

(第7期高知県保健医療計画 評価調書)

脳卒中	P 1
心筋梗塞等の心血管疾患	P 3
糖尿病	P 5
救急医療	P 8
周産期医療	P10
小児医療	P12
感染症	P14

(現状把握のための指標)

脳卒中	P16
心筋梗塞等の心血管疾患	P21
糖尿病	P25
救急医療	P28
周産期医療	P29
小児医療	P31

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	脳卒中	担当課名	保健政策課	◎達成 ○改善傾向 △変わらない ×悪化傾向 -評価できない					
第7期 高知県保健医療計画 記載内容									
現状	課題	対策	目 標					次期計画に向けた総括	
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	達成状況		
【予防の状況】 ●喫煙率 男性28.6% 女性7.4% ●食塩摂取量 男性9.3g 女性8.4g ●運動習慣のある者 20～64歳男性20.4% 女性19.0% 65歳以上男性50% 女性38.2% ●生活習慣病リスクを高める飲酒者 男性16.4% 女性9.3% ●発症患者の基礎疾患 高血圧71.7% 脂質異常症30.7% 糖尿病23.9% ●心原性脳塞栓症発症者の心房細動合併患者のうち治療中の者 35.9% 【脳卒中の発症と死亡】 ●病型 脳梗塞1,869人(73.2%) ラクナ梗塞834人(47%) アテローム血栓性梗塞568人(30%) 心原性脳塞栓症467人(25%) 脳出血537人(21.0%) くも膜下出血146人(5.7%) ●再発率 940人(32.1%) ●年齢調整死亡率 男性38.0人(全国38.4) 女性20.5人(全国21.3) ●受療率(人口10万人対) 入院261で全国1位(全国125) 【病院前救護と救急搬送の状況及びt-PA治療】 ●搬送方法 救急車 48% 救急車・ヘリ以外43% ヘリ5% ●t-PA治療が時間制限のため使用できなかった患者の割合34.5% 【医療提供体制の状況】 (急性期) ●脳卒中を診る医師、t-PA治療・脳外科手術可能な医療機関、早期リハビリテーションの地域偏在 ●退院先は、自宅と回復期リハビリ病棟に各約40%、約5%が医療療養、約3%が介護施設、約12%が死亡又はその他 (回復期) ●地域偏在あり。在院日数は全国平均を20日上回るが、回復期・慢性期病棟等の患者を含む。 (慢性期) ●在宅療養では再発予防や合併症予防のために多職種連携が必要であり、在宅療養推進により在宅復帰率が上昇しても慢性期病床数は減少していない。	1. 発症予防 ●危険因子は、高血圧、糖尿病、喫煙、脂質異常症、不整脈、過度の飲酒 ●危険因子についての啓発と特定健診受診、生活習慣改善が必要 ●特に最大の危険因子である高血圧対策は、血圧測定、栄養・食生活習慣改善、身体活動・運動習慣改善、禁煙、多量飲酒抑制による血圧低下が重要 2. 病院前救護と救急搬送の状況・急性期の医療提供体制 ●医療資源やアクセス性に地域差。ドクターヘリは夜間稼働不可であり、陸路搬送のため長時間の搬送になる地域あり。 ●救急車、ドクターヘリ以外は、t-PA療法を行わなかった割合が高いため最適な救急搬送要請が必要。	1. 予防 ●危険因子の知識啓発(県) ●インセンティブ事業による健康づくり県民運動展開(県) ●健診受診率の向上(県、保険者) ●従事者研修、体制強化による特定保健指導の充実(県、保険者) ●健診後未治療ハイリスク者の受診勧奨強化(県、保険者) ●患者教育、専門医と連携し知識共有(県) 2. 病院前救護活動と救急搬送の状況・急性期の医療提供体制 ●脳卒中プロトコル策定の検討(県、高知県救急医療協議会メディカルコントロール専門委員会) ●脳卒中への理解浸透、迅速な救急要請によるt-PA治療へのアクセス性向上(県) ●脳卒中センター治療成績公表を検討(県) ●脳卒中センター(脳卒中支援病院)準備病院の治療成績公表対象、連携体制構築の検討(県、脳卒中医療体制検討会議) ●施設間ネットワークを構築し、複数の医療機関が連携し24時間急性期診療を提供できる体制を目指す(県)	1. 脳血管疾患発症者数	2,826	3,048 【R4年】	増加させない	×	・脳血管疾患発症者数及び受療率は増加(高齢化の影響も考えられる)。 ・指標5については、脳卒中発症予防の観点からの目標値であったが、心房細動の治療薬服用中で心原性脳塞栓症を起こした者の割合が増えることは望ましくないもので、目標として適切でないのではないかという意見あり。次期計画での見直しが必要。 ・特定健診受診率、特定保健指導実施率は増加しているが、壮年期の受診率が低い等引き続き受診率向上の取組が必要。また、特定保健指導対象者(メタボ該当者・予備群)は増加。発症予防・重症化予防対策の充実強化が必要。	
			2. 脳血管疾患受療率(10万人当たり)	入院 261 外来 72	入院 214 外来 130 【R2年】	入院170以下 外来直近値以下	×		
			3. 特定健診受診者(降圧剤の服用者)収縮期血圧140mmHg未満の割合	男性66% 女性69%	男性64.3% 女性65.8% 【R2年度】	70%以上	△		
			4. 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万人当たり)	248	211.8 【R2年】	270	×		
			5. 心原性脳塞栓症患者における心房細動合併者で治療中の割合	35.9%	44.0% 【R4年】	40%以上	(要検討)		
			6. 糖尿病患者の外来受療率(人口10万人当たり)	179	176 【R2年】	200以上	×		
			7. 喫煙率	男性28.6% 女性7.4%	男性27.0% 女性6.4% 【R4年度】	男性20% 女性5%	△		
			8. 特定健診受診率	46.6%	52.5% 【R元年度】	70%	○		
			9. 特定保健指導実施率	14.6%	23.7% 【R元年度】	45%	○		
			【参考】特定保健指導対象者の減少率	平成20年度比 13.39%減少	平成20年度比 10.46%減少 【R3年度】				
			1. 脳血管疾患の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	男性 37.6 女性 20.2	男性 33.1 女性 18.23 【R3年】	男性34.0 女性16.0	○		・脳血管疾患の年齢調整死亡率は、全国と比較高い状況が続いていたが、R2.2～県立あき総合病院を脳卒中センターとして指定する等、医療提供体制の強化により、年々減少。全国との差は縮まりつつある。(男性+1.1、女性+1.42) ・脳卒中プロトコルが策定、運用されたことで、救急体制が強化された。 ・急性期医療は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を特に大きく受けたため、数値のみでの評価が難しい。 ・高知県脳卒中患者実態調査の調査票の見直しにより、収集できるデータが増え、急性期医療の状況が視覚化できるようになった。 ・指標7は、調査表の精度の問題(発症時間等の未記入が多い)もあるが、発症後速やかに受診につながるよう脳卒中の発症時の症状や対応についての県民啓発が必要と考えられる。
			2. 脳梗塞の年齢調整死亡率(人口10万人あたり)	男性17.7 女性 9.0	男性 15.75 女性 7.29 【R3年】	男性16.0 女性8.0	◎		
			3. 脳出血の年齢調整死亡率(人口10万人あたり)	男性14.7 女性 5.0	男性 12.89 女性 5.35 【R3年】	男性13.0 女性4.0	○		
			4. くも膜下出血の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	男性 3.7 女性 5.7	男性 3.91 女性 5.4 【R3年】	男性2.5 女性4.0	△		
5. 発症90日後のmRS4-5	今後検討	4: 7件(8.9%) 5: 11件(13.9%)【R3年】	データ集約※1 (R3～)	—					
6. 急性期病院から在宅等の生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	40.7%	42.3% 【R4年】	50%以上	○					
7. 救急車・ドクターヘリ搬送以外の患者で、時間超過による禁忌でt-PA投与できなかった件数と割合	55%、44件	64.8%、206件【R4年】	30%、24件	(評価困難)					
8. t-PA投与した症例数/発症4.5時間以内来院でt-PA投与が禁忌でない症例数	今後検討	180件 【R4年】	データ集約※1 (R3～)	—					
9. 発症から受診まで4.5時間以内の割合	今後検討	52.0% 【R4年】	55%以上	—					
10. 病院到着からt-PA療法開始までの時間60分以内の割合	今後検討	51.7% 【R4年】	データ集約※1 (R3～)	—					
11. 脳卒中プロトコルの策定	なし	策定・運用開始 【H31年4月】	策定の検討を実施	◎					
	3. 回復期～慢性期 ●約3割が再発。発症予防不十分。 ●データ集積が乏しい。	3. 回復期～慢性期の医療提供体制 ●糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参考にした脳卒中再発予防施策検討(県) ●回復期から慢性期のデータ集積(県) ●脳卒中後遺症等に伴う摂食嚥下機能障害の治療やケアに対応できる歯科医師・歯科衛生士の人材育成(県、歯科医師会)	1. 回復期リハビリテーション病棟から在宅復帰率	今後検討	79.1% 【R3年】	データ集約※2 (R1～)	—	・高知大学の回復期アウトカム調査により、回復期の脳卒中患者の実態把握が可能となった。 ・高知あんしんネット上での地域連携パスの稼働等、連携体制のための基盤が整備されつつある。 ・今後は、患者等への適切な情報提供及び相談支援体制の強化、急性期～回復期～維持期の医療連携並びに医療・介護・福祉の連携体制のより一層の推進が必要。	
			2. 回復期医療機関退院時のFIM	今後検討	平均84.6点【R3年】	データ集約※2 (R1～)	—		

※1 高知県脳卒中患者実態調査等によりデータを集積し、現状値を把握する。(R3～)
※2 高知大学及び高知県回復期リハビリテーション病棟連絡会の協力を得ながら、現状値を把握する。(R1～)

第7期 高知県保健医療計画(脳卒中) PDCAシート

■令和4年度の取組

項目	番号	P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
					課題	今後の対策
発症の予防	1	【保健政策課】 (生活習慣の改善) ・健康づくりひとくちメモ(30秒テレビ広報、年間104回)による栄養・運動・ストレス・喫煙・飲酒・血管病の重症化予防・高血圧等の啓発 ・高知家健康パスポート事業による健康づくりの県民運動の展開 ・5つの分野(減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙)での健康づくりの県民運動「高知家健康チャレンジ」の展開 ・推定塩分測定事業の実施 ・家庭血圧測定を勧めるため啓発 ・減塩プロジェクトによる減塩等の啓発 ・高血圧対策サポーター企業による高血圧の啓発	・健康づくりひとくちメモによる啓発 ○栄養9回、運動9回、ストレス4回、禁煙5回、飲酒5回、血管病の重症化予防5回、高血圧5回(R5.3月末) ・5つの分野(減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙)での健康づくりの県民運動「高知家健康チャレンジ」の展開 ○テレビCMの放送やチラシ・ポスター等の広報媒体等による総合的な啓発(11月) ○量販店や地域の関連団体と協働したプロモーションの実施(11月) ○高知家健康パスポートと連携したアプリイベントによるプロモーションの実施(11月) ・高知家健康パスポート事業による県民運動の展開 アプリのメリットを生かした健康パスポート事業の拡充による県民の健康意識のさらなる醸成 ○ロコミによるパスポート取得者増を目指し、アプリに紹介機能を追加 ○アプリのメッセージ機能による情報取得機会(健診受診勧奨やイベント情報等)の増大 ○双方向通信によるニーズ把握や健康意識等の調査:5回実施 ○個人が「達成感」を得られるイベントの定期的な開催:7回実施 ・全市町村(31市町村)で国保集団健診対象者に推定塩分測定事業を実施(通年) ・家庭血圧測定を勧めるための指導教材を作成し、医療機関、健診機関、市町村、薬局に配布(6月～7月) ・高血圧サポーター企業による高血圧予防の啓発(通年) ・減塩プロジェクト参加企業35社(スーパー、食品メーカー)による減塩の啓発や減塩商品の紹介などを展開(通年)	・健康づくりひとくちメモによる啓発 多くの県民の視聴が得られる夕方のローカル情報番組内で放映することにより、健康づくりへの関心を広めることにつながった ・「高知家健康チャレンジ」の展開 量販店や市町村等と協働でプロモーションを行ったことで、生活習慣の改善につながる意識醸成を図ることができた。 ①アンケート結果:認知度41%、受容度89% ②健康パスポートアプリでのアンケート: 認知度59%、受容度88% ・健康パスポート事業 アプリのメリットを生かした取組を進めたことで県民の健康意識のさらなる醸成を図ることができた。 ○アプリダウンロード件数:42,661件(前年比13,962件増) ・県民健康・栄養調査で、収縮期血圧(40歳以上)の平均値130mmHg以下は、男性は改善傾向、女性は変わらない結果であった。また、食塩摂取量は男女とも変わらない結果であった。	・健康づくりひとくちメモによる啓発 定期的な啓発が必要 ・「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む団体を増やし、県民とのタッチポイントの拡大を図り、認知度の向上、行動変容の後押しをする必要がある。 ・高知家健康パスポート事業 依然として働きざかり世代の死亡率が全国平均より高く、職場での健康づくりが十分ではない。 また、市町村におけるデジタル化を活かした健康づくりの取組が進んでいない。 ・血圧及び減塩対策の継続が必要。	・健康づくりひとくちメモによる啓発の継続 ・「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む企業・団体を増やすとともに、プロモーション期間の拡大を図る。 ・高知家健康パスポート事業 アプリに事業所版及び市町村版の新機能を実装し、それぞれが独自の取組を推進することで、県民の健康づくりをさらに盛り上げていく。 ・減塩に関する取組の継続
	2	【保健政策課・国民健康保険課】 (健康診断の受診率向上) ・市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布(7月・10月) ・特定健診対象前世代の39歳をターゲットとした意識啓発リーフレットの配布(2月) ・リーフレット(受診勧奨及び意識啓発)発送時期に合わせて新聞・WEB広告の掲載やテレビ・ラジオCM及びSNSによる受診勧奨・意識啓発を実施。 ・特定健診情報提供事業を実施 ・特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月初任者編、10月経験者編Ⅰ、1月経験者編Ⅱの3回) (ハイリスク者対象) ・高血圧・脂質異常症の健診後未受診者・治療中断者への受診勧奨	・市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布(8月・9.818部、10月・2,010部) 特定健診対象前世代である39歳への意識啓発リーフレットの配布(1月末・1,478部) ・新聞広告の掲載(8月13日掲載、2月掲載予定)、テレビ・ラジオCM、WEB広告、SNSによる受診勧奨・意識啓発実施(8月実施、10月・2月実施予定)。 ・特定健診受診促進事業による医療機関向けの啓発チラシ及びヒント集を配布(3月・15,500部) ・特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月24日初任者編、10月18日経験者編Ⅰ) ・1市で、AIが予測した治療復帰確率と重症化傾向から4つのセグメントに分け、ナッジ理論を活用した通知等による受診勧奨を実施(11/4、2/3)	・市町村国保の特定健診受診率は新型コロナの影響を受け、令和1～2年度に減少、令和3年度にはやや上昇。 ・令和元年度から情報提供事業を開始し、令和3年度は事業により全体の受診率が0.4%上昇。 ・医療機関から患者に受診を促すための資料を作成することで、受診率向上に向けた取組の支援を行った。 ・特定保健指導従事者研修会を実施し、スキルアップにつなげた。 ・モデル市町村において高血圧、脂質異常症等の未治療、治療中断者にはがきによる受診勧奨を実施。	・受診率は上昇傾向にあるが、全国平均及び目標値には達していない。 ・市町村国保の年齢別受診率を見ると、40歳から50歳代前半が低い。 ・健康行動につながる効果的な保健指導の実施が必要	・集団健診の受診率を向上させつつ、医師会との連携による医療機関からの受診勧奨の強化。 ・テレビCMやインターネット等を活用し、特定健診対象前世代への特定健診の意識啓発と、受診率の低い40歳代前半、節目となる50、60歳への受診勧奨を実施。(市町村国保) ・研修会を継続して実施。
救急搬送体制・急性期の医療提供体制	3	【保健政策課】 (急性期の医療提供体制整備と急性期患者の実態把握・分析) ・R5年度保健医療計画の改定作業に向けた協議 ・高知県脳卒中患者実態調査の確実な実施	・保健医療計画の見直しに合わせた高知県の脳卒中センターの要件の検討 ・欠損データの最小化を図り、調査協力医療機関での確実な実施	・高知県脳卒中患者実態調査では、調査協力医療機関の協力により、調査票の見直しによる収集データの増加や精度向上が図れた。調査を継続するとともに、調査結果の啓発等への活用について検討していく必要がある。	・脳卒中センターの枠組みの検討の継続が必要 ・調査結果を、県民への啓発等に活用することが必要	・脳卒中センターの枠組みについて検討する。 ・調査結果の活用について検討する。
	4	【医療政策課】 (医師確保) ・貸付金制度や若手医師の育成、県外からの医師の招聘に向けた取り組みを継続する。	・将来県内の指定医療機関において脳神経外科医として勤務する意志のある学生に対し、奨学金を加算して貸与した。 ・脳神経外科に係る専門医の資格取得を目指す医師を指導する指導医に対し支援を行った。	・奨学金受給者のうち、脳神経外科を志望し加算を受ける医学生 3～6名/年 ・県の支援により脳神経外科に係る専門医の資格を取得した医師 脳神経外科専門医または脳卒中専門医1～6名/年	・脳神経外科医を確保するため、継続した取り組みが必要	・貸付金制度や若手医師の育成、県外からの医師の招聘に向けた取り組みを継続する。
	5	【消防政策課・医療政策課】 (病院前救護と救急搬送) ・脳卒中プロトコールの適切な運用	・各消防本部において、脳卒中患者に対し脳卒中プロトコールに基づき活動	・各消防本部において、脳卒中患者に対し脳卒中プロトコールに基づき活動を行っている。	・脳卒中プロトコールに基づいた活動の継続	・活動中に疑義等が生じた場合には、見直しを行う。
	6	【高知中央・高幡・安芸医療圏脳卒中地域連携の会】 (地域連携・多職種連携) ・連携の会の認知と、新規参入を促していく ・かかりつけ医など生活期との連携強化 ・色々な取り組みをしている県内の医療機関等から、医師やコメディカルによる講演の継続	・高知中央・高幡・安芸医療圏脳卒中地域連携の会合同会合の開催(すべてWeb開催) 1. 講演会・脳バシートマイナーチェンジに関しての報告 2. 講演会・事務局からの連絡事項 3. 講演会・使用状況調査報告 4. 第18回Kochi Stroke フォーラム 5. 講演会・事務局からの連絡事項	・引き続き医療機関や施設への協力依頼が必要。 ・1年間のデータまとめ、および報告ができた。 ・高知あんしんネットへの加入連携の会への参加を促していく。	・あんしんネットを活用して統計等をとれるようにすること。 ・webを活用して合理的に研修等を行っていく。	・連携の会の認知と、高知あんしんネットの加入を促していく。 ・医師やコメディカルによる講演の継続
	7	【幡多地域連携バス検討委員会】 (地域連携・多職種連携) ・二次性骨折予防への対応 ・高知あんしんネット上の地域連携バスを稼働させる。	・診療報酬改定にて新設された二次性骨折予防継続管理料に対応した大腿骨地域連携バスを改定し、二次性骨折予防に役立てている。 ・高知あんしんネットとはたまるねつとのバス連携が完成した。今後高知あんしんネット上の地域連携バスを稼働させる予定である。	・R4/7/13に二次性骨折予防に関する勉強会を開催 ・連携医療機関を訪問し、高知あんしんネットの地域連携バスの操作方法を説明した。 ・高知あんしんネットの地域連携バスについては、12月稼働を目指していたが、個人情報諮問のため、延期された。R5/2/20に高知県個人情報諮問を行い承認された。	高知あんしんネットの地域連携バス稼働	
回復期～慢性期の医療提供体制	8	【在宅療養推進課】 (歯科医師・歯科衛生士の人材の育成) ・摂食嚥下機能を評価し、食支援への対応ができる歯科医師の育成 ・在宅歯科医療研修を継続し、歯科医療従事者の資質向上を図る	・介護職等を対象とした口腔ケア等のWEBセミナーの配信(R4.6.1～R4.7.15) ・各地域における歯科医療従事者の在宅歯科医療への対応力向上研修の実施(R4.10.16、R4.10.30) ・介護施設等での摂食嚥下機能評価の実践研修実施に向けて施設側と調整したが、コロナ第7波により実施できなかった。	・介護職を対象に、多職種連携、脳卒中患者の食支援等の研修をWEB形式で実施し、関係職種と在宅歯科との連携推進を図った。 ・コロナ流行下ではあったが、オンライン併用にて研修を開催し、歯科医療従事者の専門知識や専門技術の習得・資質向上を図ることができた。	・摂食嚥下機能評価ができる歯科医師の育成が必要 ・在宅歯科医療に関わる歯科医療従事者の更なる資質の向上が必要	・実践が可能な介護現場における摂食嚥下機能評価ができる歯科医師の育成(継続) ・各地域における歯科医療従事者の在宅歯科医療への対応力向上(継続)
	9	【回復期リハビリテーション病棟連絡会】 (地域連携・多職種連携) ・活動目標を「退院後の生活を知る」とし年間取り組みテーマを「参加・活動を念頭に置き、他職種を理解しながら各専門職の質を上げてチームアプローチを行う」とし、研修・会議等を実施する。 ・研修事業:2～3回、(新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながらリモート研修会等を行う) ・看護師長主任会:研修会終了後、年3回程度実施予定	・Web会議を活用した運営会議 ・年4回の研修会予定	・計画通りに実施できている。 ・Web研修であるがグループ討議なども行い、連携強化につながった。	学会形式での発表が行えていない。	コロナ感染状況に応じた開催方法により実施し、連携を強化する。
	10	【脳卒中患者の長期的機能予後予測に関する研究事務局(高知大学)】 (回復期患者の実態把握・分析) ・集計データの送付依頼の継続 ・欠損データの最小化を目指す ・年間集計をR4年4月に行い、医学情報センターにて解析、6月に報告予定	・回復期病棟データベース実行委員会での進捗管理 ・医療機関への協力依頼 ・回復期患者の実態把握・分析のための年間集計をもとに医学情報センターにて解析 ・痙攣についてのデータ収集	・引き続き医療機関への協力依頼が必要。 ・1年間のデータまとめ、および報告ができた。	・会議や研修の在り方を考える。	・会議や研修の仕方を、Webを活用して合理的に行っていく。
	11	【回復期病棟データベース実行委員会】 (回復期患者の実態把握・分析) ・1年を3期に分け、協力医療機関にデータ提出を依頼。 ・集計結果報告を行う。 ・データ提出がされていない医療施設への提出を促す。 ・新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、実行委員会の開催を行う。	・データ収集を継続 ・Webを活用した、運営会議の開催	・あんしんネットへのバス導入が開始となり、データ集約方法の検討が必要。 ・令和4年12月末までのデータに関しては、関連施設の協力のもと、ほぼ出揃っているが、まだ提出されていない施設もある。	・活動主体の再構築が必要。 ・データ提出にバラつきがある	・全体の方針を含め検討していく。 ・活動主体を決めて、会議を行っていく。 ・個別に連絡を取り、データ欠損をなくしていく。

第7期 高知県保健医療計画 評価調査

評価項目	心血管疾患	担当課名	保健政策課
------	-------	------	-------

第7期 高知県保健医療計画 記載内容

◎達成 ○改善傾向 △変わらない ×悪化傾向 -評価できない

現状	課題	対策(主体)	目 標					達成状況	次期計画 に向けた総括
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)			
【予防の状況】 ●メタボリックシンドローム該当者及び予備軍 特定健診受診者中 27.8%(男性41.4% 女性13.6%) ●特定健診受診率 46.6%(全国平均より3.5ポイント低い) ●保健指導実施率 14.6%(全国平均より2.9ポイント低い) ●年齢調整外来受療(人口10万人当たり) 高血圧254.3人 糖尿病99.4人 脂質異常症 43.9人	1. 発症前 ●危険因子についての啓発と特定健診等による把握、生活習慣改善を通じた発症リスク低減が重要 ●保健指導、医療機関受診に着実につながる特定保健指導の徹底、受診勧奨取組が重要 ●急性心筋梗塞のハイリスク者認識、非典型症状の理解が発症から受診時間までの時間を左右する	1. 予防(心血管疾患を未然に防ぐ) ●危険因子に関する知識の普及(県) ●インセンティブ事業を活用した健康づくり県民運動展開(県) ●健診を受診しやすい環境整備(県、保険者) ●従事者研修研修、体制強化による特定保健指導充実(県、保険者) ●健診後未治療ハイリスク者の受診勧奨強化(県、保険者) ●急性心筋梗塞ハイリスク者に対する教育活動(かかりつけ医) ●心血管疾患専門医師による講演など(県、市町村、医師会、歯科医師会)	1. 虚血性心疾患患者受療率(10万人当たり)	入院38人 外来65人	入院18人 外来46人 【R2年】	入院35人以下 外来60人以下	◎	・特定健診受診率、特定保健指導実施率は目標値を達成していないが改善傾向。壮年期の受診率が低いので引き続き受診率向上の取組が必要。 ・特定保健指導対象者(メタボ該当者及び予備群)は増加傾向。 ・高血圧、糖尿病の受療率は低下。複数のデータの推移を注視していく必要がある。 ・特定保健指導対象者(メタボ)の増加傾向が続けば、糖尿病、心血管疾患の発症数にも影響が出てくる可能性が高く、発症予防・重症化予防対策の充実強化が必要。	
【患者の状況】 ●入院患者数 急性心筋梗塞約450人 狭心症約3,000人 心不全約1,500人 解離性大動脈瘤約60人 ●死亡率 急性心筋梗塞7.8% 急性大動脈解離7.6% ●年齢調整死亡率(10万人当たり) 心疾患 男性70.1 女性35.7 急性心筋梗塞 男性29.3 女性9.8 大動脈瘤及び解離 男性3.9 女性3.0	【急性心筋梗塞患者の受療動向】 ●入院 高幡、安芸医療圏は中央へ流入あるが安芸医療圏での受診増		2. 喫煙率	男性28.4% 女性7.4%	男性27.0% 女性6.4% 【R4年度】	男性20% 女性5%	○		
			3. 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(10万人当たり)	248人	211.8人 【R2年】	270人以上	×		
			4. 糖尿病患者の外来受療率(10万人当たり)	179人	168人 【R2年】	200人以上	×		
			5. 脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(10万人当たり)	43.9人	51.1人 【R2年】	50人以上	◎		
			6. 特定保健指導対象者の減少率	平成20年度比13.39%減少	平成20年度比10.46%減少【R3年度】	平成20年度比25%減少	×		
			7. 特定健診受診率	46.6%	53.5% 【R3年度】	70%	○		
			8. 特定保健指導実施率	14.6%	24.4% 【R3年度】	45%	○		
【病院前救護と救急搬送の状況】 ●一般市民により心肺機能停止が目撃された心原性の心停止症例の1ヶ月後の生存率 16.2% ●同上の社会復帰率 10.3% ●AED設置数 3,259台 うち、24時間対応可能施設1,042台 ●一般市民による除細動実施件数 9件 ●急性心筋梗塞における人口カバー率(DPC対象施設) 30分以内61% 60分以内81.5% ●心不全における人口カバー率(DPC対象施設) 30分以内86.7% 60分以内 97.7% ●各保健医療圏における認知～現場到着～病院到着平均時間は平均的	2. 救護搬送体制 ●急性心筋梗塞治療センターはアクセス性に課題があるが、あき総合病院の対応で改善の方向性あり	2. 救護搬送体制 ●消防と各医療機関の連携体制の構築(高知県救急医療協議会メディカルコントロール専門委員会) ●救急車内12誘導心電図伝送導入検討(県) ●適切な心肺蘇生法を行えるための講習受講促し(県) ●早期発見、早期受診重要性に関する県民への啓発(県、医師会) ●医師、看護師、救急救命士対象の研修推進(県、医師会)	1. 急性心筋梗塞死亡率 (出典:JROAD)	7.8%	9.8% (全国:8.5%) 【R3年】	7.5%以下	×	・急性心筋梗塞による年齢調整死亡率(人口動態統計)は、医療体制の整備により、減少傾向にあるものの、依然として全国と比較すると突出して高い傾向が続いている。JROADによる急性心筋梗塞等の入院中の死亡率については、全国との乖離はそれほどないが、県におけるデータ収集体制の構築が必要。 ・救護搬送体制や急性期の医療提供体制は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を、特に大きく受けているため、数値のみでの評価は難しい。 ・急性期の医療提供体制については医師確保等、様々な対策が必要となることから、引き続きデータ集約をするともに、対策の検討が必要。	
【急性期の医療提供の状況】 ●急性期医療資源は中央医療圏に偏在 ●虚血性心疾患に係る医療提供 発症から病院到着までの時間の平均 あまり短縮していない ●大動脈解離及び大動脈瘤に係る医療提供 ステントグラフト内挿術SCR 60.3～76.6 大動脈瘤切除術SCR 96.9～237.3 ●心不全に関わる医療提供 入院患者数は、2035年に2015年の約1.3倍に増加見込み	3. 急性期の医療提供体制 ●D to Bは改善傾向だが発症から病院到着までの時間の平均はあまり改善がみられない ●あき総合病院を治療成績対象としていない ●学会等で心臓血管外科医・麻酔科医が不在時に急性大動脈解離の緊急手術に対応できない場合あり	3. 急性期の医療提供体制 ●来院から治療までの時間短縮、急性心筋梗塞治療センターの標準的治療成績公表(県) ●急性心筋梗塞治療センターの要件を満たしていかなくとも、地域のニーズが高い場合は治療成績対象とし、現状把握、今後の連携体制構築検討(県) ●心臓血管外科医・麻酔科医不在時に、急性大動脈解離の緊急手術に対応できる施策検討	【参考】急性心筋梗塞年齢調整死亡率(出展:人口動態調査)	18.81% 【H27】 (全国:10.95%)	14.82% (全国:8.16%) 【3年】				
			2. 急性大動脈解離死亡率 (出典:JROAD)	7.6%	8.4% 【R3年】	7.0%以下	×		
			3. 一般市民により心肺機能停止が目撃された心原性の心肺停止症例の1か月後生存者数(5年間平均)	15.2人	16.0人 【H29～R3年】	20人以上	△		
			4. 一般市民により心肺機能停止が目撃された心原性の心肺停止症例の1か月後社会復帰者数(5年間平均)	10.8人	8.8人 【H29～R3年】	13人以上	×		
			5. 再灌流療法実施率	91.4%	90.7% 【R4年】	低下させない	○		
			6. 病院到着からバルーン拡張までの時間(door to balloon time)90分以内の割合が8割以上	急性心筋梗塞治療センター2病院で実施可能	急性心筋梗塞治療センター2病院で実施可能 【R4年】	全ての急性心筋梗塞治療センターで実施可能	△		
			7. 発症からの病院到着までの時間の平均が4時間以下	急性心筋梗塞治療センター2病院で実施可能	全ての急性心筋梗塞治療センターで実施可能 【R4年】	全ての心筋梗塞治療センターで実施可能	◎		
			8. 普通・上級救命講習の受講者数(1万人対)	128人	36.6人 【R3年】	140人以上	×		
			9. 24時間使用可能なAED設置数	1,042台	2,029台 【R5年7月】	1,500台以上	◎		
【回復期～慢性期の状況】 ●心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)届出医療機関数 中央8、高幡1、幡多1 ●心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)入院SCR 中央164.8 高幡27 幡多71.6 ●心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)外来SCR 中央89 ●心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅱ)届出医療機関数 高幡1 入院SCR(県)26.5 外来SCR(県)17.1 ●平均在院日数14日以内割合 狭心症/陳旧性心筋梗塞90%以上 急性心筋梗塞60%程度 安芸2.6日 中央25.1日 高幡30.7日 幡多5.6日 県23.1日	4. 回復期～慢性期の医療提供体制 ●慢性心不全憎悪による再入院等の現状把握が不十分 ●地域の医療機関で心不全に対応できる体制を整えることが重要 ●心臓リハビリテーションを実施可能な施設が少なく、地域偏在がある ●心不全の緩和ケアに関して必ずしも医療職の間でコンセンサスがとれているとは言えない	4. 回復期～慢性期の医療提供体制 ●心不全憎悪による再入院率等の現状把握、課題設定・対策(県、レジストリ研究) ●急性憎悪後心不全患者が地域の医療機関に速やかに移行できる体制整備、急性憎悪時の専門医療機関診療との連携体制構築(県) ●心不全再発予防のため、専門職チームでの関わり、心臓リハビリテーション充実と地域差縮小(県) ●心不全緩和ケア実態把握検討、普及啓発(県)	1. 1年以内の慢性心不全患者の再入院率(%)	1. 今後数値を把握し検討	1. 27.9% 【R3年10月時点】	1. 慢性心不全患者の再入院率等についてデータを集積し、現状値を把握する。	◎	・高知県急性非代謝性心不全患者レジストリ研究により、心不全患者の再入院率等が明らかとなり、心不全対策の重要性の裏付けとなった。 ・R2年度から高知大学に委託し、心不全対策推進事業を開始。急性増悪→回復と入院退院を繰り返す心不全患者の支援のための、病診連携や医療・介護の従事者及び患者の理解促進につながっており、今後も継続した取組が必要。 ・「心大血管疾患リハビリテーション」の施設基準の届出をしていない機関でも、心疾患患者に対するリハビリを行っている場合があり、次期計画策定にあたっては指標等の再検討が必要。	
	2. 心臓リハビリテーションが実施可能な医療機関数	2. 中央 8 高幡 2 幡多 1	2. 安芸 1 中央 8 高幡 3 幡多 3 【R5年度】	2. 直近値以上	◎				

第7期 高知県保健医療計画(心血管疾患) PDCAシート

■令和4年度 の取組

項目	番号	P(計画)	D(実行)	C(評価) ※ 平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※ 第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
					課題	今後の対策
発症前・予防	1	【保健政策課】 (生活習慣の改善) ・健康づくりロメモ(30秒テレビ広報、年間104回)による栄養・運動・ストレス・喫煙・飲酒・血管病の重症化予防・高血圧等の啓発 ・5つの分野(減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙)での健康づくりの県民運動「高知家健康チャレンジ」の展開	・健康づくりひとくちメモによる啓発 栄養9回、運動9回、ストレス4回、禁煙5回、飲酒5回、血管病の重症化予防5回、高血圧5回(R5.3月末) ・5つの分野(減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙)での健康づくりの県民運動「高知家健康チャレンジ」の展開 ○テレビCMの放送やチラシ・ポスター等の広報媒体等による啓発(11月) ○量販店や地域の関連団体と協働したプロモーションの実施(11月) ○高知家健康パスポートと連携したアプリイベントによるプロモーションの実施(11月)	・健康づくりひとくちメモによる啓発 多くの県民の視聴が得られるタワのローカル情報番組内で放映することにより、健康づくりへの関心を広めることにつながった ・「高知家健康チャレンジ」の展開 量販店や市町村等と協働でプロモーションを行ったことで、生活習慣の改善につながる意識醸成を図ることができた。 ○アンケート結果 ①街頭アンケート:認知度41%、受容度89% ②健康パスポートアプリでのアンケート: 認知度59%、受容度88%	・健康づくりひとくちメモによる啓発 引き続き、定期的な啓発が必要 ・「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む団体を増やし、県民とのタッチポイントの拡大を図り、認知度の向上、行動変容の後押しをする必要がある。	・健康づくりひとくちメモによる啓発の継続 ・「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む企業・団体を増やすとともに、プロモーション期間の拡大を図る
	2	【保健政策課】 (生活習慣の改善) ・高知家健康パスポート事業による健康づくりの県民運動の展開	・高知家健康パスポート事業による県民運動の展開 アプリのメリットを生かした健康パスポート事業の拡充による県民の健康意識のさらなる醸成 ○口コミによるパスポート取得者増を目指し、アプリに紹介機能を追加 紹介機能を活用したパスポートI 取得者584名 ○アプリのメッセージ機能による情報取得機会(健診受診勧奨やイベント情報等)の増大 41回の情報発信(市町村からの情報発信含む) ○双方向通信によるニーズ把握や健康意識等の調査:5回実施 ○個人が「達成感」を得られるイベントの定期的な開催 6月(466名参加)、8月(1,531名参加)、10月(454名参加)、11月(1,674名参加)、12月(2,128名参加)、1月(2,834名参加)、2月(2,975名参加)	・健康パスポート事業 アプリのメリットを生かした取組を進めたことで県民の健康意識のさらなる醸成を図ることができた。 ○アプリダウンロード件数:42,661件(前年比13,962件増)	・高知家健康パスポート事業 依然として働きざかり世代の死亡率が全国平均より高く、職場での健康づくりが十分ではない。 また、市町村におけるデジタル化を活かした健康づくりの取組が進んでいない。	・高知家健康パスポート事業 アプリに事業所版及び市町村版の新機能を実装し、それぞれが独自の取組を推進することで、県民の健康づくりをさらに盛り上げていく
	3	【保健政策課】 (高血圧対策) ・推定塩分測定事業の実施 ・家庭血圧測定を勧めるため啓発 ・減塩プロジェクトによる減塩等の啓発 ・高血圧対策サポーター企業による高血圧の啓発 ・高知家健康チャレンジ〜塩分マイナス1gへの普及啓発	・31市町村で国保集団健診対象者に推定塩分測定事業を実施(通年) ・家庭血圧測定を勧めるための指導教材を作成し、医療機関、健診機関、市町村、薬局に配布(6月〜7月) ・高血圧サポーター企業による高血圧予防の啓発(通年) ・減塩プロジェクト参加企業35社(スーパー、食品メーカー)による減塩の啓発や減塩商品の紹介などを展開(通年)	・推定塩分摂取量測定事業をR2に開始し、R4には31市町村で国保集団健診対象者13,944人が受検した。測定値の平均は男性9.43g、女性9.06gであった。市町村からは、減塩の動機付けとして効果的との意見が多かった。 ・H30〜R4年度に高血圧対策サポーター企業を127社認定。 ・キャッチコピーによる県内一斉啓発(テレビCM、チラシ配布等)により行動変容の後押しとなった。	・推定塩分摂取量測定事業を継続し、現状把握や分析、評価の実施が必要 ・引き続き官民協働による高血圧対策、減塩対策が必要	・推定塩分摂取量測定結果を効果的な保健指導につなげていくとともに、減塩の普及啓発を実施 ・民間企業との連携による取り組みを継続
	4	【保健政策課・国民健康保険課】 (特定健診等の受診率向上) ・市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布(7月・10月) ・特定健診対象前世代の39歳をターゲットとした意識啓発リーフレットの配布(2月) ・リーフレット(受診勧奨及び意識啓発)発送時期に合わせて新聞・WEB広告の掲載やテレビ・ラジオCM及びSNSによる受診勧奨・意識啓発を実施。 ・特定健診情報提供事業を実施 ・特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月初任者編、10月経験者編I、1月経験者編IIの3回)	・市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布(8月・9,818部、10月・2,010部) 特定健診対象前世代である39歳への意識啓発リーフレットの配布(1月末・1,478部) ・新聞広告の掲載(8月13日掲載、2月掲載予定)、テレビ・ラジオCM、WEB広告、SNSによる受診勧奨・意識啓発実施(8月実施、10月・2月実施予定)。 ・特定健診受診促進事業による医療機関向けの啓発チラシ及びヒント集を配布(3月・15,500部) ・特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月24月初任者編、10月18日経験者編I)	・市町村国保の特定健診受診率は新型コロナの影響を受け、令和1〜2年度に減少、令和3年度にはやや上昇。 ・令和元年度から情報提供事業を開始し、令和3年度は事業により全体の受診率が0.4%上昇。 ・医療機関から患者に受診を促すための資料を作成することで、受診率向上に向けた取組の支援を行った。 ・特定保健指導従事者研修会を実施し、スキルアップにつなげた。	・受診率は上昇傾向にあるが、全国平均及び目標値には達していない。 ・市町村国保の年齢別受診率を見ると、40歳から50歳代前半が低い。 ・特定保健指導に関する専門的知識の習得が必要。	・集団健診の受診率を向上させつつ、医師会との連携による医療機関からの受診勧奨の強化。 ・テレビCMやインターネット等を活用し、特定健診対象前世代への特定健診の意識啓発と、受診率の低い40歳代前半、節目となる50、60歳への受診勧奨を実施。(市町村国保) ・研修会を継続して実施。
	5	【保健政策課】 (ハイリスク者対策) ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムによる健診後未治療ハイリスク者及び治療中断者への医療機関の受診勧奨 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムの介入結果から事例集を作成し、未実施の保険者、医療機関への不プログラムの普及啓発 ・血管病調整看護師の活動定着と役割の周知 ・高血圧、脂質異常の健診後未治療者・治療中断者への受診勧奨	・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、健診後の未治療ハイリスク者及び治療中断者について医療機関への受診勧奨を実施(通年) ・血管病調整看護師の活動定着に向け13医療機関での実践支援(委託:高知県立大学)。取組周知のための公開講座の開催(10/8、11/12) ・モデル1市で、AIが予測した治療復帰確率と重症化傾向から4つのセグメントに分け、ナッジ理論を活用した通知による受診勧奨を実施(11/4)	・R3年度特定健診受診者のうち未治療ハイリスク者に対する指導成功割合は35.5%、R3年度の治療中断者については68.7%と、受診割合は増加傾向にある。 ・血管病調整看護師の活動が、地域ごとの連携体制の構築へとつながっていくような働きかけが必要。 ・事業効果の検証及び未治療ハイリスク者等への受診勧奨体制の構築に向けた検討を継続する。	・糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて、未治療ハイリスク者や治療中断者に対する受診勧奨を継続するとともに、糖尿病治療中のコントロール不良者も増加傾向にあることから治療中ハイリスク者に対するかかりつけ医と保険者が連携した保健指導についても推進する必要がある。 ・高血圧等の未治療者・治療中断者への受診勧奨体制の構築が必要	・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく受診勧奨や治療中ハイリスク者への保健指導の推進 ・高血圧等の未治療者・治療中断者への受診勧奨体制の構築に向けた検討
救護搬送体制	6	【消防政策課・保健政策課】 (住民啓発) ・救急車の適正な利用等について、様々な機会をとらえた啓発の実施	・ポスターの掲示に係る取組を継続 ・＃7119の活用について広報を継続	・＃7119の活用について、ポスター、カード、マグネット、CM、ラジオ、HPで広報を行い、県民に周知された。	・啓発活動の継続	・様々な機会をとらえ、啓発を行う。
	7	【消防政策課】 (人材育成) ・医療機関等が行う研修等について県が情報を集約し、周知 ・JPTECの開催	・高知県内の救急医療関係の研修や学会の開催情報を収集し、県内の消防本部及び救急医療機関へ情報提供 ・JPTECを開催し、外傷現場において傷病者に応じた観察・処置と医療機関の選定、適切かつ迅速な搬送を行える人材を育成	・救急医療症例検討会の開催案内を周知 ・JPTECを開催し、消防職員9名が参加	・取組の継続 ・JPTECの開催方法	・医療機関と連携し情報収集に努める。 ・JPTECの開催について、関係機関と調整を図る。
急性期の医療提供体制	8	【保健政策課】 (急性期の治療成績の向上) ・急性心筋梗塞治療センターの治療成績の公表 ・県民向け啓発の実施	・6病院へのR3年実績の報告依頼(8月) ・R3年治療成績のとりまとめ(9月) ・心血管疾患医療体制検討会議にて確認後、県ホームページで公表予定 ・高知大学、民間企業と連携した循環器疾患対策に係る啓発等の実施 ・全国と比較し年齢調整死亡率の高い急性心筋梗塞に焦点を当てた県民向け啓発の実施(5月、11月)	・病院到着からバルーン拡張までの時間が90分以内の割合が8割以上である治療センターは、2病院(33%)であり、昨年と同様であった。 ・発症から病院到着までの時間の平均は、全ての治療センターで4時間未満であった。 ・産官学連携事業において、急性心筋梗塞のリスク因子等についてポスターやYou Tube等による啓発を実施。	・引き続き、バルーン拡張、病院到着までの時間短縮に向けた取組が必要 ・啓発の継続が必要	・時間短縮に向けた具体的対応の検討 ・県民が発症時に早期に受診できるよう、啓発活動を継続
回復期〜慢性期の医療提供体制	9	【保健政策課】 (心不全対策) 高知大学に委託し、心不全対策推進事業を実施 ・9つの基幹病院の心不全相談窓口の活用推進 ・9つの基幹病院を中心とした地域毎の勉強会の実施 ・心不全に関する公開講座及び関係機関への出前講座の実施 ・教育資料「高知県心不全手帳」の改定	・心不全連携の会の開催(2回(R4.12.1現在)) ・心不全相談窓口の活用推進について協議 ・基幹病院において、地域毎の勉強会を実施 ・県民向け公開講座及び関係機関への出前講座の開催に向けた協議 ・高知県版心不全手帳の改定及び自己管理可能な患者への心不全ポイント自己管理用紙の導入について協議	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けつつも、基幹病院ごとの勉強会等を開催し、医療従事者及び介護職員等の関係者の資質向上や連携体制づくりへと繋がった。 ・また、高知県版心不全手帳の改定により、自己管理用紙の導入が出来た。	・地域との連携体制強化を継続 ・心不全相談窓口の活用推進 ・県民向け公開講座及び関係機関への出前講座の継続が必要 ・心不全手帳の活用等を通じて心不全患者の支援体制の充実に向けた取組の継続が必要。	・地域ごとの連携体制強化を継続 ・心不全相談窓口の活用推進 ・県民向け公開講座及び関係機関への出前講座の実施 ・心不全手帳の活用促進

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	糖尿病	担当課名	保健政策課
------	-----	------	-------

第7期 高知県保健医療計画 記載内容

現状(医療計画策定時)	課題	対策	項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	第8期保健医療計画策定 に向けた総括 (項目全体の評価及び課題等)
【予防の状況】 ●40～69歳の肥満状況 男性34.2% 女性20.2% ●運動習慣のある者 20～64歳男性20.4% 女性19.0% 65歳以上男性50.0% 女性38.2% ●特定健康診査受診率 46.6%(全国平均より3.5ポイント低い) ●特定保健指導実施率 14.6%(全国平均より2.9ポイント低い) ●市町村国保特定健康診査実施状況 個別15.2% 集団20.6%	1. 予防 ●危険因子啓発、特定健診等による健康状態把握・生活習慣改善による発症リスク低減必要 ●栄養・食生活習慣改善、運動習慣定着などの身体活動・運動習慣改善重要	1. 予防 ●危険因子の知識普及(県) ●インセンティブ事業による健康づくりの県民運動展開(県) ●未受信者への受診勧奨、がん健診とのセット化といった環境整備、健診受診率の向上(県、保険者) ●従事者研修、体制強化による特定保健指導の充実(県、保険者) ●健診後未治療ハイリスク者の受診勧奨強化(県、保険者) ●専門医師による講演など実施(県、市町村、医師会、歯科医師会) ●公開講座など実施(県、医師会、歯科医師会) ●広報紙やラジオ、テレビでの県民への広報、事業主と連携した職域での啓発活動(県)	1. 糖尿病有病者数(40～74歳) 2. 糖尿病予備群数(40～74歳) 3. 健康パスポート交付者数 4. 特定健康診査受診率 5. 特定保健指導実施率 6. 公開講座、啓発活動開催 7. 運動によるインセンティブ事業実施市町村数 8. 健康パスポートと連携した運動イベント数	1. 28,608人 2. 32,565人 3. 13,500人 4. 46.6% 5. 14.6% 6. 行っている 7. 14 8. 50	1. 36,065人【R2年度】 2. 40,716人【R2年度】 3. 42,661人【R5.3月末】 4. 53.7%【R3年度】 5. 24.4%【R3年度】 6. 行っている【R4年度】 7. 34【R4年度】 8. 254【R5.3 月末】	1. 増加させない 2. 30,000人以下 3. 50,000人【R3年度末】 4. 70% 5. 45% 6. 各保健医療圏ごとに年1回以上 7. 34市町村 8. 100以上	・健康づくりひとくちメモや「高知家健康チャレンジ、高血糖予防CM等により、糖尿病予防のための知識を広く周知できた。 ・インセンティブ事業により健康づくり県民運動の展開を図った。 ・TVや新聞、SNS等様々な媒体を使った受診勧奨や関係機関との連携により健診の受診率向上を図った。 ・育成研修会により特定保健指導従事者の資質向上を図り、特定保健指導の充実を進めた。 ・糖尿病公開講座や高知城ブルーライトアップにより、糖尿病の知識の普及を図った。 ・血糖値有所見者の割合が増加傾向であり、糖尿病有病者や予備群の割合も減っていないため、取組の強化が必要 ・特定健診の受診率向上に向け、関係機関と連携した取組の充実と強化が必要。 特定保健指導の利用勧奨の徹底と特定保健指導従事者の質の向上が必要 ・全市町村で未治療ハイリスク者・治療中断者への受診勧奨ができた。 ・治療中ハイリスク者に対し、治療内容を踏まえた保健指導ができるよう、糖尿病看護の専門家を派遣し、市町村の取組の支援ができた。 ・糖尿病性腎症透析予防強化プログラムを作成し、高知市を含むすべての福祉保健所圏域で実施ができた。 ・透析予防強化プログラムの介入によって腎機能の低下を防止でき、結果として透析導入の時期を遅延することが示唆された。 ・全ての福祉保健所圏域で血管病調整看護師を育成し、重症化しやすい患者の院内及び地域の連携した療養支援体制を構築した。 ・医科と歯科が連携した治療体制づくりに向け、糖尿病-歯周病医科歯科連携パンフレットを作成し、医療機関で糖尿病患者に配布できた。 ・自己判断による服薬中断を予防するため、患者教育用の見える化した資料を作成できた。 ・病診連携の強化を図るため二次医療圏毎に外来栄養食事指導事例検討会を開催した。 ・糖尿病性腎症による重症化を予防するため、医療機関と保険者の連携体制のさらなる強化が必要 ・糖尿病専門医とかかりつけ医による共同診療体制の推進や管理栄養士不在の診療所からの紹介患者の栄養指導を含めた病診連携の強化が必要 ・糖尿病と歯周病の関係についての継続した啓発が必要
【患者の状況】 ●年齢調整外来受療率(人口10万人対) 99.4 ●特定健診受診者40～74歳で糖尿病が強く疑われる者 約2万8千人(対象人口の約8.2%) ●糖尿病の可能性を否定できない者 約3万2千人(対象人口の約9.3%) ●特定健診での未治療ハイリスク者 市町村国保602人 協会けんぽ330人 後期高齢者107人 ●特定健診での糖尿病治療者のうちHbA1c7.0%以上 1,485人 ●糖尿病合併症あり、糖尿病治療レセプトが無い者 市町村国保753人 協会けんぽ268人 ●人工透析患者 2,303人(人口1万人当たり31.8人) ●新規透析導入患者 276人 うち、糖尿病性腎症 115人(41.7%) 人口10万人当たりでは15.8人 ●糖尿病網膜症により新規硝子体手術を受けた患者数 77人 人口10万人対10.6人 ●年齢調整死亡率 男性6.1 女性2.1 ●外来栄養食事指導料SCR 安芸35.1 中央77.3 高幡12 幡多32.9 県62.5 ●受療動向(入院) 高幡、安芸は中央医療圏へ流出 30%～50%(10人～20人程度)	2. 患者への対応 ●特定健康診査にて保健指導、受診勧奨実施するも、自覚症状無しのため未受診継続・受診中断あり。 ●上記には重症化進行に伴い、糖尿病性腎症を原疾患とする新規人工透析導入者も含まれるため対策必要	2. 患者への対応 ●糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおいて、未受診者・治療中断者へ受診勧奨及び危険性に対する情報提供等の保健指導実施 ●同プログラムにおいて、重症化ハイリスク者への病診連携、外来栄養食事指導、保健指導のいずれか又は組み合わせを実施	1. 糖尿病性腎症による新規人工透析患者数 2. 糖尿病網膜症により新規に硝子体手術を受けた糖尿病患者数 3. 糖尿病外来受療率 4. 糖尿病治療中断者数 5. 未治療ハイリスク者数	1. 108人 2. 77人 3. 179 4. 今後検討 5. 1,039人	1. 117人【R1～R3の平均値】 2. 59人【R2年】 3. 168【R2年】 4. 349人【R4年度】 5. 195人【R3年度】	1. 増加させない 2. 増加させない 3. 200以上 4. *現状値を把握 5. *現状値を把握	
【医療提供体制の状況】 ●糖尿病教室実施医療機関数 県35 安芸4 中央27 高幡1 幡多3 ●糖尿病内科医師数 県23 安芸0 中央21 高幡0 幡多1 ●糖尿病教育入院可能医療機関数 県66 安芸3 中央44 高幡5 幡多14 ●小児糖尿病治療実施可能医療機関数 県22 安芸3 中央12 高幡2 幡多4 ●日本糖尿病学会専門医在籍医療機関数 県23 安芸0 中央22 高幡0 幡多1 ●日本内分泌学会専門医在籍医療機関数 県14 安芸0 中央14 高幡0 幡多0 ●日本糖尿病学会糖尿病専門医数 県42 安芸0 中央41 高幡0 幡多1 ●日本腎臓学会腎臓専門医数 県26 安芸0 中央25 高幡0 幡多1 ●日本糖尿病療養指導士数 県162 安芸9 中央138 高幡1 幡多9 ●高知県糖尿病療養指導士数 県449 安芸164 中央206高幡9 幡多70 ●24時間緊急時初期対応実施可能医療機関数 県56 安芸5 中央36 高幡4 幡多11 ●糖尿病の集学的治療実施可能医療機関数 県16 安芸2 中央11 高幡1 幡多2 ●糖尿病透析予防指導管理料の届出施設数 県14 安芸0 中央13 高幡0 幡多1 ●糖尿病腎症による透析実施可能医療機関数 県37 安芸3 中央27 高幡2 幡多5 ●管理栄養士配置医療機関数 県141 安芸9 中央107 高幡9 幡多16 ●外来栄養食事指導実施件数 県1023 安芸35 中央920 高幡10 幡多58 ●糖尿病網膜症への光凝固療法実施可能医療機関数 県38 安芸3 中央28 高幡2 幡多5 ●積極的に歯科健診を勧めている医療機関数 県157 安芸11 中央123 高幡5 幡多18	3. 医療提供体制 ●各職種間、紹介・逆紹介の連携体制が十分とは言えない。 ●糖尿病専門的医療従事者は県中央部へ集中 ●医療機関における管理栄養士による外来栄養食事指導実施件数及び連携体制が十分ではない。	3. 医療提供体制 ●糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿って保険者への情報提供・保健指導(かかりつけ医) ●医療資源の地域偏在緩和のため高知県糖尿病療養指導士との連携推進(県、医師会) ●糖尿病患者に対する積極的歯科健診受診勧奨(医師会、歯科医師会) ●糖尿病連携手帳を活用し多職種との連携を図る。 ●外来栄養食事指導推進事業を推進し(県、栄養士会)、外来栄養食事指導実績向上(協力医療機関)、管理栄養士不在診療所等からの紹介患者の病診連携に取り組む。	6. 特定健診受診者で、糖尿病治療中の者のうち、HbA1c7.0%以上の数 7. 未治療ハイリスク者・治療中断者への受診勧奨を実施した件数 8. 未治療ハイリスク者・治療中断者への受診勧奨で受診につながった人数 9. 保険者がかかりつけ医にプログラム連絡票を送付した人数 10. 保険者へ送られた情報提供書の枚数 11. 専門医療機関(栄養指導あり)と連携した人数 12. 専門医療機関(栄養指導なし)と連携した人数 13. 外来栄養食事指導推進事業に基づいて他の医療機関に紹介された人数 14. 保険者による保健指導の対象となった人数 15. 医療圏ごとの外来栄養食事指導SCR ＜中間見直し追加項目＞ 16. 1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数 17. 糖尿病患者の新規下肢切断術の件数	6. 1,485人 7. 今後検討 8. 今後検討 9. 今後検討 10. 今後検討 11. 今後検討 12. 今後検討 13. 今後検討 14. 今後検討 15. 安芸 35.1 中央 77.3 高幡 12 幡多 32.9 16. 6 17. 59	6. 1,543人【R2年度】 7. 未治療ハイリスク者121人【R3年度健診受診者】 治療中断者71人【R4年度健診受診者】 8. 未治療ハイリスク者43人【R3年度健診受診者】 治療中断者37人【R4年度健診受診者】 9. 290人【R3年度】 10. 12枚【R3年度】 11. 10人【R3年度】 12. 1人【R3年度】 13. 131人【R4年度】 14. 11人【R3年度】 15. 安芸 39.3 中央 96.4 高幡 15.8 幡多 26.7【R2年】 16. 7【R3年度】 17. 50【R2年】	6. 700人以下 7. *現状値を把握 8. *現状値を把握 9. *現状値を把握 10. *現状値を把握 11. *現状値を把握 12. *現状値を把握 13. **現状値を把握 14. *現状値を把握 15. 各医療圏100以上 16. 現状値の把握 17. 現状値の把握	

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	糖尿病	担当課名	保健政策課
------	-----	------	-------

令和4年度の取組

項目	番号	P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
					課題	今後の対策
予防	1	【保健政策課】 (生活習慣の改善) ○健康づくりひとくちメモ(30秒テレビ広報、年間104回)による栄養・運動・ストレス・喫煙・飲酒・糖尿病等血管病の重症化予防・高血圧等の啓発 ○高知家健康パスポート事業による健康づくりの県民運動の展開 ○5つの分野(減塩・野菜摂取・運動・節酒・禁煙)での健康づくりの県民運動「高知家健康チャレンジ」の展開 ○高血糖予防のための啓発の実施 【福祉保健所】 ○幡多福祉保健所・栄養士ネットワークが連携した普及啓発イベントの開催 ○幡多福祉保健所・健康づくり団体等が連携した普及啓発イベントの開催	【保健政策課】 ○健康づくりひとくちメモによる啓発 ・栄養9回、運動9回、ストレス4回、禁煙5回、飲酒5回、糖尿病等血管病の重症化予防5回、高血圧5回(R5.3月末) ○高知家健康パスポート事業 アプリのメリットを生かした健康パスポート事業の拡充による県民の健康意識のさらなる醸成 ・ロコミによるパスポート取得者増を目指し、アプリに紹介機能を追加 紹介機能を活用したパスポート1取得者584名 ・アプリのメッセージ機能による情報取得機会(健診受診勧奨やイベント情報等)の増大 38回の情報発信(市町村からの情報発信含む) ・双方向通信によるニーズ把握や健康意識等の調査:5回実施 ・個人が「達成感」を得られるイベントの定期的な開催 6月(466名参加)、8月(1,531名参加)、10月(454名参加)、11月(1,674名参加)、12月(2,128名参加)、1月(2,834名参加)、2月(2,975名参加) ○「高知家健康チャレンジ」の展開 ・テレビCMの放送やチラシ・ポスター等の広報媒体等による総合的な啓発(11月) ・量販店や地域の関連団体と協働したプロモーションの実施(11月) ・高知家健康パスポートと連携したアプリイベントによるプロモーションの実施(11月) ○高血糖予防のための啓発の実施 ・高血糖予防のためのCMを、テレビ(約150本)、Google広告(表示回数100万回)、TOHOシネマズ 高知(放送機関2週間)、YouTube(配信回数6万回)等で放映し、啓発(10月) 【福祉保健所】 ○幡多福祉保健所・栄養士ネットワークが連携した普及啓発イベントの開催(11/27実施予定) イベント名:四万十市産業祭 内容:糖尿病に関するパネル展示、栄養相談等 参加者:約150名 ○幡多福祉保健所・健康づくり団体等が連携した普及啓発イベントの開催(9/11) 開催場所:フジグラン四万十 内容:野菜350g当てクイズ、高知家健康パスポートアプリの啓発等 参加者:397名(幡多福祉保健所)	○健康づくりひとくちメモによる啓発 多くの県民の視聴が得られる夕方のローカル情報番組内で放映することにより、健康づくりへの関心を広めることにつながった。 ○健康パスポート事業 アプリのメリットを生かした取組を進めたことで県民の健康意識のさらなる醸成を図ることができた。 ・アプリダウンロード件数:42,661件(前年比13,962件増) ○「高知家健康チャレンジ」の展開 量販店や市町村等と協働でプロモーションを行ったことで、生活習慣の改善につながる意識醸成を図ることができた。 ・アンケート結果 ①街頭アンケート:認知度41%、受容度89% ②健康パスポートアプリでのアンケート: 認知度59%、受容度88% ○高血糖予防のための啓発の実施 CM等の広告媒体を活用した啓発を行ったことで、高血圧予防に関する意識醸成を図ることができた。 ・アンケート結果(該当アンケート):認知度34%、受容度86% 【福祉保健所】 ○産業祭等での啓発により、若い世代へ啓発できる貴重な機会となった。 ○商業施設等での普及啓発により、健康づくりへの関心が高くない住民に対しても、糖尿病を含めた生活習慣病予防について情報提供できる重要な機会となった。	○健康づくりひとくちメモによる啓発 引き続き、定期的な啓発が必要 ○高知家健康パスポート事業 アプリに事業所版及び市町村版の新機能を実装し、それぞれが独自の取組を推進することで、県民の健康づくりをさらに盛り上げていく。 ○「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む企業・団体を増やすとともに、プロモーション期間の拡大を図る。 ○高血糖予防のための啓発の実施 「高知家健康チャレンジ」の取組と連動させることで、費用対効果を上げる。 【福祉保健所】 ○新型コロナウイルス感染症の影響で、施設や医療機関からの協力を得ることが難しかった。 ○新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し、大々的なPRは実施していなかったため、参加者がまばらな状態であった。	○健康づくりひとくちメモによる啓発の継続 ○高知家健康パスポート事業 アプリに事業所版及び市町村版の新機能を実装し、それぞれが独自の取組を推進することで、県民の健康づくりをさらに盛り上げていく。 ○「高知家健康チャレンジ」の展開 協働で取り組む企業・団体を増やすとともに、プロモーション期間の拡大を図る。 ○高血糖予防のための啓発の実施 「高知家健康チャレンジ」の取組と連動させることで、費用対効果を上げる。 【福祉保健所】 ○商業施設等での健康づくりイベントの継続
	2	【保健政策課】 (健康診断の受診率向上) ○市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布(7月・10月) ○特定健診対象前世代の39歳をターゲットとした意識啓発リーフレットの配布(2月) ○リーフレット(受診勧奨及び意識啓発)発送時期に合わせて新聞・WEB広告の掲載やテレビ・ラジオCM及びSNSによる受診勧奨・意識啓発を実施。 ○特定健診情報提供事業を実施 ○特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月初任者編、10月経験者編Ⅰ、1月経験者編Ⅱの3回)	○市町村国保の40歳代前半、50歳、60歳をターゲットとした受診勧奨リーフレットの配布 (8月・9,818部、10月・2,010部) ○特定健診対象前世代である39歳への意識啓発リーフレットの配布(1月末・1,478部) ○新聞広告の掲載(8月13日掲載、2月掲載予定)、テレビ・ラジオCM、WEB広告、SNSによる受診勧奨・意識啓発実施(8月実施、10月・2月実施予定)。 ○特定健診受診促進事業による医療機関向けの啓発チラシ及びヒント集を配布(3月・15,500部) ○特定保健指導従事者のスキルアップを図るため研修会を開催(6月24日初任者編、10月18日経験者編Ⅰ)	○市町村国保の特定健診受診率は新型コロナの影響を受け、令和1～2年度に減少、令和3年度にはやや上昇。 ○令和元年度から情報提供事業を開始し、令和3年度は事業により全体の受診率が0.4%上昇。 ○医療機関から患者に受診を促すための資料を作成することで、受診率向上に向けた取組の支援を行った。 ○特定保健指導従事者研修会を実施し、スキルアップにつなげた。	・受診率は上昇傾向にあるが、全国平均及び目標値には達しておらず受診率向上に向けた関係機関との連携が必要。 ・市町村国保の年齢別受診率を見ると、40歳から50歳代前半が低いため受診率の低い若い世代への受診勧奨の強化が必要 ・特定保健指導に関する専門的知識の習得が必要。	・集団健診の受診率を向上させつつ、医師会との連携による医療機関からの受診勧奨の強化。 ・テレビCMやインターネット等を活用し、特定健診対象前世代への特定健診の意識啓発と、受診率の低い40歳代前半、節目となる50、60歳への受診勧奨を実施していく。 ・特定保健指導従事者育成研修会を継続し、健診結果のアセスメント力の向上及び効率的・効果的な保健指導力を支援していく。
	3	【高知県医師会・CDE高知・福祉保健所・日本糖尿病協会高知県支部】 (糖尿病の知識の普及) ○東部地区の関係機関が連携した啓発の実施、イベントの周知 ポピュレーションアプローチをテーマとした東部地区糖尿病研修会の開催(安芸福祉保健所) ○糖尿病公開講座の開催(幡多福祉保健所)	○世界糖尿病デーに合わせ高知城をブルーライトアップ(高知県医師会)及び関連したポケットティッシュの配布(高知県医師会) ○市町村向け糖尿病研修会(安芸福祉保健所) R4.12.19開催、参加者:14人、テーマ:「効果的な予防啓発」 ○糖尿病公開講座の開催(幡多福祉保健所)(3/5実施予定) 開催場所:土佐清水市立中央公民館 テーマ:塩を控えること、痩せること 3.1 参加者:52名	○糖尿病に対する意識向上を促し、周知する機会となった。(高知県医師会) ○市町村が作成した広報誌等を用い、講師から具体的な助言を受けることで、対象者を明確にする方法や対象者が自分の事として捉えられ行動変容へとつながる媒体作成方法を学ぶことが出来た。(安芸福祉保健所) ○動脈硬化の危険因子や適切な食事・運動など、糖尿病を含めた生活習慣病予防について地域住民に啓発することができた。(幡多福祉保健所)	○高知城ライトアップの周知啓発が必要。(高知県医師会) ○予防啓発活動の最前線にいる市町村職員の予防に関する知識を深める必要がある。 ・テーマをしぼったポピュレーションアプローチを強化し生活習慣の改善を図る必要がある。(安芸福祉保健所) ○R3年度は宿毛市で、R4年度は土佐清水市での開催としており、それ以外の市町村での実施ができていない。(幡多福祉保健所)	○高知城ライトアップを継続する(高知県医師会) ○令和5年度は減塩対策にテーマを絞り生活習慣の改善を図る。 ・市町村向け糖尿病研修会の開催を継続する。(安芸福祉保健所) ○実施していない市町村で糖尿病公開講座の開催(幡多福祉保健所)

評価項目	糖尿病	担当課名	保健政策課
------	-----	------	-------

令和4年度の取組

項目	番号	P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
					課題	今後の対策
患者への対応	4	【保健政策課】 (糖尿病の重症化予防) ○高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく重症化予防対策 ○基幹病院における糖尿病患者への生活指導強化及び地域との連携強化 ○糖尿病性腎症透析予防強化プログラムに基づく透析導入予防対策 ○医療機関における糖尿病患者支援体制の強化 ○糖尿病予備群及び治療中ハイリスク者への発症予防対策	○糖尿病アドバイザー派遣事業の実施(通年) ○医療機関の協力強化のため、各福祉保健所毎に研修会を開催 ○糖尿病性腎症重症化予防プログラムⅡの介入結果から事例集を作成し、プログラムの普及啓発を実施 ○糖尿病性腎症透析予防強化事業において、新たに野市中央病院、島津病院、大月病院をモデル医療機関に追加(R4.9月時点)。R4年度は新たに27名に介入予定。 ○糖尿病予備群への発症予防として、持続血糖測定機器を用い、ICTを活用した保健指導を実施。介入群、非介入群による効果検証を行う。 ○地域の基幹病院において、かかりつけ医の看護師や地域の保健師等と連携した糖尿病患者への支援が促進されるよう、血管病調整看護師の活動定着に向けた研修等を実施。	○糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて、未治療者・治療中断者の受診率は増改傾向にあるが、治療中ハイリスク者への保健指導については全市町村での実施ができていない。 ○糖尿病性腎症透析予防プログラムによる介入の結果、令和4年度までの中間報告として、腎機能の低下を防止し、透析導入時期を遅延させる可能性が見えた。 ○糖尿病予備群に対するICTを活用した保健指導については、検証数は限られるものの、介入群、非介入群いずれも血糖値が改善。	○市町村の保健師等のマンパワー不足、保健指導力の向上 ○糖尿病性腎症透析予防強化プログラムによる介入効果の周知が必要 ○糖尿病予備群を対象としたICTを活用した保健指導の実施については、さらなる検証が必要	○糖尿病アドバイザー派遣等を通じた糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進 ○糖尿病性腎症透析予防強化プログラムの介入効果の見える化(冊子等啓発資料の作成) ○糖尿病予備群を対象としたICTを活用した保健指導の実施及び効果検証
	5	【高知県医師会・薬剤師会・CDE高知・福祉保健所】 (専門職のスキルアップ) ○研修会等でのCDE高知単位取得機会の確保(高知県医師会) ○東部地区の関係機関が連携した活動(安芸福祉保健所)	○CDE高知単位取得及び日本医師会生涯教育講座認定研修会の認定(高知県糖尿病研究会他12回)(高知県医師会) ・日本医師会から糖尿病性腎症重症化要望を目的としている「J-DOME」事業の周知と参加依頼を高知県医師会HPIに掲載 ○東部地区糖尿病研修会の開催(安芸福祉保健所) 東部地区糖尿病研修会 R5.2.2開催、参加者:33人、テーマ:「糖尿病治療薬」 ○血管病重症化予防にかかる医療機関と市町との連携のための研修会(須崎福祉保健所)(R5.3.15)	○コメディカルの参加もあり、専門職のスキルアップを図る機会となった(高知県医師会) ○糖尿病の標準的な治療、治療薬、薬局での服薬支援について理解を深める機会となった。 ○住民や患者への関わり方、薬・食事・運動の必要性について理解が深まった。(須崎福祉保健所)	○多職種の認定を目指した研修会の継続が必要。(高知県医師会) ○研修会の周知方法や、開催方法の工夫が必要である。(安芸福祉保健所) ○参加者が少なく、特に医師の参加が少ないことが課題(須崎福祉保健所)	○研修会の認定を継続する。(高知県医師会) ○研修会案内は郵送するだけでなく、所のホームページへの掲載や会議等で広く周知していく。(安芸福祉保健所) ・開催方法は、オンラインだけでなく交流の場となるよう今後もハイブリット形式での開催とする。(安芸福祉保健所) ○開催時期や呼びかけ方の工夫(須崎福祉保健所)
医療提供体制	6	(歯科) ○歯周病と糖尿病等の全身疾患との関係に関する内容のテレビ番組の制作放送 ○テレビCMの放送 ○歯科衛生士を対象にした研修会を3回実施 ○歯周病予防啓発リーフレットの作成 ○事業所での歯科保健指導の実施(15回)	○歯周病と糖尿病等の全身疾患との関係についてテレビ番組の放送(R5.2.25) ○テレビCMの放送(18本) ○歯科衛生士を対象とした研修会の開催(R4.7.18、R4.8.28am,pm) ○歯周病予防啓発リーフレットを作成し、市町村、福祉保健所へ配付 ○事業所での歯科保健指導の実施(15回)	○研修により、事業所での歯科保健指導が実施できる歯科衛生士を29名養成 ○歯周病と糖尿病との関係性、定期的な歯科健診の重要性について県民に周知する機会となった。	○10代～30代で歯周病と全身疾患との関係を知っている者の割合が低い。引き続き幅広い年代への周知啓発が必要。	○歯周病による全身疾患への影響についてCM制作・放送の実施 ○歯科衛生士を対象とした研修会の継続 ○事業所での歯科保健指導の継続
	7	【高知県栄養士会】 (専門職のスキルアップ等) ○栄養指導技術の向上のため、継続してスキルアップ研修会を開催する。 ○栄養ケア・ステーションに専任コーディネーターを配置し、診療所で栄養食事指導を担当する管理栄養士のフォローアップを行い、派遣調整等を行う。 ○協力医療機関からの外来栄養食事指導報告書の集計と事業の推進及び指導件数の増加に向けた啓発を行う。 ○県民および医療機関に対し、外来栄養食事指導啓発活動を実施する。	【高知県栄養士会】 ○外来栄養食事指導推進事業スキルアップ研修会を高知市(幡多地区はWEB)で開催し、延べ37施設72名の参加があった。(R4年7月30日) ○二次医療圏ごとに事例検討会の開催(高知市、須崎、安芸、幡多) ○栄養ケア・ステーションに専任コーディネーターを配置し、診療所で外来栄養指導を担当する管理栄養士等との調整。 ○診療所担当者連絡会の開催(年2回) ○継続した外来栄養食事指導の実施に向けて診療所との調整。 ○外来栄養食事指導報告書の集計と県への報告。 ○ホームページや会員お便りでの啓発を実施。	【高知県栄養士会】 ○事例検討会では、高知市15施設延べ46名(R5年2月5日)、須崎8施設8名(R4年11月19日)、安芸5施設延べ9名(R4年10月27日)、幡多7施設延べ9名(R4年11月19日)の管理栄養士の参加があった。栄養士会員・非会員を問わず、幅広い年代の管理栄養士が事例発表を担当し、発表スキルの向上に繋がり、少人数での情報交換会のため、お互いが顔の見える会となり、円滑でより具体的な情報交換が行われた。各圏域内でのネットワーク形成の第一歩となった。 ○栄養ケア・ステーションへの専任コーディネーターを配置し、診療所との調整を実施し、高知市、香南市、津野町(2診療所)、田野町、四万十市の6診療所で実施することができた。 ○診療所担当者連絡会では、外来栄養食事指導の情報共有を行った。 ○協力医療機関からの外来栄養食事指導報告書の集計と事業の推進及び指導件数の増加に向けた啓発を行うことができた。	【高知県栄養士会】 ○外来栄養食事指導を担当する管理栄養士のスキルアップが必要。 ○診療所に通院する患者が栄養食事指導を受けることができる仕組みの啓発活動を継続することが必要。 ○管理栄養士不在の診療所に管理栄養士配置の啓発が必要。	【高知県栄養士会】 ○栄養指導技術の向上のため、今後も継続してスキルアップ研修会・事例検討会を開催する。 ○引き続き栄養ケア・ステーションに専任コーディネーターを配置し、診療所で栄養食事指導を担当する管理栄養士のフォローアップを行い、派遣調整等を行う。 ○協力医療機関からの外来栄養食事指導報告書の集計と事業の推進及び指導件数の増加に向けた啓発を行う。 ○県民および医療機関に対し、外来栄養食事指導啓発活動を実施する。
	8	【保健政策課】 (外来栄養食事指導の体制整備) ○協力医療機関の周知	○県HPIにて協力医療機関の掲載	○協力医療機関は91医療機関となり、外来栄養食事指導件数や栄養指導目的の紹介患者数、糖尿病患者紹介数が増加した。	○協力医療機関を増やすために、継続した協力医療機関制度の周知が必要 ○取組を評価するために栄養食事指導件数の継続した把握が必要 ○圏域内のネットワークづくりや連携強化の取組が必要	○協力医療機関制度の継続した周知 ○圏域毎の検討会を通して、ネットワークづくりや関係機関との連携を強化していく。
	9	【保健政策課】 (医療と保健の療養支援体制の整備)	○糖尿病薬服薬実態調査の実施(R4.11) ○研修会の実施(R5.3)	○自己判断による服薬中断の予防のために、患者教育用の見える化した資料の作成ができた。 ○保険薬局が糖尿病薬に関する相談窓口であることを糖尿病患者や家族に周知することができた。 ○糖尿病療養指導士を取得した薬剤師を糖尿病アドバイザーとして市町村に派遣し、患者の重症化予防の取組を支援できた	○自己中断による治療・服薬中断を防止するためのさらなる取組を充実することが必要。	○関係機関と連携した医療提供体制の充実

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	救急医療	担当課名	医療政策課
------	------	------	-------

第7期 高知県保健医療計画 記載内容

現状	課題	対策	目標				第8期保健医療計画策定に向けた総括 (項目全体の評価及び課題等)
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	
救急搬送の状況 ●救急出場件数及び搬送人員は増加傾向 平成27年は出場件数、搬送人員ともに過去最高（出場件数39,535件、搬送人員36,699人） ●救急車の現場到着所要時間は地域によって差がある 高知県平均8.9分 (最短)土佐市消防本部 平均4.9分 (最長)嶺北広域行政事務組合消防本部 平均15.0分 ●管外搬送率は増加傾向 平成27年は34.7% 平成27年の救急要請から医療機関収容まで60分以上要した搬送人員の割合が管内搬送4.5%に対し、管外搬送24.4%となっている ●救急車による傷病程度別搬送人員のうち軽症患者の割合が半数近い	適正受診 ●救急車で搬送した救急患者のうち約半数が軽症患者 ●医師や消防機関にとって大きな負担となっている →県民の救急医療に対する理解の促進や適正受診の啓発の必要	適正受診の啓発 ●救急車、救命救急センター本来の役割確保のため、救急車の適正利用や、救急病院等への適正受診を啓発する。	救急車による軽症患者の搬送割合	44.5% 平成28年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	42.7% 令和4年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※令和3年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	30%	[適正受診] 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、通常時ベースでの評価が困難であるが、テレビ・ラジオの読み上げや啓発ボスター等、さまざまな媒体で継続的に啓発を行ってきたことで、救急車による軽症患者の搬送抑制に繋がった部分もあるが、その一方で、救急搬送件数は増加傾向にあり、軽症患者の割合も4割を超えていることから、引き続き救急医療の適正受診について啓発を行う必要がある。
	救急搬送 ●重症者に対して速やかに適切な救命処置を行い、搬送することが必要で、救急救命士のオンラインメディカルコントロールによる処置等が重要となっている。 →救急救命士を計画的に養成するとともに、消防機関と医療機関との協力体制づくりなどメディカルコントロール体制を充実、強化していくことが必要	救急搬送体制の充実 ●救急救命士増員のため、救急隊員の救急救命士養成所への派遣や資格取得者の採用等を進める。 ●MC専門委員会にて検証医と救急隊や地域の医師も含めた事後検証などを行う。 ●救急救命士などの技能の維持、向上を図るため、医療機関との協力体制づくりを進める。 ●JPTEC研修やMCLS研修を実施するとともに、指導救命士制度を充実させるなど、救急救命士をはじめとした救急隊員の資質の向上を図る。	救命救急センターへの搬送割合	39.2% 平成28年救急搬送における医療機関の受け入れ状況等実態調査 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	42.7% 令和4年救急搬送における医療機関の受け入れ状況等実態調査 (総務省消防庁) ※令和3の調査データであるが、調査名は次年度となっている	30%	
			救急隊のうち、常時救急救命士が配備されている割合 (配備とは、救急車出動時に救急救命士が搭乗していることをいう)	87.2% 平成28年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	91.7% 令和4年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※令和4年4月1日時点 ※令和3年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	100%	
搬送体制 ●ドクターカーは県内の救命救急センター全てで運用 ●高知医療センターを基地病院としてドクターヘリを運用中	医療提供体制 ●救急医療を担う医師不足から郡部の二次救急医療機関の機能が低下 それに伴い、救命救急センターに患者が集中している →医師の負担が大きく、救急医療の提供が困難になりつつある ●ドクターカーがより一層活用されるよう、各消防機関が要請しやすい運行体制を整える必要がある ●救命救急センターに多くの軽症患者が受診し、負担が大きくなっていることからその負担を軽減する必要がある。	医療提供体制の充実 ●一般社団法人高知医療再生機構や高知地域医療支援センター等と連携し、県外からの医師の招へい、赴任医師に対する支援、若手医師にとっての魅力あるキャリア形成環境の整備に努める。 ●救急科専門医の育成に関する基幹プログラムを実施している高知大学医学部附属病院、高知赤十字病院、高知医療センター及び近森病院の各病院間での連携を促進し、県内への救急科専門医の定着を図る。 ●ドクターカーの効果的な運用を行うため、各救急救命センターで異なっているドクターカーの出動基準の統一や機能連携について検討を進める。 ●三次救急医療機関の負担を軽減するために、二次救急医療機関等との連携体制を構築する。	救急車による医療機関への収容時間	39.7分 平成28年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	42.0分 令和4年版救急・救助の現況 (消防庁) ※令和3年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	38分	[医療提供体制] 研修修学金の貸与や高知大学に設置した災害・救急医療学講座などにより、県外からの赴任医師に対する支援や若手医師のスキルアップへと繋がる環境整備へと繋がった。 また、システムサーバのクラウド化や新たに導入したデジタルペーパーの活用等により、これまで以上に医療機関と消防機関間での患者情報の共有化を図ることができた。しかし、新型コロナウイルス感染症まん延時には、救急医療が逼迫し、搬送困難事例が増加したことや依然として、救命救急センターへの搬送割合が高いため、医療提供体制の維持について引き続き、検討していく必要がある。
			救急車による軽症患者の搬送割合	44.5% 平成28年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	42.7% 令和4年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※令和3年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	30%	
医療提供体制 ●高知市において「休日夜間急患センター・平日夜間小児急患センター」で休日・夜間の小児患者を主とした診療を実施 ●救急告示病院・診療所を40ヶ所認定・告示(H29.4) ●高知医療センター、高知赤十字病院、近森病院を救命救急センターとして指定			救急隊のうち、常時救急救命士が配備されている割合 (配備とは、救急車出動時に救急救命士が搭乗していることをいう)	87.2% 平成28年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※平成27年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	91.7% 令和4年版救急・救助の現況 (総務省消防庁) ※令和4年4月1日時点 ※令和3年の調査データであるが、調査名は次年度となっている	100%	
情報提供体制 ●高知県救急医療情報センターでは電話とインターネット上に開設した「こうち医療ネット」により、救急医療情報を的確に集約し情報提供 電話照会件数: 45,782件 (H28) 「こうち医療ネット」閲覧件数: 222,831件 (H28)	情報提供体制 ●救急医療機関の適正受診に向けて、医療機能や救急医療の情報等について、引き続き県民に広く周知していく必要がある	救急医療情報提供の充実 ●「こうち医療ネット」を活用し、医療機関の診療科目や時間、提供する医療サービス、実績など、分かりやすい医療機能情報の公表に努める。 ●救急安心センター事業(＃7119)などの病院前救護に資する取組について、他県における実施状況や成果を参考としながら、検討を進めていく。	救急医療情報センター応需入力率	53.6% 平成28年度救急医療情報センター報告	95.8% 令和4年度 こうち医療ネット 応需入力率データ	100%	[情報提供体制] 医療機関への働きかけで、応需情報入力率が向上し、より有用な情報を救急隊へ提供できた。 今後も、県民の方に対しても、より有意義な医療機能や救急医療の情報等を提供していくことが必要である。

第7期 高知県保健医療計画 評価調査

評価項目	救急医療	担当課名	医療政策課
------	------	------	-------

令和4年度の取り組みについて

P(計画)	D(実行)	C(評価)	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
			課題	今後の対策
救急医療の適正利用の啓発 (県) ・救急車や救命救急センター本来の役割を確保するため、関係機関と連携し啓発ポスターの作成や新聞広告などのメディアなどを活用した救急車の適正な利用と救急病院などの適正受診の啓発を行う。	(R4) ・新聞広告掲載(1回) ・救急対応ガイドブックを配布(10,200部)。 ・救急医療啓発用ポスターを保健所等へ配布(323カ所) ・テレビ、ラジオで適正受診の啓発を行う。 ・高知県中央会情報誌「へんしも情報」に適正受診に係る情報を掲載。 ・妊娠、出産、子育て応援サイト「こうちブレマnet」の掲載情報を更新。 ・さんSUN高知令和4年9月号に適正受診に係る情報を掲載。 ・さんSUN高知令和4年1月号に適正受診に係る情報を掲載。	・新聞広告・テレビ・ラジオ等さまざまな媒体を使って啓発したが、依然として以下のような状況。(新型コロナウイルス感染症の影響もあるため、通常時ベースでの評価は不可) ・救急搬送した患者のうち軽症者の割合は高止まりしている。 (H26)44.5% (H27)44.5% (H28)44.6% (H29)44.4% (H30)45.8% (R1)44.8% (R2)42.1% (R3)43.2% (R4)44.5% ・救急出場件数及び搬送人員は増加 救急出場件数(H24)38,399件→(R3)40,212件 (1,813件増) 搬送人員(H24)35,152人→(R3) 37,169人 (2,017件増) ・一方で、県内救命救急センター(3施設)のウォークイン患者数、件数は増加しているが、割合は微減。 <件数> (H24)45,580人(H25)43,299人(H26)41,683人(H27)39,955人 (H28)39,799人(H29)37,500人(H30)35,659人(R1)34,208人 (R2)25,499人(R3)25,071人(R4)26,429人 <割合> (H24)77.6%(H25)76.7%(H26)74.2%(H27)72.4%(H28)69.5% (H29)68.4%(H30)67.7%(R1)67.9%(R2)63.1%(R3)60.1%(R4)60%	・救急搬送患者が増え続け、かつ、軽症者の割合が高どまりしている。	引き続き、啓発ポスター等、様々な広報資材を用いて、適正利用を啓発する。
救急搬送体制の充実 (県・市町村) ・救急隊員の救急救命士養成所への派遣や資格取得者の採用などを進める。	・一般財団法人救急振興財団の行う救急救命士養成研修(新規養成課程研修)への参加 (R04:16名)	・救急救命士養成研修について、毎年、各消防本部から1名以上の参加を呼び掛け、令和4年度に新規養成課程研修に参加した16名を含む17名の消防職員が救急救命士の資格を取得した。	・救急救命士数及び救急隊の常時救急救命士が配備されている割合は増えているが、今後も更なる救急救命士の確保が必要である。	・救急救命士養成所への派遣や資格取得者の採用を促進する。
(県) ・「高知県救急医療協議会メディカルコントロール専門委員会」において、必要に応じプロトコルの見直しなど救急救命処置実施基準を更新し、よりの確で迅速な搬送体制づくりを進める。 また、検証医との検討会の開催、検証票の集計と分析など事後検証体制の構築に関する検討を行う。 ・救急救命士などに対する再教育に向けて医療機関との協力体制づくりを進める。 ・JPTEC研修やMCLS研修の実施	・県内消防本部を4ブロックに分け、ブロック単位で合同検証会を実施した。 ・メディカルコントロール専門委員会を実施し、以下の項目について承認された。 (1)気管挿管プロトコールについて (2)検証医の選任及び解任について (3)プロトコルを逸脱した特定行為を指示した指示医等へのフィードバックについて ・第33回高知県JPTECプロバイダーコースを開催し、消防職員9名が参加した。	・合同検証会のWEB開催を支援することにより、コロナ禍においても救急活動における課題等を消防本部と医療機関の間で共有できた。 ・メディカルコントロール専門委員会でプロトコルの見直し等を行い、円滑な救急活動体制の整備を進めた。 ・JPTECの開催により、受講した救急隊員の資質向上を図れた。	・県内救急隊員の資質向上に向けた指導救命士の活用と指導救命士自体の質の確保を検討する必要がある。 ・さらなる資質向上の機会を増やすために救急隊員等に対して、救急関係の研修の情報提供が必要である。	・引き続きメディカルコントロール専門委員会での症例検討や事後検証等を行う。 ・県内の二次医療機関に救急救命士の病院実習の受入れについて、協力をお願いし、消防本部の病院実習契約医療機関の確保に努める。 ・JPTEC研修を継続して実施するとともに、その他の救急関係の研修や会議などの情報提供を行う。
救急医療提供体制の充実 (1)医師確保 (県) ・高知医療再生機構や高知地域医療支援センターなどと連携して県外から医師の招へい及び赴任医師に対する支援を行う ・若手医師にとって魅力あるキャリア形成環境を整備する (2)救急医療連携体制の充実 (県) ・高知県救急医療・広域災害情報システムがよりよいシステムとなるように運用改善やシステム改修等について検討する。 ・三次救急医療機関の負担を軽減するために、救急医療協議会や救急医療関係機関意見交換会等を開催し、医療機関の連携体制を構築する	(1)医師確保 ・県外から赴任した医師3名に研修修学金を貸与した。 ・高知大学に設置した災害・救急医療学講座において若手医師を育成した。 (2)救急医療連携体制の充実 ・高知県救急医療協議会及び救急医療体制検討専門委員会でICTの活用状況について報告を行う。 ・平成26年10月21日付けで新たに規定した、高知県独自の救急病院等の認定及び更新要件により、21病院について救急病院の更新を行った。	(1)医師確保 ・高いスキルを持った若手救急医の増加を図れた。 助成金を活用して救急科専門医の資格を取得した者(H26～R4)15名 (2)救急医療連携体制の充実 ・ICTを活用した医療機関と消防機関との連携体制の強化が図れた。 ・三次救急医療機関への搬送割合が依然高い状況にある (R1)約46.4%(総救急搬送人員(転院搬送除く)31,806人中救命救急センター搬送人員14,762人)※救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	(1)医師確保 ・救急医不足はまだ解消できていないため、引き続き医師の確保に向けた取り組みが必要 (2)救急医療連携体制の充実 ・三次救急医療機関へ患者が集中している。 ・二次救急医療機関の対応力の低下が進んでいる。	(1)医師確保 ・若手医師の育成とともに、県外からの医師の招聘に向けた取り組みを継続する。 (2)救急医療連携体制の充実 ・高知県救急医療・広域災害情報システムがよりよいシステムとなるよう運用やシステム改修等検討する。 ・二次、三次救急医療機関間の連携について救急医療協議会等での検討を行う。 ・二次救急医療機関、三次救急医療機関及び消防機関等で意見交換を実施し、顔の見える関係づくりを図る。
救急医療情報提供の充実 (県) ・「こうち医療ネット」を活用して医療機関の診療科目や時間などの基本的情報や提供している医療サービスや医療の実績に関する事項など、分かりやすい医療機能情報の向上に努める ・「こうち医療ネット」に掲載される医療機関の応需情報については、更新頻度が上がるよう各医療機関への働きかけを進める	救急告示病院の更新の際に応需更新率90%未満の病院がある場合は応需情報の更新について依頼する。	・応需情報入力医療機関(101件)全体の更新率は向上したが、まだ十分とはいえない。 応需更新率(H25)45.5% → (R4)46.8% (1.1%増) (R4)各医療機関区分毎の更新率 一次救急医療機関:10.7% 二次救急医療機関:95.5% 三次救急医療機関:100% ※(R4)二次、三次救急医療機関の更新率 二次、三次救急医療機関:95.8%	・二次救急医療機関及び三次救急医療機関は、ほぼ全ての機関が毎日、応需情報を入力更新している一方、一次救急医療機関の更新率が低い。	・二次救急医療機関及び三次救急医療機関については、引き続き、高い更新率を維持できるよう、一次救急医療機関については、更新頻度が上がるよう各医療機関への働きかけを進め、適切に救急患者の搬送が行われ、三次救急医療機関への集中を解決していく必要がある。

第7期 高知県保健医療計画 評価調査

評価項目	周産期医療	担当課名	医療政策課
------	-------	------	-------

第7期 高知県保健医療計画 記載内容

現状	課題	対策	目標				第8期保健医療計画策定に向けた総括 (項目全体の評価及び課題等)
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	
1.母子保健関係指標 ●人口千人当たりの出生率は全国を下回る状況で推移 H28年 出生率 6.7(全国7.8) 出生数 4,779人 ※里帰り分娩を含めると、年間約5,500～6,000人が県内で出生 ●低出生体重児の出生割合は減少傾向 H28年 9.0%(全国9.4%) ※1,000グラム未満の児の出生は全国水準 ●全出生数に対する35歳以上の母親の割合 H28年 27.9%(全国28.5%) ●周産期死亡率:近年はほぼ全国水準で推移 ●新生児死亡率:減少傾向にあり、近年は全国水準を下回る ●妊産婦死亡:H22年以降は0件を維持 ●妊娠満11週以下での妊娠届出率:H27年度 93.2%(全国92.2%) ●人工妊娠中絶率:減少傾向にあるが、いずれの年代でも全国平均を上回る状態で推移(H28 全国6.5 高知8.4)	1.地域母子保健と県民の理解と協力 ●妊婦への意識啓発 ●産前・産後ケアの充実強化が必要 ●支援の必要な家庭を早期把握しフォローする体制の充実が必要 ●予期しない妊娠の存在 ●人工妊娠中絶率が高い ●妊婦の母体管理意識や思春期からのライフプランづくりを促すための啓発が必要 ●周産期医療の現状に対する理解と協力が不可欠	1.地域母子保健の推進と県民の理解と協力 ●市町村と協働し、子育て世代包括支援センターの設置推進や全妊婦へのアセスメント強化 ●予期しない妊娠減少に向けた対策強化 ●学校保健と連携した性教育の推進 ●妊婦の主體的な母体管理意識の形成を促すために、思春期から妊娠期を通しての啓発 ●母子健康手帳別冊「お母さんと赤ちゃんのためのサポートブック」の配布と妊婦への支援の充実 ●周産期医療の現状理解と協力のための情報発信	妊娠11週までの妊娠届出割合	(平成27年度) 93.2%	(令和3年度) 94.8% (全国平均 94.8%)	全国水準を維持	【周産期医療提供体制について】 ・分娩を取り扱う施設がH29年は17施設(休止3施設含む)であったが、令和5年には11施設(休止1施設含む)に減少し、高幡保健医療圏においては分娩取扱い施設がない状態がH21年1月から継続している。 ・第8期においては、医療の質の向上と安全性の確保のため県内の周産期医療の集約化・重点化に向けた検討を行う必要がある。 ・無産科二次医療圏への支援体制の充実に向けた取り組みである「妊産婦救急救命基礎研修(BLSO)」や「分娩待機施設」について継続して取り組む必要がある。
2.周産期医療の提供体制 ●分娩を取り扱う医療提供施設 H24年 16施設→H29年12月現在 17施設(うち分娩取扱休止3施設) 安芸保健医療圏 1施設 中央保健医療圏 14施設(うち分娩取扱休止3施設) 高幡保健医療圏 H22年1月以降なし(無産科二次医療圏) 幡多保健医療圏 2施設 ※助産所 1施設(中央保健医療圏) ●産婦人科医・小児科医の数は減少傾向にあったが、近年は微増 ●就業助産師数:H22年末169人→H28年末184人	2.周産期医療提供体制 ●産婦人科・新生児医療担当医師の確保 ●助産師の安定的な養成と確保 ●分娩取扱施設の偏在 ●無産科二次医療圏における支援体制の維持	2.周産期医療提供体制 ●産婦人科医師、小児科医師の確保対策の強化 ・奨学金貸与やキャリア形成環境整備等による若手医師の県内定着促進 ・「こちの医療RYOMA大使」を通じたU・Iターンの可能性のある医師へのアプローチや県外大学との連携強化 ・分娩手当、新生児担当医手当の助成継続による処遇改善 ●助産師等の確保 ・奨学金制度の継続と利用促進、養成機関との連携など ●周産期医療従事者研修の充実と参加促進、新人助産師研修会などの継続開催 ●三次周産期医療提供施設の一次及び二次周産期医療提供施設との連携による分娩機能の維持 ●無産科二次医療圏への支援体制の充実 ・産科医師の定期的な派遣継続による妊婦健診受診体制整備支援 ・分娩待機施設の継続確保 ・妊産婦救急救命基礎研修(BLSO)による妊産婦救急への対応力強化	周産期死亡率(出産千人当たり)	(平成28年) 2.9	(令和4年) 3.8 (全国平均3.3)	全国平均以下を維持	・周産期メンタルヘルス対策評価検討会(R2.3年)を実施し、産婦健康診査マニュアルの策定や市町村と産科・精神科医療機関等との連携強化に取り組んだ。また、周産期母子医療センターにおいて臨床心理技術者配置のための支援を行い、ご家族等へのサポートに取り組んでいる。 ・NICU等入院児の在宅等への移行支援として、総合母子周産期医療センターにおいて、NICU入院児支援コーディネーターを配置し、療養・療育への円滑な移行支援ができています。
3.周産期医療の機能と連携体制 ●医療機能に応じた役割分担により連携 一次周産期医療:10診療所、1助産所 二次周産期医療:5病院 三次周産期医療:2病院 ※高知医療センター→総合周産期母子医療センター ※高知大学医学部附属病院→地域周産期母子医療センター ●NICU:24床、GCU:27床、MFICU:3床、GCU後方病床:3床(H29年12月現在) H27年度までに産科病床14床増床 ●妊産婦救急救命基礎研修(BLSO)の実施 ●こち医療ネットの周産期搬送受入空床情報の有効活用による搬送を推進 ●高知県母体・新生児搬送マニュアルの改訂(H26年3月)による搬送基準の徹底 ●総合周産期母子医療センターが高次病院の受入先調整 ●県外2施設に緊急搬送受入要請を協力依頼 ●精神疾患を合併する妊産婦の対応件数 H27年度 31件(地域周産期母子医療センター)	3.関係者の連携協働 ●医療機関に応じた役割分担の必要性 ●施設間の連携強化の必要性 ●NICU等長期入院児の在宅等への円滑な移行促進・医療依存度が高い児が安心して在宅療養を継続できる環境整備 ●妊婦の高齢化等によるハイリスク妊婦の増加 ●精神疾患を合併する妊産婦への対応可能施設が限られている ●各関係機関の有機적連携と協働が必要	3.関係者の連携協働 ●各産科医療機関の機能と役割に応じた連携や母体・新生児搬送体制の充実 ●高次周産期医療提供体制の整備 ・必要に応じた総合・地域周産期母子医療センターの追加指定・認定協議 ・NICU等入院児支援コーディネーターによる在宅への円滑な移行と継続支援提供体制の強化 ●精神疾患を合併する妊産婦の受け入れ体制強化 ●周産期医療関係者と地域母子保健関係者の連携強化	新生児死亡率(出生千人当たり)	(平成28年) 0.4	(令和4年) 1.9 (全国平均0.8)	全国平均以下を維持	【災害時周産期医療体制について】 ・災害時周産期医療体制の整備として、令和元年度に「高知県災害時周産期マニュアル」を策定し、災害時小児周産期リエゾンが令和4年度までに22名が研修修了している。引き続き体制整備に取り組む必要がある。 【早産予防を目的とした母体管理の徹底について】 ・妊婦健康診査強化事業による膣分泌物の細菌培養検査費用助成の継続や早産防止対策評価検討会の実施により、1,000グラム未満の低出生体重児の出生割合も全国水準を維持できている。今後とも取り組みを継続及び早産対策の評価を実施する。 ・令和3年度から世界早産児デーに合わせて、高知城のライトアップでの啓発に取り組んでいる。
			妊産婦死亡数	(平成28年) 0件	(令和4年) 0件	0件	
			NICU満床を理由とした県外緊急搬送件数	(平成28年) 0件	(令和4年) 0件	0件	
4.災害時の周産期医療体制 ●周産期医療分野に特化した体制が未整備 ●災害時周産期リエゾン研修修了者数 産婦人科医師2名、新生児担当医師2名(H29年度末)	4.災害時の周産期医療体制 ●災害時の情報共有方法や災害時周産期リエゾンの役割と位置づけが決まっていない	4.災害時周産期医療体制の整備 ●災害時周産期リエゾンの役割及び県災害医療対策本部への位置づけの明確化 ●災害時周産期リエゾン養成研修修了者の増加 ●大規模災害対策情報システム等の活用推進 ●災害時周産期リエゾンを中心とした情報伝達等の定期的な訓練実施					【新興感染症の発生・まん延時の周産期医療体制について】 ・新興感染症の発生・まん延時に備えた周産期医療体制の整備について検討する必要がある。
5.早産予防を目的とした母体管理の徹底 ●子宮頸管長測定(H24年9月～)・膣分泌物の細菌培養検査(H25年4月～)の実施 ●早期産(37週未満)の占める割合は大幅な減少傾向 H24年 6.9%(全国5.7%)→H28年 5.7%(全国5.6%)	5.早産予防を目的とした母体管理 ●NICUで高度医療の必要な1000グラム未満の児の出生割合は全国水準となりつつあるが、依然出生している	5.早産予防を目的とした母体管理の徹底 ●医学的管理の徹底(子宮頸管長測定・細菌培養検査の実施)、地域における妊婦保健指導の強化、相談窓口の拡充、意識の啓発等を柱にした総合的な早産防止対策の継続 ⇒1,000グラム未満の早期未熟児の出生を抑える	出生数に対する超低出生体重児の占める割合	(平成28年) 0.3%	(令和4年) 0.3% (全国平均 0.3%)	全国水準を維持	

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	周産期医療	担当課名	医療政策課
------	-------	------	-------

令和4年度の取り組みについて

P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
			課題	今後の対策
1.周産期医療提供体制 ・産婦人科医、小児科医、助産師等の確保 ・周産期医療従事者の資質向上 ・医療機関の機能分担と連携の強化 ・高度周産期医療提供体制の維持 ・無産科二次医療圏への支援体制の充実 ・周産期メンタルヘルス対策の支援体制づくり	・産婦人科医、小児科医を目指す医学生に奨学金を加算して貸与 ・産婦人科医・小児科医の資格取得を目指す若手医師の研修を支援 ・分娩手当、新生児担当医師手当の助成 ・周産期医療関係者に対する研修会の実施 ・NICU等入院児支援コーディネーターの配置 ・総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターへの運営費補助 ・高知医療センター分娩待機施設「やまもも」運営費補助は、新型コロナウイルス感染症の影響として施設を利用するため休止している ・妊産婦救急救命基礎研修(BLSO)の実施は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 ・産婦健康診査事業の精度管理と事業評価 ・市町村、産科及び精神科医療機関の各連絡窓口を共有	・減少傾向にあった産科医師数は、近年増加傾向であり、奨学金加算貸与や若手医師研修支援の効果がみられている。(奨学金加算貸与者のうちR4年度末に県内で勤務している医師:産婦人科4人、小児科12人) ・高知医療センター分娩待機施設「やまもも」は新型コロナウイルス感染症患者の療養施設として利用するため休止している。 ・NICU等入院児支援コーディネーターにより、在宅への円滑な移行や地域保健師や関係機関との連携した継続支援の強化ができた。 ・妊産婦救急救命基礎研修は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取り止めとなった。 ・高知県産婦健康診査マニュアルを策定(R2年9月)し、産婦健診事業の体制が一定整った。 ・産婦健康診査の実施状況調査を実施し、周産期医療協議会(R3年度まで周産期メンタルヘルス対策評価検討会)において報告及び評価等を行った。 ・市町村、産科及び精神科医療機関の各連絡窓口を共有し、市町村と医療機関の円滑な連携につなげた。	・県内の分娩取扱病院・診療所数は減少し、高幡保健医療圏では分娩取扱施設がない状態が続いている。また、小児科医師は中央保健医療圏に集中しており、診療所の医師の高齢化も顕著になっている。引き続き、周産期医療に携わる医師の確保に向けた取組が必要。 ・周産期医療関係者の資質の向上に向けた取組が引き続き必要 ・NICU等入院児の在宅等への移行が円滑に行われるように、NICU等入院児支援コーディネーターによる支援継続が必要 ・高幡圏域は、依然として分娩取扱施設のない地域であり、陣痛発来や病院外での妊産婦救急事例に対応できる救急救命士等の人材育成や分娩待機施設の確保が引き続き必要 ・すべての産婦が産婦健康診査を受診するよう、周知啓発が必要。	・分娩取扱い施設や診療所の減少に伴い、医療の質の向上と安全性の確保のため県内の周産期医療の集約化・重点化に向けた検討を行う ・分娩取扱施設のない地域があるため、引き続き陣痛発来や病院外での妊産婦救急事例に対応できる救急救命士等の人材育成や分娩待機施設の確保を実施 ・奨学金加算貸与や若手医師支援の継続実施 ・NICU等入院児支援コーディネーターの継続配置 ・周産期医療関係者の資質向上に向けた医療研修会等の開催 ・産婦健康診査の実施状況調査の実施と、周産期医療協議会における評価の継続
2.災害時周産期医療体制の整備 ・災害時周産期マニュアルの実効性検証と周産期のBCPの雛型作成 ・災害時周産期リエゾン養成研修修了者の増加 ・大規模災害対策情報システム等の活用推進や情報伝達等の定期的な訓練実施	・アクションカードに沿った訓練実施 ・災害時周産期リエゾン養成研修(国主催)への産科医師等派遣 ・情報伝達訓練・震災対策訓練の実施	・アクションカードに沿った机上搬送訓練は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。 ・災害時小児周産期リエゾン養成研修を5名が受講し、高知県災害時周産期リエゾン(研修終了者が22名)となった。 ・情報伝達訓練を3回実施し、災害時の情報伝達手段の活用につながった。	・災害時周産期マニュアルの実効性の検証が必要 ・災害時に病院・診療所機能が維持できるようにBCPが必要 ・災害時に適切に小児・周産期医療に係る保健医療活動の総合調整が行われるように、引き続き小児周産期リエゾンを増やす必要がある ・災害時に円滑な情報共有が行われるように、訓練継続が必要	・マニュアルに基づいた訓練の実施 ・必要に応じてマニュアルの改訂 ・情報伝達訓練の継続 ・災害時小児周産期リエゾン養成研修(国主催)への周産期医療従事者の派遣継続 ・BCPを作成していない医療機関に対して、BCPの雛型を用いて作成を支援
3.早産予防を目的とした母体管理の徹底 ・医学的管理の徹底	・妊婦健診追加項目の継続 子宮頸管長測定・腔分泌物の細菌培養検査 ・早産防止対策の評価検討	・妊婦健診における早産予防対策により、早産率はほぼ全国水準となっている。 ・早産防止対策の評価検討会において現状確認と課題の抽出を行い、更なる早産防止対策の検討を進めた。	継続した評価による効果分析が必要	・妊婦健康診査強化事業による腔分泌物の細菌培養検査費用助成の継続実施 ・早産防止対策評価検討会による現状評価、効果分析
4. 地域母子保健の推進 ・子育て世代包括支援センターの運営支援、母子保健コーディネーター等のスキルアップ ・産前や産後に受けられる母子保健サービスの充実	・子育て世代包括支援センターの機能強化のための支援 ・研修や連絡調整会議等を通した保健師等のスキルアップ ・市町村の産後ケア事業の現状把握と事業展開に向けた支援	・令和4年4月時点で、県内すべての市町村に子育て世代包括支援センターが設置され、妊娠期から支援する体制が整った。 ・市町村保健師等を対象とした母子保健指導者研修会や子育て世代包括支援センター連絡調整会議を開催し、母子保健コーディネーター等の相談支援におけるスキルアップと情報共有等を行い、子育て世代包括支援センターの機能強化を図った。 ・産後ケア事業については、母子保健衛生費国庫補助金等の活用を促し、市町村における事業展開を図った。(補助金活用市町村:R2年度24市町村1広域、R3年度26市町村1広域・R4年度26市町村1広域) ・全市町村に訪問し産後ケア事業の必要性の説明を行うと共に、委託先の確保として産科医療機関等に説明を行い新規委託先1ヶ所を確保した。 ・産後ケア事業の利用率はR元年度4.1%からR4年度は14.9%に増加した。	・市町村における母子保健(子育て世代包括支援センター)と児童福祉の一体的な支援体制の構築(こども家庭センターへの移行)を見据え、更なる機能強化が必要 ・妊産婦等の相談支援にあたる保健師等の資質の向上、対応力の強化が必要 ・産後ケア事業の利用は年々増加しているが、利用率は低く、利用拡大に向けたプッシュ型の取り組みが必要	・こども家庭センターへの移行を見据えた母子保健機能の更なる強化 ・市町村の母子保健に関わる保健師等のスキルアップ研修の継続実施 ・各地域の課題に応じた産後ケア事業の利用率向上の取り組み支援
5. 県民への啓発と理解の促進 ・チラシ等を活用しながら、妊産婦の健康意識を高める取り組みを継続する ・思春期からの啓発	・妊産婦健診受診勧奨チラシの作成、配布 ・母子健康手帳別冊等の作成、配布 ・思春期ハンドブックの配布 ・女性の身体や妊娠に関する窓口相談カードの配布 ・学校保健との連携	・妊産婦健診受診勧奨チラシを毎年作成し、市町村と健診を実施する医療機関へ配布し、啓発を行った。 ・母子健康手帳別冊を作成し、市町村が行う母子健康手帳交付時面談等に活用してもらうことで、妊娠期からの健康管理や子育て情報の普及啓発を行った。 ・小さく産まれた子どもを持つ保護者のための母子健康手帳を補完する冊子「リトルベビーハンドブック」を作成し、産科医療機関や市町村を通して対象児とその家族に配布し、保護者が安心かつ喜びを持って楽しく子育てできる環境作りに取り組んだ。 ・思春期ハンドブックを作成し、学校等を通じて配布することで、性に関する正しい知識の普及や相談窓口の周知を実施。R4年度にはPRINK誕生20周年としてPRINK誕生祭を開催し周知啓発に努めた。 ・女性の身体や妊娠に関する窓口相談カードを作成、配布し、相談窓口の周知を行った。	・妊産婦健診の必要性や出産・育児に向けた健康管理について継続した啓発が必要 ・人工妊娠中絶率が全国平均より高く、引き続き妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発、相談窓口の周知等が必要(R3 全国5.1、高知6.1.)	・チラシ等啓発資料を活用した妊産婦健診の受診勧奨や、妊産婦の健康意識を高める取り組みの継続 ・性に関する正しい知識の普及啓発や、相談窓口の周知の継続

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	小児(救急)医療	担当課名	医療政策課				
第7期 高知県保健医療計画 記載内容							
現状	課題	対策	目標				第8期保健医療計画策定に向けた総括 (項目全体の評価及び課題等)
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	
相談・照会 ●救急医療情報センター H28年度:小児科15,206件(全体の33.2%) ●こうちこども救急ダイヤル H28年度:4,457件(12.2件/日)	医療情報提供体制 ●限られた医療資源の中で小児救急医療を提供していくためには、こうちこども救急ダイヤルの利用について引き続き啓発を行っていく必要がある。	医療情報提供体制 ●こうちこども救急ダイヤルの利用について啓発を引き続き行っていく。					[医療情報提供体制] 「こうちこども救急ダイヤル」の相談日365日、各日20時から翌1時まで実施。 令和4年度:3,821件(10.5件/日) 今後も引き続き、本ダイヤルを周知し、適正受診の啓発を行う。また、多様化する相談内容に対応するべく相談員のスキルアップを図る。
小児の疾病など ●小児の死亡率は全国とほぼ同等 ●乳児死亡率はH24と比較して半分以下 ●小児慢性特定疾患医療受給者数 H29年度末:648人 ●育成医療受給者数 H29年度 142人	小児医療体制 ●小児科医師の不足と地域偏在により、小児医療体制の維持が困難な状況にあることから、県内で小児科の医師として勤務する意思のある学生、研修生等の確保に向けた体制を整えることが必要。 ●県内では心臓手術等の高度医療に対応できない。 ●小児の精神疾患や発達障害等の専門的な分野に対応できる医師の育成や確保を図る取組が必要。 ●医療的ケアの必要な障害児等については小児医療従事者ばかりでなく、市町村等の多職種が連携して支援を行っていくことが必要。	小児医療体制 ●貸付金の貸与や研修支援により小児科医の確保に努める。 ●県外の高度治療が可能な医療機関との連携体制を維持する。 ●若手医師の県外医療機関でのキャリアアップを図り、発達障害に関する専門医の育成等による支援の技術力向上を図る。 ●地域の医療機関等による連携体制の構築についても継続して取り組む。 ●障害のある子どもや被虐待児については、他職種が連携し、子どもの状況や成長に応じた支援ができるように努める。	小児科医師数	106人 (平成28年高知県健康政策部調べ)	104人 (令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査)	110人以上	[小児医療体制] 奨学金の貸与や研修支援により小児科医師の確保を図ったが、目標達成には至らず、小児科医数は横ばいの状況にある。 さらに医師の偏在や、高齢化も進んでいることなどから、引き続き、医師の確保に向けての取り組みが必要である。
小児医療 ●医師不足(106人) →H22からわずかに増加 ●高齢化が進んでいる ●中央保健医療圏への小児科医の偏在 ●専門医の中央保健医療圏への偏在 ●小児科病院は減少傾向 ●中央保健医療圏への外来・入院依存度が高い ●高次医療の中央保健医療圏への集中 ●初期小児救急受診者が増加傾向 ●あき総合病院及び幡多けんみん病院が圏域の初期救急・入院救急を担う	小児救急医療体制 ●中央保健医療圏においては病院群輪番制を維持するために更なる医師の確保が必要。また、安芸保健医療圏及び幡多保健医療圏では医師不足からあき総合病院と幡多けんみん病院の負担が大きい。 ●県内の小児救急体制は脆弱であるため、県全体で小児救急医療体制を確保していく方法を検討していくことが必要。	小児救急医療体制 ●二次保健医療圏の小児救急医療体制について高知県小児医療体制検討会議で検討する。 ●小児科医等の勤務環境を改善するための支援を行う。 ●高知県小児医療体制検討会議で課題や対策を検討する。	中央保健医療圏5輪番病院、あき総合病院、及び幡多けんみん病院に勤務する小児科医師数	49人 (平成28年高知県健康政策部調べ)	55人 (令和4年度高知県医療政策課調べ)	54人以上	[小児救急医療体制] 小児科医師の勤務環境改善に向けた支援により、輪番病院に勤務する小児科医師数の増加もあり、輪番制の維持を図り、目標を達成できた。 今後も引き続き、病院群輪番制の維持に向けて支援を実施するとともに、県全体として小児救急医療体制の確保に向けての取り組みが必要である。
			安芸・中央・幡多保健医療圏の小児救急体制	○高知市小児急患センター ○小児科病院群輪番制 ○あき総合病院及び幡多けんみん病院の小児救急	維持 (令和4年度)	維持 (毎年度)	[適正受診] テレビやラジオ等のメディアを活用した広報や講習会の開催等による啓発を行い、小児救急搬送の軽症者割合や輪番病院への深夜帯受診者数の減少を図ったが、軽傷者の搬送割合については目標の達成に至らず。 依然として、軽症者割合が高いことから、保護者の理解が得られるよう適正受診の啓発を続けていくことが必要である。
		適正受診 ●救急搬送患者や夜間の小児救急病院の受診者に軽症者が多いことから、適正受診の啓発が必要。	適正受診 ●新聞、テレビ等のメディアを通じた広報を実施する。 ●小児科医師による保護者等を対象とした講習会を引き続き実施する。	小児救急搬送の軽症者割合	75.3% (平成28年救急・救助の現況(消防庁)) ※H27年の調査	77.6% (令和4年版救急・救助の現況)	70%以下
			輪番病院深夜帯受診者(一日当たり)	6.5人 (平成28年高知県医療政策課調べ)	4.3人 (令和4年度高知県医療政策課調べ)	6人以下	

第7期 高知県保健医療計画 評価調査

評価項目	小児(救急)医療	担当課名	医療政策課
------	----------	------	-------

令和4年度の取り組みについて

P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
			課題	今後の対策
医療情報提供体制 (県) ・小児救急電話相談事業「こうちこども救急ダイヤル」の周知	・「こうちこども救急ダイヤル」の周知を引き続き行う。 ・定期的に開催される連絡会で相談員同士で相談内容について情報共有を行った。	・1日当たりの平均相談件数は減 (H25)11.6件→(R4)10.5件 1.1件減 ・高知県救急医療情報センターへの医療機関(小児科)照会件数が減少した。 (H25)16,839件→(R4)12,333件 4,506件減 ・研修への参加や相談員同士の情報共有により、相談員のスキルアップが図れた。	・「こうちこども救急ダイヤル」について小児保護者等への周知を今後も継続していく必要がある。 ・新規感染症を含め多様な相談への対応力が求められるため、相談員のスキルアップ	・引き続き、「こうちこども救急ダイヤル」の周知を図る。 ・連絡会や研修等での相談員のスキルアップを行う。
小児医療提供体制の確保 (1)小児科医師の確保 (県) ・将来県内の指定医療機関において小児科の医師として勤務する意志のある医学生・研修医に対する貸付金の貸与 ・小児科専門医の資格取得を目指す若手医師に対する研修支援 ・県外からの医師招聘に向けて、県内の医師求人情報やキャリアアップ支援策などの紹介、赴任する医師への研修修学金の貸与 (2)高度専門医療機関などとの連携 (県・医療機関) ・県内では対応が困難な心疾患などの患者に対しては、県外の医療機関と連携し、速やかに受入れることができる医療機関の確保 (3)専門医の育成 (県・医療機関) ・県外専門医療機関での研修による若手医師のキャリアアップの支援	(1)小児科医師の確保 ・将来県内の指定医療機関において小児科医として勤務する意志のある学生8名に対し、奨学金を加算して貸与した。 ・小児科専門医の資格取得を目指す若手医師10名程度の研修を支援した。 ・県内の医師求人情報やキャリアアップ支援策などを紹介した。 ・県外から赴任した小児科医2名に研修修学金を貸与した。 (2)高度専門医療機関などとの連携 ・県内の小児医療機関が個別に県外の医療機関と連携している。 (3)専門医の育成 ・今年度該当者なし	(1)小児科医師の確保 ・若手小児科医の将来の増加が期待できる。 医師養成奨学貸付金貸与を受けた卒業生のうち指定医療機関の小児科で勤務している者(R4年度)4名、(H30～R4) ・高いスキルを持った若手小児科医の増加が期待できる。 助成金を活用して小児科専門医の資格を取得した医師数(R4年度)2名、(H30～R4年度)12名 ・小児科医の不足する医療機関で、即戦力の医師が確保できた。 (3)専門医の育成 ・小児科若手医師の国内・国外留学の希望が少ない。 県外専門医療機関での研修を行った者(R4年度)0名(H30～R4年度)1名	(1)小児科医師の確保 ・小児科医師の数はわずかに増えているが、地域偏在が課題であるため、引き続き小児科医師の確保に向けた取り組みが必要である。 (3)専門医の育成 ・若手医師のキャリアアップは医療の質の向上につながるものであり、活用を促していく。	(1)小児科医師の確保 ・貸付金制度や若手医師の育成、県外からの医師の招聘に向けた取り組みを継続する。 (3)専門医の育成 ・若手医師のキャリアアップを支援する取り組みを継続する。
小児救急体制の確保 (1)小児救急体制の検討 (県) ・高知県小児医療体制検討会議において、二次保健医療圏の小児救急医療体制について引き続き検討する (2)小児科医師の勤務環境の改善 (県) ・中央保健医療圏の小児科病院群輪番制病院の救急勤務医や小児救急患者のトリアージを担当する看護師を設置する医療機関の支援	(1)小児救急体制の検討 高知県小児医療体制検討会議において、二次保健医療圏の小児救急医療体制について検討する。 (2)小児科医師の勤務環境の改善 ・中央保健医療圏の小児科病院群輪番制の救急勤務医や小児救急患者のトリアージを担当看護師を設置する医療機関への補助金の交付を決定。 ・輪番制小児救急勤務医支援事業 5病院 4,040千円 ・小児救急トリアージ担当看護師設置支援事業 5病院 4,283千円	(1)小児救急体制の検討 ・小児科医の確保等は、上段(1)のとおり ・5輪番病院の深夜帯の受診者数は減少 (H25)2,426人→(R4)1,568人 858人減 ・幡多けんみん病院の時間外小児救急患者数は減少 (H25)3,798人→(R4)1,821人 1,977人減 ・あき総合病院時間外小児救急患者数が減少 (H25)1,390人→(R4)382人 1,008人減 (2)小児科医師の勤務環境の改善 ・小児科病院群輪番制の救急勤務医に対する経費の支援等により輪番制の維持ができた ・輪番病院の勤務医が増加し、輪番当直医師数も増加 (H25)勤務医数38人→(R4)勤務医数48人 10人増 (H25)輪番当直医師数27人→(R4)輪番当直医数35人 8人増	(1)小児救急体制の検討 ・検討会議において、二次保健医療圏の小児救急医療体制について引き続き検討していく必要がある。 (2)小児科医師の勤務環境の改善 ・病院群輪番制を維持してくためにも、小児科病院群輪番制の救急勤務医や小児救急患者のトリアージを担当する看護師を設置する医療機関への支援の継続が必要である。 (3) ・PICUの整備には課題が多く、現状で整備の見通しを立てることが困難である。	(1)小児救急体制の検討 ・小児科医師の確保に努めるとともに、検討会議において、二次保健医療圏の小児救急医療体制について検討する。 (2)小児科医師の勤務環境の改善 ・小児救急勤務医や小児救急患者のトリアージを担当する看護師を設置する医療機関への支援を継続する。
適正受診の推進 (1)広報活動 (県) ・新聞広告等のメディアを活用した広報活動の実施 (2)講習会の開催 (県・市町村) ・小児の急病時に適切に対応できるよう、小児科医師による保護者を対象とした講習会の開催	(1)広報活動 ・小児の急病時の対応等に関するDVDについて、県内の保育園、幼稚園等へ活用の依頼 ・保育所等へ厚生労働省作成の救急の日ポスターを配布 ・「必携！お子さんの急病対応ガイドブック」を保育園、幼稚園、子育て支援センター、市町村等に配布 (2)講習会の開催 ・新型コロナウイルス感染症流行防止の観点より今年度は実施しないこととした。	(1)広報活動 ・小児輪番病院の時間外受診者数が減少 (H25)2,426人→(R4)1,568人 858人減 ・救急車による年齢区分別傷病程度別搬送人員のうち軽症患者が増加 (H25)75.2%→(R4)77.6% (2)講習会の開催 ・小児医療啓発事業における講習会実施回数については、地域によって開催回数に偏りがある。 H25～R4県内全体 98回 安芸福祉保健所管内 9回 中央東福祉保健所管内 24回 高知市内(医療政策課) 28回 中央西福祉保健所管内 13回 須崎福祉保健所管内 22回 幡多福祉保健所管内 2回	(1)広報活動 ・対象となる小児の保護者は変わっていくので継続した啓発が必要である。 (2)講習会の開催 ・地域によって開催回数に偏りがある。 H25～R3県内全体 98回 安芸福祉保健所管内 9回 中央東福祉保健所管内 24回 高知市内(医療政策課) 28回 中央西福祉保健所管内 13回 須崎福祉保健所管内 22回 幡多福祉保健所管内 2回	(1)広報活動 ・保護者の不安解消や適正受診に向けて、メディアを通じた広報を行うとともに、急病対応ガイドブックの配布等を行う。 (2)講習会の開催 ・講習会をより多くの施設で実施してもらえるよう、市町村や保健所とも協力しながら講演の案内を行う。

第7期 高知県保健医療計画 評価調査

評価項目	感染症	担当課名	健康対策課
------	-----	------	-------

第7期 高知県保健医療計画 記載内容

現状	課題	対策	目標				第8期保健医療計画策定に向けた総括 (項目全体の評価及び課題等)
			項目	目標設定時	直近値 (計画評価時)	目標 (令和5年度)	
1.感染症全般 新型コロナウイルス感染症が発生し、繰り返し流行が発生している。 一類、二類(結核除く)の発生はなく、三類の発生も近年低位に推移。	1.感染症全般 新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大時に対応するための医療提供体制等の強化が必要。 麻しんや風しんなど、輸入症例からの感染事例があるため、輸入感染症対策や予防接種の普及啓発が引き続き必要。	1.感染症全般 (1)流行情報の収集分析の実施と、インターネットなどを通じた適切な情報提供の実施 (2)医療提供体制の強化 (3)海外渡航者等への積極的な情報提供の実施 (4)関係機関と連携した予防接種の正しい知識の普及啓発	1類、2類(結核以外)の感染症発生数	平成28年 0人	令和4年 0人	平成34年 0人	1.感染症全般 各種の感染症発生時例について、関係機関への適切な情報提供ができた。 また、)新型コロナウイルス感染症への体制整備(医療提供体制、検査体制、相談体制等)は、関係機関と連携しながら構築できた。 2. 結核 結核の罹患率は減少しているが、新登録患者に占める高齢者の割合や菌陽性(感染性)肺結核患者数の割合は高くなっており、今後も結核患者の発生状況を注視し、早期発見、早期治療の普及啓発を引き続き行う必要がある。 3. 新型インフルエンザ等 新型コロナウイルス感染が拡大した期間は、訓練等も実施できていないが、これまでに整備してきた資機材の更新を計画的に行い、協力医療機関ごとの協力体制の強化を図る必要がある。 また、令和6年度に改定が予定されている国の新型インフルエンザ行動計画を参照し、県の新型インフルエンザ等対策行動計画を見直し、さらに医療機関等体制の整備に取り組む必要がある。 4. 肝炎 肝炎対策においても、新型コロナウイルスの感染拡大により保健所の肝炎ウイルス検査陽性者に対する精密検査の受診勧奨や治療へつなぐ取組への影響が出たが、今後もその取組は継続し、肝炎ウイルス検査の受検や検査陽性者の早期受診、治療、助成制度の案内等、肝炎患者等が適切な医療や支援を行う肝炎医療コーディネーターを増やしていくことが必要。 5. エイズ・性感染症 近年のエイズ・性感染症の増加に対応するため、さらに保健所の無料検査や相談体制の充実、普及啓発などの対策強化が必要。
			予防接種率 (麻しん)	平成27年度 1期 93.3% 2期 91.4%	令和3年度 1期 92.7% 2期 92.3%	平成32年度 1期、2期とも 95%以上	
2.結核 近年、結核患者数は減少傾向にあるが、高齢者の患者が多く、新規登録患者の7割以上を占める。予防計画により対策に取り組んでいる。	2.結核 結核罹患率は減少しているが、新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、罹患率減少維持に向けた取組み及び合併症治療の体制整備が必要。	2.結核 「高知県結核予防計画」により、結核の発生予防、まん延防止と適正な医療の提供に取り組む	全結核り患率 (人口10万人当たり)	平成27年 14.8	令和3年 7.0	平成32年 10.0以下	
3.新型インフルエンザ等 行動計画を策定し体制整備を行っている。	3.新型インフルエンザ等 これまで整備してきた資機材の更新を計画的に行い、協力医療機関ごとの協力体制の強化を図る必要がある。	3.新型インフルエンザ等 「高知県新型インフルエンザ等対策行動計画」により、医療提供体制の整備に取り組む					
4.肝炎 治療・検査体制の整備など対策を行っている。	4.肝炎 検査で陽性と判明しているにもかかわらず、まだ治療に繋がっていない陽性者がいるので、精密検査費用の助成や陽性者のフォローアップの強化が必要。	4.肝炎 治療費用や精密検査費用の助成及び患者等へのフォローアップを今後数年間継続するとともに、ウイルス性肝炎感染者の早期発見、早期治療、医療尾提供体制の強化に取り組む。					
5.エイズ・性感染症 HIV感染者/エイズ患者は、近年徐々に増加し、エイズを発症してからの報告が増えている。そのため、福祉保健所での相談検査を実施し、その他啓発等の対策を実施している。また、針刺し事故等が生じた場合に、HIV感染防止のための予防薬を服用できる体制を整備している。	5.エイズ・性感染症 近年のエイズ・性感染症特に梅毒の増加に対応するため、新型コロナ禍での検査・相談体制の充実や普及啓発など対策の更なる強化が必要。	5.エイズ、性感染症 検査及び相談体制の一層の充実を図るとともに、思春期からのエイズ・性感染症に関する正しい知識の普及啓発の実施					

第7期 高知県保健医療計画 評価調書

評価項目	感染症	担当課名	健康対策課
------	-----	------	-------

令和4年度の取り組みについて

P(計画)	D(実行)	C(評価) ※平成30年度から令和4年度までの総括を含む	A(改善) ※第8期保健医療計画に向けた課題及び対策を含む	
			課題	今後の対策
1.感染症全般 (1)流行情報の収集分析の実施と、インターネットなどを通じた適切な情報提供の実施 (2)感染症の大規模な流行に備えた関係機関との協力体制等の強化 (3)関係機関と連携した予防接種の正しい知識の普及啓発	1.感染症全般 (1)感染症情報について、発生動向調査事業により収集分析し、迅速に情報提供を行っている。 (2)新型コロナウイルス感染症の流行に係る体制整備(医療提供体制、検査体制、相談体制等)を関係機関と連携しながら構築した。 (3)麻しんの予防接種について、市町村及び、教育等関係機関への協力依頼を行った。	1.感染症全般 (1)各種の感染症発生時例について、関係機関への適切な情報提供ができた。 (2)新型コロナウイルス感染症への体制整備(医療提供体制、検査体制、相談体制等)が関係機関と連携しながら構築できた。 (3)麻しんの予防接種について、市町村及び教育等関係機関への協力依頼を行った。	1.感染症全般 新型コロナウイルス感染症は5類以降後も、長期休暇の有無等人流によって感染状況には波があり、医療提供体制の整備等、感染拡大時には即時対応できる取組が必要。 麻しん、風しん及びエムボックスなど、輸入症例からの感染事例があるため、輸入感染症対策や予防接種の普及啓発が引き続き必要。	1.感染症全般 (1)流行情報の収集分析の実施と、インターネットなどを通じた適切な情報提供の実施 (2)医療提供体制等の強化 (3)海外渡航者等への積極的な情報提供の実施 (4)関係機関等と連携した予防接種の正しい知識の普及啓発
2.結核 (1)医師等研修の実施 (2)DOTSの適切な実施	2.結核 (1)福祉保健所の新規担当者が結核研究所の研修を受講することにより体制の充実を図った。 (今年度は福祉保健所医師に研修受講予定。) (2)高知県DOTS実施要領に基づき、対象者全員に実施している。	2.結核 (1)結核に携わる者が少なくなっている中、福祉保健所担当者や医療機関の医師等が結核研究所の研修を受講し、体制の充実強化を図れた。 (2)新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じてDOTSの方法等を変えながら、対象者に合った方法で全員に実施できた。	2.結核 結核の罹患率は減少しているが、今後も結核患者の発生状況を注視し、早期発見、早期治療の普及啓発を引き続き行う必要がある。	2.結核 「高知県結核予防計画」により、結核の発生予防、まん延防止と適切な医療の提供に取組む
3.新型インフルエンザ等 (1)医療提供体制の整備	3.新型インフルエンザ等 (1)協力医療機関に対し、資機材購入費の補助を行った。	3.新型インフルエンザ等 新型インフルエンザ対策としての資機材の整備を行い、体制強化を図れた。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により令和2年度から訓練が実施できていないが、新型コロナウイルス感染症に対応することで、新型インフルエンザ発生時の体制強化が図れた。	3.新型インフルエンザ等 これまで整備してきた資機材の更新を計画的に行い、協力医療機関ごとの協力体制の強化を図る必要がある。	3.新型インフルエンザ等 令和6年度に改定が予定されている国の新型インフルエンザ行動計画を参照し、県の新型インフルエンザ等対策行動計画を見直し、医療機関等体制の整備に取り組む
4.肝炎 (1)医療提供体制の整備 (2)肝炎の啓発強化	4.肝炎 (1)過去の治療実施者や陽性者に対し状況確認や検査費用助成の案内を行う。	4.肝炎 (1)令和3年度、4年度と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、保健所で行っている過去の肝炎治療実施者や陽性者に対する精密検査の実施状況の確認や治療への促進の取組が、一部の保健所でしか行えていない。 (2)肝炎検査費用や治療費の助成等について、本庁や各福祉保健所のHP上で継続して啓発を行った。	4.肝炎 (1)・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の期間には、保健所における肝炎ウイルス検査陽性者に対する精密検査の受診勧奨や治療へつなぐ取組は、一部の保健所でしか実施できていなかった。 ・肝炎患者等が適切な肝炎医療や支援を受けられるよう、関係機関間の橋渡しを行う肝炎医療コーディネーターの養成数が十分でない。	4.肝炎 (1)・保健所における、肝炎ウイルス検査陽性者に対する精密検査の受診勧奨や治療へつなぐ取組を継続する。 ・肝炎医療コーディネーターの増員及び関係機関への所属率を増やし、肝炎ウイルス検査の受検や検査陽性者の早期受診、治療、助成制度の案内等、肝炎患者等が適切な医療や支援を受けられるようにする。
5.エイズ・性感染症 (1)検査相談等体制の充実(予防薬を服用できる体制の整備)	5.エイズ・性感染症 (1)近年のエイズ・性感染症、特に梅毒の増加に伴い、メディア等を通じて県民に広く普及啓発を行う。 また、新型コロナ禍における各保健所での検査・相談体制を維持する。	5.エイズ・性感染症 (1)歯科や透析、急性期リハなどとの診療連携体制の整備が図れた。また、針刺し事故後の対応体制が整った。 性感染症(梅毒)について、メディア等を通じて普及啓発を行った。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の保健所では検査が休止された期間があった。	5.エイズ・性感染症 近年のエイズ・性感染症の増加に対応するため、さらに検査・相談体制の充実や普及啓発などの対策強化が必要。	5.エイズ・性感染症 検査及び相談体制の一層の充実を図るとともに、思春期からのエイズ・性感染症に関する正しい知識の普及啓発を実施する。

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

予防		年度等	計等	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
					中央東	高知市	中央西			
ストラク チャー 指標	●禁煙外来を行っている医療機関数	H26	104	10	80			6	8	医療施設調査
		H29	99	9	76			5	9	厚生労働省提供資料
		R2	97	8	76			3	10	
	●ニコチン依存症管理料届出医療機関数	H29.12	105	9	82			5	9	四国厚生支局HP
		H30	103							
		R1	106							
		R2.8	109	9	17	57	10	4	11	
		R3.10	107	9	19	58	9	3	9	
		R4.10	102	9	18	55	8	3	9	
		R5.6	101	9	17	55	8	3	9	
プロセス 指標	●健康診断・健康検査の受診率	H25	55.3%〔男58.8%、女52.3%〕	【参考】全国：62.3%					国民生活基礎調査	
		H28	67.7%〔男70.5%、女66.5%〕	【参考】全国：71.0%						
		R1	72.0%〔男72.7%、女70.2%〕	【参考】全国：73.3%						
		R4	71.1%〔男72.5%、女71.2%〕	【参考】全国：73.1%						
	●特定健診実施率	H27	46.6%	【参考】全国：50.1%					特定健康診査・特定保健指導に関するデータ	
		H28	48.2%	【参考】全国：51.4%						
		H29	49.2%	【参考】全国：53.1%						
		H30	50.1%	【参考】全国：54.7%						
		R1	52.5%	【参考】全国：55.6%						
		R2	51.5%	【参考】全国：53.4%						
		R3	53.7%	【参考】全国：56.5%						
	●特定保健指導実施率	H27	14.6%	【参考】全国：17.5%						
		H28	18.0%	【参考】全国：18.8%						
		H29	17.9%	【参考】全国：19.5%						
		H30	23.7%	【参考】全国：23.3%						
		R1	23.7%	【参考】全国：23.2%						
		R2	24.0%	【参考】全国：23.0%						
		R3	24.4%	【参考】全国：24.6%						
	●高血圧疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	254.3	【参考】全国：262.2					厚生労働省提供資料	
		H29	259.7	【参考】全国：240.3						
		R2	211.8	【参考】全国：215.3						
	●脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	43.9	【参考】全国：67.5						
		H29	55.4	【参考】全国：64.6						
		R2	51.1	【参考】全国：67.7						
	●糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	99.4	【参考】全国：98.4						
		H29	84.2	【参考】全国：95.2						
		R2	82.5	【参考】全国：92.0						
	■心原性脳塞栓症患者における心房細動合併者で治療中の割合 ※()内は心房細動合併者の治療中割合	H28	35.9%(57.3%)	—					高知県脳卒中患者 実態調査	
		H29	33.8%(51.7%)	—						
		H30	39.3%(58.3%)	—						
		R1	36.0%(64.8%)	—						
		R2	40.0%(61.4%)	—						
		R3	39.0%(56.1%)	—						
		R4	44.0%(59.8%)	—						
	●喫煙率	H25	男35.4%、女10.4%	—					高知県県民健康・ 栄養調査	
		H28	男28.4%、女7.4%	—						
		R4	男27.0%、女6.4%	—						

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

予防		年度等	計等	安芸 医療圏	中央医療圏		高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
				中央東	高知市	中央西			
アウトカム 指標	■脳血管疾患発症者数	H28	2,826	—				高知県脳卒中患者 実態調査	
		H29	3,026	—					
		H30	3,134	—					
		R1	3,269	—					
		R2	3,238	—					
		R3	3,227	—					
		R4	3,048	—					
	■脳血管疾患受療率(人口10万人対)	H26	入院:261 外来:72	【参考】全国 入院:125 外来:74				患者調査	
		H29	入院:282 外来:181	【参考】全国 入院:115 外来:68					
		R2	入院:214 外来:130	【参考】全国 入院:98 外来:59					
	●脳血管疾患年齢調整死亡率	H27	男37.6、女20.2	【参考】全国:男37.8、女21.0				人口動態統計 (H27年は大規模調査)	
		H28	男37.9、女20.4	【参考】全国:男36.2、女20.0					
		H29	男41.3、女19.5	【参考】全国:男35.5、女19.4					
		H30	男33.7、女19.6	【参考】全国:男34.2、女18.8					
		R1	男34.8、女19.9	【参考】全国:男33.2、女18.0					
		R2	男33.5、女17.3	【参考】全国:男31.7、女16.8					
		R3	男33.1、女18.2	【参考】全国:男32.0、女16.8					

救護		年度等	計等	安芸医療圏	中央医療圏		高幡医療圏	幡多医療圏	出典等
					中央東	高知市			
プロセス指標	●発症から受診まで4.5時間以内の割合	R1	54.6%(1,049件)	—					高知県脳卒中患者 実態調査
		R2	52.8%(1,001件)	—					
		R3	53.5%(1069件)	—					
		R4	52.0%(954件)	—					
	■救急要請(覚知)から現場到着までに要した平均時間	H28	8.8分	【参考】全国:8.5分					救急・救助の現況
		H29	8.9分	【参考】全国:8.6分					
		H30	9.1分	【参考】全国:8.7分					
		R1	9.1分	【参考】全国:8.7分					
		R2	9.4分	【参考】全国:8.9分					
		R3	9.5分	【参考】全国:9.4分					
	■現場到着から病院到着までに要した平均時間	H26	27.8分	29	27	27	28		
		H30	37.4分	42	34	41	33		
		R1	38.6分	43	34	42	35		
R3		42.0分	—						
アウトカム指標	●年齢調整死亡率	予防に同じ							

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

急性期		年度等	計等	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
					中央東	高知市	中央西			
ストラク チャー 指標	●神経内科医師数	H28	21	0	7	13	1	0	0	医師・歯科医師 ・薬剤師統計
		H30	22	0	8	13	1	0	0	
		R2	28	0	11	16	1	0	0	
	●脳神経外科医師数	H28	70	5	13	41	2	2	7	医師・歯科医師 ・薬剤師統計
		H30	72	6	16	39	2	2	7	
		R2	72	7	15	39	2	2	7	
	●救命救急センターを有する病院数	H28	3	0	3			0	0	日本救急医学会HP
		R2.8	3	0	3			0	0	
		R3.10	3	0	3			0	0	
		R4.4	3	0	3			0	0	
		R5.7	3	0	3			0	0	
	●脳卒中の専門病室を有する病院数	H29	3	0	3			0	0	厚生労働省提供資料
		R1	3	0	3			0	0	
		R3	3	0	3			0	0	
	●脳卒中の専門病室を有する病床数	H29	21	0	21			0	0	
		R1	37	0	37			0	0	
		R3	28	0	28			0	0	
プロセス 指標	●脳梗塞に対するt-PA製剤による血栓溶解療法の実施可能な病院数	H29	15	2	2	8	1	0	2	県医療機能調査
		R2.8	8	1	6			0	1	四国厚生支局HP (超急性期脳卒中加算)
		R3.10	9	1	7			0	1	
		R4.10	8	0	7			0	1	
		R5.6	9	1	7			0	1	
	●脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ～Ⅲ）の届出医療機関数	H28	123	9	90			6	18	四国厚生支局HP
		R2.8	123	9	17	58	15	7	17	
		R3.10	120	8	17	57	14	7	17	
		R4.10	121	9	17	58	14	7	16	
		R5.6	122	10	17	59	14	7	15	
	●脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法実施件数	H30	28.5	－	35.3			0	15.7	厚生労働省提供資料
		R1	28.5	－	31.7			0	41.9	
		R2	28.7	－	31.6			0	43.9	
		R3	31.1	31.0	30.1			0	56.8	
	●脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収術等）の実施件数	H30	18.3	－	22.5			0	13.3	
		R1	20.2	－	24.8			0	14.8	
		R2	20.6	－	27.5			0	－	
		R3	19.2	－	23.0			0	16.8	
	●くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数	H30	4.3	0	5.7			0	－	
		R1	3.2	－	4.2			0	－	
		R2	4.1	－	5.4			0	－	
		R3	3.1	－	4.1			0	－	
	●くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数	H30	6.9	－	9.3			0	－	
		R1	5.4	0	7.3			0	－	
		R2	4.9	0	6.6			0	－	
		R3	5.9	0	7.9			0	－	

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

急性期			年度等	計等	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
						中央東	高知市	中央西			
プロセス 指標	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施件数	H30	4,662.1	3,068.4	5,212.0			3,314.6	2,915.7	厚生労働省提供資料	
		R1	4,916.9	2,729.6	5,500.5			1,257.4	4,716.9		
		R2	4,849.2	2,554.8	5,335.5			1,627.3	5,007.7		
		R3	4,580.3	1,949.7	4,906.8			1,509.2	5,797.5		
	●脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数	H30	204,284.6	117,041.2	231,218.2			74,747.4	164,739.8		
		R1	206,131.2	134,589.1	230,388.3			70,941.3	176,414.1		
		R2	200,710.7	139,889.1	224,996.3			74,813.1	157,068.0		
		R3	102,770.6	76,083.9	107,371.4			38,227.5	127,688.2		
	●脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	H30	48.0	26.4	62.3			0	－		
		R1	58.9	99.3	70.6			0	－		
		R2	59.4	101.3	71.0			0	－		
		R3	115.5	154.9	140.9			0	－		
	■病院到着からt-PA療法開始までの時間が60分以内の割合	R3	45.9%	－							高知県脳卒中患者 実態調査
		R4	51.7%	－							
■出血性合併症が発症した割合	R1	14.8%	－							高知県脳卒中患者 実態調査	
	R2	12.7%	－								
	R3	9.1%	－								
	R4	6.6%	－								
アウトカム 指標	■発症90日後のmRS	R1	0:18.4% 2:16.6% 4:27.7% 6:1.0%	1:9.3% 3:15.1% 5:12.2%	－						回復期アウトカム調査
		R2	0:4.9% 2:22.6% 4:27.9% 6:0.5%	1:14.9% 3:15.9% 5:13.4%	－						
		R3	0:11.5% 2:20.6% 4:27.0% 6:0.5%	1:12.1% 3:15.3% 5:13.0%	－						
	●脳卒中中の再発率	H28	31.9%	30.4%	29.6%	31.6%	38.3%	35.1%	25.0%	高知県脳卒中患者 実態調査	
		H29	31.0%	31.3%	29.5%	30.3%	35.6%	33.5%	27.2%		
		H30	30.2%	29.6%	28.8%	33.2%	31.8%	24.8%	24.8%		
		R1	31.8%	32.5%	32.2%	31.8%	36.7%	29.6%	25.1%		
		R2	30.8%	27.7%	28.6%	31.0%	36.2%	29.5%	24.7%		
		R3	31.0%	29.5%	29.8%	34.0%	34.4%	29.3%	19.8%		
		R4	29.2%	33.6%	28.6%	30.4%	33.2%	30.9%	17.4%		
	●脳血管疾患患者平均在院日数	H26	高知県:119.0 【参考】全国:89.1	66.9	124.0			87.8	116.3	患者調査	
		H29	高知県:101.6 【参考】全国:81.5	97.6	109.7			98.1	39.5		
		R2	高知県:88.8 【参考】全国:76.8	41.5	92.1			186.2	67.9		
	●年齢調整死亡率		予防に同じ								

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

回復期		年度等	計等	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等	
					中央東	高知市	中央西				
ストラクチャー 指標	■回復期リハビリテーション病棟に専従で配置されている管理栄養士数	R1	1	0	1			0	0	回復期アウトカム調査	
		R2	－	－	－			－	－		
	●脳血管疾患等リハビリテーション病棟入院料（Ⅰ～Ⅲ）の届出医療機関数	急性期に同じ									
プロセス 指標	■回復期リハビリテーション病棟入棟時から退棟時までのFIM利得	R1	平均：20.1点	－						回復期アウトカム調査	
		R2	平均：21.7点	－							
		R3	平均：20.3点	－							
	■回復期リハビリテーション病棟の平均在棟日数	R1	94	83	93		100	110			
		R2	110	77	93		92	117			
		R3	101	77	93		92	117			
	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施件数	急性期に同じ									
	アウトカム 指標	●在宅等生活の場に復帰した患者の割合	H20	【参考】全国：57.7	58.8	42.8		65.7	47.2		患者調査
H26			52.5	56.5	54.9		50.3	41.3			
H29			58.5	72.7	60.2		47.6	42.8			
R2			47.3	39.1	49.7		44	36.7			
■回復期リハビリテーション病棟からの在宅復帰率		R1	77.2	77.0	79.0		68.2	67.5	回復期アウトカム調査		
		R2	78.4	77.1	79.1		75.7	76.6			
		R3	79.1	77.5	80.2		73.3	76			
●年齢調整死亡率		予防に同じ									

維持期		年度等	計等	安芸医療圏	中央医療圏		高幡医療圏	幡多医療圏	出典等
				中央東	高知市	中央西			
ストラクチャー指標	●脳血管疾患等リハビリテーション病棟入院料（Ⅰ～Ⅲ）の届出医療機関数	急性期に同じ							
プロセス指標	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施件数	急性期に同じ							
アウトカム指標	●脳血管疾患患者の在宅死亡割合	H28	12.7%	【参考】全国：22.3%				人口動態調査	
		H29	16.2%	【参考】全国：22.8%					
		H30	15.3%	【参考】全国：23.5%					
		R1	12.0%	【参考】全国：23.7%					
		R2	16.4%	【参考】全国：24.8%					
		R3	12.1%	【参考】全国：25.8%					
	●脳卒中の再発率	急性期に同じ							
●脳血管疾患患者平均在院日数	急性期に同じ								
●年齢調整死亡率	予防に同じ								

心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標
 ■県独自で追加した指標

予防			年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
ストラクチャー 指標	●禁煙外来を行っている医療機関数	診療所数	H26	62	9	45	4	4	厚生労働省提供資料
			H29	58	8	42	3	5	
			R2	54	6	45	2	1	
		病院数	H26	42	1	35	2	4	
			H29	41	1	34	2	4	
			R2	43	2	31	1	9	
		ニコチン依存症管理料 届出医療機関数	H28.9	107	9	85	5	8	四国厚生支局HP
			H30.10	106	9	84	4	9	
			R1.10	111	10	86	4	11	
			R2.10	109	9	85	4	11	
			R3.10	107	9	86	3	9	
			R4.10	113	9	92	3	9	
	R5.6	101	9	80	3	9			
プロセス 指標	●健康診断・健康診査の受診率	H25	55.3% (男58.8%、女52.3%)	【参考】全国：62.3%			国民生活基礎調査		
		H28	67.7% (男70.5%、女66.5%)	【参考】全国：71.0%					
		R1	72.0% (男72.7%、女70.2%)	【参考】全国：73.3%					
		R4	71.1% (男72.5%、女71.2%)	【参考】全国：73.1%					
	●高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (人口10万人対)	H26	254.3	【参考】全国：262.2			厚生労働省提供資料		
		H29	259.7	【参考】全国：240.3					
		R2	211.8	【参考】全国：215.3					
	●脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	43.9	【参考】全国：67.5					
		H29	55.4	【参考】全国：64.6					
		R2	51.1	【参考】全国：67.7					
	●糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	99.4	【参考】全国：98.4					
		H29	84.2	【参考】全国：95.2					
		R2	82.5	【参考】全国：92					
	●喫煙率	H25	男35.4%、女10.4%	—			高知県県民健康・ 栄養調査		
		H28	男28.4%、女7.4%	—					
		R4	男27.0%、女6.4%	—					
アウトカム 指標	●年齢調整死亡率	虚血性心疾患	H27	男36.1、女11.7	【参考】全国：男31.3、女11.8			人口動態調査 (H27年は大規模調査)	
			H28	男35.4、女16.0	【参考】全国：男30.2、女11.3				
			H29	男33.9、女13.3	【参考】全国：男29.4、女10.7				
			H30	男32.5、女11.1	【参考】全国：男28.9、女10.5				
			R1	男30.9、女10.7	【参考】全国：男27.8、女9.8				
			R2	男28.1、女11.2	【参考】全国：男27.8、女9.2				
			R3	男31.3、女9.5	【参考】全国：男28.0、女9.3				
		急性心筋梗塞	H27	男29.9、女9.8	【参考】全国：男16.2、女6.1				
			H28	男24.6、女12.2	【参考】全国：男15.5、女5.7				
			H29	男23.8、女10.0	【参考】全国：男14.8、女5.4				
			H30	男21.9、女8.1	【参考】全国：男13.9、女5.1				
			R1	男21.5、女7.9	【参考】全国：男12.9、女4.6				
			R2	男21.0、女7.3	【参考】全国：男12.6、女4.2				
			R3	男24.7、女6.8	【参考】全国：男12.6、女4.3				

急性期		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
ストラクチャー 指標	●心臓血管外科医師数	H26	27	0	25	1	1	医師・歯科医師・薬剤師 統計
		H28	24	0	23	1	0	
		H30	24	0	23	1	0	
		R2	21	0	20	0	1	
	●心臓血管外科専門医数	H28.10	14	0	14	0	0	心臓血管外科専門医 認定機構HP
		H29.10	14	0	14	0	0	
		R1.10	14	0	14	0	0	
		R2.10	18	－				
		R3.3	19	－				
		R4.1	17	－				
		R5.4	18	－				
	●循環器内科医師数	H26	86	3	77	0	6	医師・歯科医師・薬剤師 統計
		H28	90	4	78	0	8	
		H30	97	4	85	1	7	
		R2	100	4	85	2	9	
	■カテーテル専門医数	H28	6	0	6	0	0	日本心血管 インターベンション 治療学会HP
		R2.7	8	0	8	0	0	
		R3.2	9	0	9	0	0	
		R4.6	11	0	11	0	0	
		R5.5	11	0	11	0	0	
	●救命救急センターを有する病院数	H28	3	0	3	0	0	日本救急医学会HP
		R2.8	3	0	3	0	0	
		R3.10	3	0	3	0	0	
		R4.11	3	0	3	0	0	
		R5.7	3	0	3	0	0	
	●冠動脈造影検査・治療が実施可能な病院数	H26	13	1	11	0	1	医療施設調査
		H29	12	0	11	0	1	(※)調査結果を掲載して おり、実際は県8、安芸1
		R2	7 ^(※)	0 ^(※)	6	0	1	
	●大動脈バルーンパンピング法が実施可能な 病院数(届出数)	H28.10.1	13	1	11	0	1	四国厚生支局HP
		H30.10	14	1	12	0	1	
		R1.10	14	1	12	0	1	
		R2.10	13	1	11	0	1	
		R3.10	14	1	12	0	1	
		R4.10	15	1	13	0	1	
		R5.7	15	1	13	0	1	
	●心臓血管手術(冠動脈バイパス術)が実施可 能な病院数	H29	4	0	4	0	0	県調査(H29)
		R1	4	0	4	0	0	厚生労働省提供資料
		R2	4	0	4	0	0	
		R3	4	0	4	0	0	
	●心臓リハビリテーションが実施可能な医療機 関数(届出数)	H28.10.1	11	0	8	2	1	四国厚生支局HP
		H30.10	12	1	8	2	1	
		R1.10	12	1	8	1	2	
		R2.10	13	1	8	2	2	
		R3.10	14	1	8	2	3	
		R4.10	15	1	8	3	3	
		R5.7	15	1	8	3	3	

糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

予防		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
ストラクチャー 指標	●特定健診受診率	H27	46.6%	【参考】全国:50.1%				特定健康診査・特定保健指導 に関するデータ (厚生労働省)
		H28	48.2%	【参考】全国:51.4%				
		H29	49.2%	【参考】全国:53.1%				
		H30	50.7%	【参考】全国:54.7%				
		R1	52.5%	【参考】全国:55.6%				
		R3	53.7%	【参考】全国:56.2%				
	●特定保健指導実施率	H27	14.6%	【参考】全国:17.5%				
		H28	18.0%	【参考】全国:18.8%				
		H29	17.9%	【参考】全国:19.5%				
		H30	23.7%	【参考】全国:23.2%				
		R1	23.7%	【参考】全国:23.2%				
		R3	24.4%	【参考】全国:24.7%				
プロセス 指標	●健康診断・健康検査の受診率	H25	55.3%[男58.8%、女52.3%]	【参考】全国:62.3%				国民生活基礎調査
		H28	67.7%[男70.5%、女66.5%]	【参考】全国:71.0%				
		R1	72.0%[男72.7%、女70.2%]	【参考】全国:73.3%				
		R4	71.1%[男72.5%、女71.2%]	【参考】全国:73.1%				
	●高血圧疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H26	254.3	【参考】全国:262.2				厚生労働省提供資料
		H29	259.7	【参考】全国:240.3				
		R2	211.8	【参考】全国:215.3				
アウトカム 指標	●糖尿病予備群の者の数	H26	32,565	—				特定健診結果 (市町村国保+協会けんぽ) から推計
		H28	40,438	—				
		H29	41,682	—				
		H30	40,953	—				
		R1	42,103	—				
		R2	40,716	—				
	●糖尿病が強く疑われる者の数	H26	28,608	—				
		H28	33,312	—				
		H29	33,299	—				
		H30	34,596	—				
		R1	34,476	—				
		R2	36,065	—				

初期・安定期治療		年度等	計等	安芸医療圏	中央医療圏	高幡医療圏	幡多医療圏	出典等	
ストラクチャー指標	●糖尿病内科(代謝内科)医師数	H28	22	0	21	0	1	医師・歯科医師・薬剤師統計	
		H30	24	0	24	0	0		
		R2	26	0	26	0	0		
	●糖尿病内科(代謝内科、内分泌代謝内科)を標榜する医療機関数	H26	22	0	20	0	2	厚生労働省提供資料	
		H29	23	0	20	0	3		
	●糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数	H29	35	4	27	1	3	医療政策課調べ	
		R2.10	197	14	144	13	26	高知医療ネット	
		R3.10	197	14	144	13	26		
		R4.10	187	14	137	12	24		
		R5.8	183	15	133	12	23		
プロセス指標		●年齢調整外来受療率(人口10万人対)	H27	99.4	【参考】全国:98.4				厚生労働省提供資料
	H29		84.2	【参考】全国:95.2					
	R2		82.5	【参考】全国:92.0					
	●HbA1c検査の実施件数(人口10万人対)	H27	56,268.3	58,109.7	57,321.6	50,131.4	52,961.3	厚生労働省提供資料	
		H29	60,958.1	67,445.1	61,376.4	56,559.6	57,569.9		
		R1	58,374.3	67,493.1	57,814.7	56,412.0	58,237.1		
		R2	56,952.7	63,539.1	56,702.0	55,235.5	56,070.0		
	●尿中A1b(定量)検査の実施件数(人口10万人対)	H27	1,187.5	268.2	1,377.8	668.8	914.6		
		H29	1,460.3	398.4	1,490.7	709.9	2,334.7		
		R1	1,334.0	918.3	1,226.3	938.2	2,504.4		
		R2	1,325.0	739.7	1,284.4	944.9	2,145.8		
	●クレアチニン検査の実施件数(人口10万人対)	H27	42,674.4	49,495.5	43,795.0	34,191.9	37,676.4		
		H29	47,378.0	53,793.7	48,157.9	41,800.9	42,493.0		
		R1	46,017.8	53,682.7	46,085.2	42,213.3	43,838.8		
		R2	45,539.9	53,693.9	45,663.3	41,437.5	42,905.7		
	●精密眼底検査の実施件数(人口10万人対)	H27	6,704.9	8,118.4	6,641.1	6,487.3	6,426.0		
		H29	7,324.5	9,260.2	7,319.1	6,813.1	6,624.1		
		R1	7,233.9	8,326.4	7,284.2	6,644.6	6,693.1		
		R2	6,603.6	8,372.6	6,578.0	5,657.8	6,405.1		
	●血糖自己測定の実施件数(人口10万人対)	H27	4,223.1	4,001.3	4,394.7	2,324.7	4,558.8		
		H29	4,640.0	5,185.9	4,820.1	2,773.7	4,399.5		
		R1	4,500.8	5,450.2	4,623.8	2,743.6	4,320.5		
		R2	4,532.6	5,363.4	4,653.3	2,742.3	4,436.2		
	●内服薬の処方件数(人口10万人対)	H27	53,035.9	6,818.4	51,820.0	53,852.6	51,932.5		
		H29	56,833.6	78,926.3	54,930.5	59,603.8	54,983.5		
		R1	54,323.1	78,776.9	51,832.6	57,602.1	54,825.3		
		R2	53,477.3	77,398.9	50,743.8	59,832.3	54,042.5		
	●外来栄養食事指導料の実施件数(人口10万人対)	H27	927.0	480.4	1,126.3	160.0	494.8		
		H29	1,146.4	922.3	1,333.8	255.4	653.6		
		R1	1,079.9	830.2	1,263.6	349.9	507.3		
		R2	1,122.9	671.0	1,343.2	234.3	512.2		
アウトカム指標	●年齢調整死亡率	H27	男6.1、女2.1	【参考】全国:男5.5、女2.5				人口動態調査 (H27年は大規模調査)	
		H28	男5.1、女2.9	【参考】全国:男5.4、女2.4					
		H29	男5.4、女2.4	【参考】全国:男5.7、女2.4					
		H30	男6.5、女3.4	【参考】全国:男5.6、女2.4					
		R1	男4.5、女2.2	【参考】全国:男5.3、女2.3					
		R2	男5.1、女1.7	【参考】全国:男5.4、女2.2					
		R3	男4.1、女1.7	【参考】全国:男5.4、女2.3					
	■年齢調整外来受療率		プロセス指標に同じ						
	●退院患者平均在院日数	H26	43.3	29.3	41.9	162.0	34.7	患者調査	
		H29	66.5	【参考】全国:33.3					
R2		35.3	【参考】全国:30.6						

合併症治療		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
ストラクチャー 指標	■糖尿病性腎症による透析が可能な医療機関数	H29.10	37	3	27	2	5	医療政策課調査
		H30.4	40	3	27	4	6	健康対策課調査
		R3.4	40	3	27	4	6	
		R4.11	40	3	27	4	6	
		R5.3	39	3	26	4	6	
	■糖尿病透析予防管理指導料の届出医療機関数	H29.8	14	0	13	0	1	四国厚生支局HP
		H30.10	15	0	14	0	1	
		R1.1	18	0	15	1	2	
		R2.10	17	0	16	0	1	
		R3.10	16	0	15	0	1	
		R4.10	17	0	15	1	1	
		R5.8	17	0	16	0	1	
		●糖尿病足病変に関する指導を実施する医療機関数	H28.8	21	1	20	0	
	H30.11		23	1	21	0	0	
	R1.11		25	2	22	0	1	
	R2.10		23	2	20	0	1	
	R3.10		22	2	19	0	1	
	R4.10		22	2	19	0	1	
	R5.8		21	1	19	0	1	
	●糖尿病網膜症のレーザー治療が可能な医療機関数	H29	38	3	28	2	5	医療政策課調査
		H30	40	3	30	3	4	
		R1	* 未把握	* 未把握	28	3	5	
		R2	* 未把握	* 未把握	29	3	5	
	●歯周病専門医数(括弧内は人口10万人対)	H28	4(0.55)	【参考】全国平均:17				厚生労働省提供資料
		R1.10	4(0.57)	【参考】全国平均:24(0.90)				
		R2.10	4(0.58)	【参考】全国平均:24(0.91)				
R3.10		4(0.58)	【参考】全国平均:25(0.92)					
■日本糖尿病協会登録歯科医師数(括弧内は人口10万人対)	H29.6	22(3.0)	【参考】全国平均:69.7人(2.6)				(公社)日本糖尿病協会HP	
	R2.10	11(1.6)	【参考】全国平均:52人(1.9)					
	R3.10	11(1.6)	【参考】全国平均:53人(2.0)					
	R4.10	11(1.6)	【参考】全国平均:49人(1.9)					
	R5.8	11(1.6)	【参考】全国平均:50人(1.9)					
プロセス 指標	●糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数	H27	11,337	1,107	8,647	685	898	厚生労働省提供資料
		H30	12,648	1,262	9,901	580	905	
		R1	12,959	1,173	10,228	611	947	
		R2	13,083	1,112	10,421	609	941	
	●糖尿病足病変に対する管理(糖尿病合併症管理料のレセプト件数)	H27	815	0	815	0	0	
		H30	1452	0	1452	0	0	
		R1	*未把握	36	1,450	0	*	
		R2	1,545	104	1,441	0	0	
	●糖尿病網膜症手術数(糖尿病網膜症手術のレセプト件数)	H27	614	24	548	23	19	
		H30	575	10	530	16	19	
		R1	539	10	495	14	20	
		R2	*未把握	17	401	*	15	
アウトカム 指標	■糖尿病網膜症により新規に硝子体手術を行った患者(括弧内は人口10万人対)	H27	77(10.6)	—				高知大学藤本教授 提供資料
		H28	73(10.1)	—				
		H29	63(8.8)	—				
		H30	62(8.8)	—				
		R1	63(9.0)	—				
		R2	59(8.5)	—				
	●糖尿病腎症による新規透析導入状況(括弧内は人口10万人対)	H27	115(15.8)	【参考】全国10万人対:12.6				日本透析医学会提供資料
		H28	118(16.3)	【参考】全国10万人対:12.7				
		H29	120(16.8)	【参考】全国10万人対:13.2				
		H30	127(18.0)	【参考】全国10万人対:12.8				
		R1	125(17.9)	【参考】全国10万人対:12.7				
		R2	104(15.0)	【参考】全国10万人対:12.4				
		R3	122(17.8)	【参考】全国10万人対:12.2				
	●糖尿病患者の新規下肢切断術の件数	H30	59	—				厚生労働省提供資料
		R1	66	—				
		R2	50	—				
	●年齢調整死亡率		初期・安定期治療に同じ					
■年齢調整外来受療率								
●退院患者平均在院日数								

救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標（R4）

●国の作成指針で示された指標

■県独自で追加した指標

	病院前救護	第三次救急医療	第二次救急医療	初期救急医療	救命期後医療																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ストラクチャー （病院や医療従事者の充実度）	●救急救命士の数（R4.4時点）（令和4年版 救急・救助の現況） <table><tr><td>高知県</td><td>安芸</td><td>中央</td><td>高幡</td><td>幡多</td></tr><tr><td>320</td><td>41</td><td>170</td><td>51</td><td>58</td></tr></table> ●AEDの設置台数（一般財団法人日本救急医療財団 AED設置場所検索） 平成29年10月現在/3,411台→令和5年8月現在/3,640台 ●住民の救急蘇生法講習の受講率（R3）（令和4年版 救急・救助の現況）（R2）29.2人/1万人当たり →（R3）33.8人/1万人当たり ●救急医療協議会開催回数（R1）1回→（R2）1回→（R3）1回→（R4）0回 ●救急救命士が同乗している救急車の割合（R4.4.1現在）（令和4年版 救急・救助の現況） <table><tr><td>救急隊総数</td><td>常時運用隊数</td><td>比率</td><td>全国</td><td>※（ ）内はR3.4.1の数値</td></tr><tr><td>48（48）</td><td>44（43）</td><td>91.7%（89.6%）</td><td>3.2%（92.8%）</td><td></td></tr></table> ●救急車の稼働台数（令和4年版 救急・救助の現況）（R3.4.1時点）72台→（R4.4.1時点）73台 ●救急車による傷病程度別救急患者搬送人員（R3）（令和4年版 救急・救助の現況） ※（ ）内はR2の数値 <table><tr><td></td><td>死亡</td><td>重症</td><td>中等症</td><td>軽症</td><td>その他</td><td>計</td></tr><tr><td>件数</td><td>635（633）</td><td>5,659（5,553）</td><td>14,863（14,512）</td><td>15,858（15,158）</td><td>154（191）</td><td>37,169（36,047）</td></tr><tr><td>%</td><td>1.7（1.8）</td><td>15.2（15.4）</td><td>40.0（40.3）</td><td>42.7（42.1）</td><td>0.4（0.5）</td><td>100（100）</td></tr><tr><td>全国%</td><td>1.5（1.5）</td><td>8.5（8.7）</td><td>45.2（44.3）</td><td>44.8（45.6）</td><td>0.0（0.0）</td><td>100（100）</td></tr></table> ●救急出撃件数及び搬送人員の推移（救急・救助の現況） <table><tr><td></td><td>平成26年</td><td>平成27年</td><td>平成28年</td><td>平成29年</td><td>平成30年</td><td>令和元年</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>救急出撃件数</td><td>38,418</td><td>39,535</td><td>40,463</td><td>41,056</td><td>42,414</td><td>42,057</td><td>39,022</td><td>40,212</td></tr><tr><td>搬送人員</td><td>35,408</td><td>36,699</td><td>37,608</td><td>38,258</td><td>39,368</td><td>38,971</td><td>36,047</td><td>37,189</td></tr></table> ■情報提供体制（救急医療情報センター調べ） ■インターネット閲覧状況 <table><tr><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td><td>令和1年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td></tr><tr><td>328,354</td><td>248,616</td><td>222,831</td><td>222,001</td><td>219,593</td><td>300,980</td><td>294,817</td><td>223,452</td><td>207,827</td></tr></table>	高知県	安芸	中央	高幡	幡多	320	41	170	51	58	救急隊総数	常時運用隊数	比率	全国	※（ ）内はR3.4.1の数値	48（48）	44（43）	91.7%（89.6%）	3.2%（92.8%）			死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	件数	635（633）	5,659（5,553）	14,863（14,512）	15,858（15,158）	154（191）	37,169（36,047）	%	1.7（1.8）	15.2（15.4）	40.0（40.3）	42.7（42.1）	0.4（0.5）	100（100）	全国%	1.5（1.5）	8.5（8.7）	45.2（44.3）	44.8（45.6）	0.0（0.0）	100（100）		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	救急出撃件数	38,418	39,535	40,463	41,056	42,414	42,057	39,022	40,212	搬送人員	35,408	36,699	37,608	38,258	39,368	38,971	36,047	37,189	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	328,354	248,616	222,831	222,001	219,593	300,980	294,817	223,452	207,827	●救命救急センターの数（県調べ）（令和5年8月現在） <table><tr><td>高知県</td><td>安芸</td><td>中央</td><td>高幡</td><td>幡多</td></tr><tr><td>3</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> ■ドクターヘリ・ドクターカー出動件数（県調べ） <table><tr><td>ドクヘリ</td><td>出動件数</td><td>現場搬送</td><td>施設間搬送</td><td>フライトキャンセル</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>749</td><td>475</td><td>211</td><td>63</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>661</td><td>449</td><td>151</td><td>61</td></tr><tr><td>令和1年度</td><td>567</td><td>380</td><td>136</td><td>51</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>626</td><td>380</td><td>136</td><td>110</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>631</td><td>372</td><td>110</td><td>149</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>587</td><td>399</td><td>106</td><td>82</td></tr></table> <table><tr><td>ドクターカー出動回数</td><td>平成30年度</td><td>令和1年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td></tr><tr><td>高知赤十字病院</td><td>87</td><td>74</td><td>63</td><td>63</td><td>110</td></tr><tr><td>高知医療センター</td><td>94</td><td>79</td><td>85</td><td>120</td><td>122</td></tr><tr><td>近森病院</td><td>62</td><td>80</td><td>91</td><td>100</td><td>117</td></tr><tr><td>合計</td><td>243</td><td>233</td><td>239</td><td>283</td><td>349</td></tr></table> ■救命救急センター救急車搬送人員数と重篤患者数（令和3年度） <table><tr><td>年間受入救急車搬送人員</td><td>重篤患者数</td><td>割合（%）</td></tr><tr><td>高知赤十字病院</td><td>5,637（6,104）</td><td>987（1,223）17.5（20.0）</td></tr><tr><td>高知医療センター</td><td>2,770（4,013）</td><td>774（1,144）27.9（28.5）</td></tr><tr><td>近森病院</td><td>6,311（6,664）</td><td>1,567（1,772）24.8（28.0）</td></tr></table> （三病院救命救急センター連絡協議会資料） ※（ ）内はH29の数値 ●特定集中治療室のある医療機関数（県調べ）（平成27年度） <table><tr><td></td><td>医療施設総数（病院数）</td><td>特定集中治療室（ICU）</td><td>脳卒中集中治療室（SCU）</td><td>心臓内科系集中治療室（CCU）</td><td>新生児特定集中治療室（NICU）</td></tr><tr><td></td><td></td><td>施設数</td><td>病床数</td><td>施設数</td><td>病床数</td><td>施設数</td><td>病床数</td><td>施設数</td><td>病床数</td></tr><tr><td>高知県</td><td>131（134）</td><td>5（6）</td><td>48（45）</td><td>4（1）</td><td>37（15）</td><td>3（3）</td><td>8（20）</td><td>3（3）</td><td>24（18）</td></tr><tr><td>安芸</td><td>7（7）</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>中央</td><td>97（100）</td><td>4（5）</td><td>42※（39）</td><td>4（1）</td><td>37（15）</td><td>3（3）</td><td>8※（20）</td><td>3（3）</td><td>24（18）</td></tr><tr><td>高幡</td><td>8（8）</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>幡多</td><td>19（19）</td><td>1（1）</td><td>6（6）</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> ※（ ）内はH24.5時点の数値 ※近森病院については H27：（ICU＋CCU）18床となっており、表の数値から除いている	高知県	安芸	中央	高幡	幡多	3	0	3	0	0	ドクヘリ	出動件数	現場搬送	施設間搬送	フライトキャンセル	平成29年度	749	475	211	63	平成30年度	661	449	151	61	令和1年度	567	380	136	51	令和2年度	626	380	136	110	令和3年度	631	372	110	149	令和4年度	587	399	106	82	ドクターカー出動回数	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	高知赤十字病院	87	74	63	63	110	高知医療センター	94	79	85	120	122	近森病院	62	80	91	100	117	合計	243	233	239	283	349	年間受入救急車搬送人員	重篤患者数	割合（%）	高知赤十字病院	5,637（6,104）	987（1,223）17.5（20.0）	高知医療センター	2,770（4,013）	774（1,144）27.9（28.5）	近森病院	6,311（6,664）	1,567（1,772）24.8（28.0）		医療施設総数（病院数）	特定集中治療室（ICU）	脳卒中集中治療室（SCU）	心臓内科系集中治療室（CCU）	新生児特定集中治療室（NICU）			施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	高知県	131（134）	5（6）	48（45）	4（1）	37（15）	3（3）	8（20）	3（3）	24（18）	安芸	7（7）	0	0	0	0	0	0	0	0	中央	97（100）	4（5）	42※（39）	4（1）	37（15）	3（3）	8※（20）	3（3）	24（18）	高幡	8（8）	0	0	0	0	0	0	0	0	幡多	19（19）	1（1）	6（6）	0	0	0	0	0	0	●二次救急医療機関の数（令和5年4月現在） 県調べ <table><tr><td></td><td>救急告示病院・診療所</td><td>病院群輪番制（※は三次含む小児科のみ）</td></tr><tr><td></td><td>R2.4</td><td>R3.4</td><td>R4.4</td><td>R5.4</td><td>R2.4</td><td>R3.4</td><td>R4.4</td><td>R5.4</td></tr><tr><td>高知県</td><td>41</td><td>41</td><td>41</td><td>41</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td></tr><tr><td>安芸</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>中央</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>※5</td><td>※5</td><td>※5</td><td>※5</td></tr><tr><td>高幡</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>幡多</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td></tr></table>		救急告示病院・診療所	病院群輪番制（※は三次含む小児科のみ）		R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	高知県	41	41	41	41	17	17	17	17	安芸	3	3	3	3	3	3	3	3	中央	32	32	32	32	※5	※5	※5	※5	高幡	3	3	3	3	5	5	5	5	幡多	3	3	3	3	9	9	9	9	●初期救急医療体制に参画する病院の数 <table><tr><td>高知県</td><td>安芸</td><td>中央</td><td>高幡</td><td>幡多</td></tr><tr><td>14</td><td>1</td><td>8</td><td>-</td><td>5</td></tr></table> （平成29年度医療施設調査） ※ 3年毎の静態調査	高知県	安芸	中央	高幡	幡多	14	1	8	-	5																																																																																																																																																																																																								
高知県	安芸	中央	高幡	幡多																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
320	41	170	51	58																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
救急隊総数	常時運用隊数	比率	全国	※（ ）内はR3.4.1の数値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
48（48）	44（43）	91.7%（89.6%）	3.2%（92.8%）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
件数	635（633）	5,659（5,553）	14,863（14,512）	15,858（15,158）	154（191）	37,169（36,047）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
%	1.7（1.8）	15.2（15.4）	40.0（40.3）	42.7（42.1）	0.4（0.5）	100（100）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
全国%	1.5（1.5）	8.5（8.7）	45.2（44.3）	44.8（45.6）	0.0（0.0）	100（100）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
救急出撃件数	38,418	39,535	40,463	41,056	42,414	42,057	39,022	40,212																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
搬送人員	35,408	36,699	37,608	38,258	39,368	38,971	36,047	37,189																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
328,354	248,616	222,831	222,001	219,593	300,980	294,817	223,452	207,827																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
高知県	安芸	中央	高幡	幡多																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3	0	3	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ドクヘリ	出動件数	現場搬送	施設間搬送	フライトキャンセル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
平成29年度	749	475	211	63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
平成30年度	661	449	151	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
令和1年度	567	380	136	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
令和2年度	626	380	136	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
令和3年度	631	372	110	149																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
令和4年度	587	399	106	82																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ドクターカー出動回数	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
高知赤十字病院	87	74	63	63	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
高知医療センター	94	79	85	120	122																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
近森病院	62	80	91	100	117																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計	243	233	239	283	349																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
年間受入救急車搬送人員	重篤患者数	割合（%）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
高知赤十字病院	5,637（6,104）	987（1,223）17.5（20.0）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
高知医療センター	2,770（4,013）	774（1,144）27.9（28.5）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
近森病院	6,311（6,664）	1,567（1,772）24.8（28.0）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	医療施設総数（病院数）	特定集中治療室（ICU）	脳卒中集中治療室（SCU）	心臓内科系集中治療室（CCU）	新生児特定集中治療室（NICU）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高知県	131（134）	5（6）	48（45）	4（1）	37（15）	3（3）	8（20）	3（3）	24（18）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
安芸	7（7）	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
中央	97（100）	4（5）	42※（39）	4（1）	37（15）	3（3）	8※（20）	3（3）	24（18）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高幡	8（8）	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
幡多	19（19）	1（1）	6（6）	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	救急告示病院・診療所	病院群輪番制（※は三次含む小児科のみ）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
高知県	41	41	41	41	17	17	17	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
安芸	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
中央	32	32	32	32	※5	※5	※5	※5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
高幡	3	3	3	3	5	5	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
幡多	3	3	3	3	9	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
高知県	安芸	中央	高幡	幡多																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
14	1	8	-	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
プロセス （医療や看護の内容）	●心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数（救急・救助の現状） <table><tr><td>平成23年</td><td>平成24年</td><td>平成25年</td><td>平成26年</td><td>平成27年</td><td>平成28年</td><td>平成29年</td><td>平成30年</td><td>令和元年</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td></tr><tr><td>11</td><td>28</td><td>8</td><td>4</td><td>9</td><td></td><td>11</td><td>8</td><td>17</td><td>11</td><td>7</td></tr></table> ■J P T E C（病院前外傷教育研修）受講人数（県調べ） <table><tr><td>年度</td><td>平成25年</td><td>平成26年</td><td>平成27年</td><td>平成28年</td><td>平成29年</td><td>平成30年</td><td>令和元年</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td><td>令和4年</td></tr><tr><td>受講人数</td><td>60</td><td>66</td><td>60</td><td>42</td><td>24</td><td>36</td><td>18</td><td>0</td><td>0</td><td>19</td></tr></table> ※台風により第27回中止 ※台風により第28回中止 ※台風により第29回中止 ※台風により第30回中止 ※台風により第31回中止 ※台風により第32回中止 ※台風により第33回中止 ※台風により第34回中止 ※台風により第35回中止 ※台風により第36回中止 ※台風により第37回中止 ※台風により第38回中止 ※台風により第39回中止 ※台風により第40回中止 ※台風により第41回中止 ※台風により第42回中止 ※台風により第43回中止 ※台風により第44回中止 ※台風により第45回中止 ※台風により第46回中止 ※台風により第47回中止 ※台風により第48回中止 ※台風により第49回中止 ※台風により第50回中止 ※台風により第51回中止 ※台風により第52回中止 ※台風により第53回中止 ※台風により第54回中止 ※台風により第55回中止 ※台風により第56回中止 ※台風により第57回中止 ※台風により第58回中止 ※台風により第59回中止 ※台風により第60回中止 ※台風により第61回中止 ※台風により第62回中止 ※台風により第63回中止 ※台風により第64回中止 ※台風により第65回中止 ※台風により第66回中止 ※台風により第67回中止 ※台風により第68回中止 ※台風により第69回中止 ※台風により第70回中止 ※台風により第71回中止 ※台風により第72回中止 ※台風により第73回中止 ※台風により第74回中止 ※台風により第75回中止 ※台風により第76回中止 ※台風により第77回中止 ※台風により第78回中止 ※台風により第79回中止 ※台風により第80回中止 ※台風により第81回中止 ※台風により第82回中止 ※台風により第83回中止 ※台風により第84回中止 ※台風により第85回中止 ※台風により第86回中止 ※台風により第87回中止 ※台風により第88回中止 ※台風により第89回中止 ※台風により第90回中止 ※台風により第91回中止 ※台風により第92回中止 ※台風により第93回中止 ※台風により第94回中止 ※台風により第95回中止 ※台風により第96回中止 ※台風により第97回中止 ※台風により第98回中止 ※台風により第99回中止 ※台風により第100回中止 ■医療機関への収容所要時間別搬送人員（R3）（令和4年版 救急・救助の現況） ※（ ）内はR2の数値 <table><tr><td></td><td>合計</td><td>10分未満</td><td>10分以上20分未満</td><td>20分以上30分未満</td><td>30分以上40分未満</td><td>40分以上50分未満</td><td>50分以上60分未満</td><td>60分以上70分未満</td><td>70分以上80分未満</td><td>80分以上90分未満</td><td>90分以上100分未満</td><td>100分以上110分未満</td><td>110分以上120分未満</td><td>120分以上130分未満</td><td>130分以上140分未満</td><td>140分以上150分未満</td><td>150分以上160分未満</td><td>160分以上170分未満</td><td>170分以上180分未満</td><td>180分以上190分未満</td><td>190分以上200分未満</td><td>200分以上210分未満</td><td>210分以上220分未満</td><td>220分以上230分未満</td><td>230分以上240分未満</td><td>240分以上250分未満</td><td>250分以上260分未満</td><td>260分以上270分未満</td><td>270分以上280分未満</td><td>280分以上290分未満</td><td>290分以上300分未満</td><td>300分以上310分未満</td><td>310分以上320分未満</td><td>320分以上330分未満</td><td>330分以上340分未満</td><td>340分以上350分未満</td><td>350分以上360分未満</td><td>360分以上370分未満</td><td>370分以上380分未満</td><td>380分以上390分未満</td><td>390分以上400分未満</td><td>400分以上410分未満</td><td>410分以上420分未満</td><td>420分以上430分未満</td><td>430分以上440分未満</td><td>440分以上450分未満</td><td>450分以上460分未満</td><td>460分以上470分未満</td><td>470分以上480分未満</td><td>480分以上490分未満</td><td>490分以上500分未満</td><td>500分以上510分未満</td><td>510分以上520分未満</td><td>520分以上530分未満</td><td>530分以上540分未満</td><td>540分以上550分未満</td><td>550分以上560分未満</td><td>560分以上570分未満</td><td>570分以上580分未満</td><td>580分以上590分未満</td><td>590分以上600分未満</td><td>600分以上610分未満</td><td>610分以上620分未満</td><td>620分以上630分未満</td><td>630分以上640分未満</td><td>640分以上650分未満</td><td>650分以上660分未満</td><td>660分以上670分未満</td><td>670分以上680分未満</td><td>680分以上690分未満</td><td>690分以上700分未満</td><td>700分以上710分未満</td><td>710分以上720分未満</td><td>720分以上730分未満</td><td>730分以上740分未満</td><td>740分以上750分未満</td><td>750分以上760分未満</td><td>760分以上770分未満</td><td>770分以上780分未満</td><td>780分以上790分未満</td><td>790分以上800分未満</td><td>800分以上810分未満</td><td>810分以上820分未満</td><td>820分以上830分未満</td><td>830分以上840分未満</td><td>840分以上850分未満</td><td>850分以上860分未満</td><td>860分以上870分未満</td><td>870分以上880分未満</td><td>880分以上890分未満</td><td>890分以上900分未満</td><td>900分以上910分未満</td><td>910分以上920分未満</td><td>920分以上930分未満</td><td>930分以上940分未満</td><td>940分以上950分未満</td><td>950分以上960分未満</td><td>960分以上970分未満</td><td>970分以上980分未満</td><td>980分以上990分未満</td><td>990分以上1000分未満</td><td>1000分以上1010分未満</td><td>1010分以上1020分未満</td><td>1020分以上1030分未満</td><td>1030分以上1040分未満</td><td>1040分以上1050分未満</td><td>1050分以上1060分未満</td><td>1060分以上1070分未満</td><td>1070分以上1080分未満</td><td>1080分以上1090分未満</td><td>1090分以上1100分未満</td><td>1100分以上1110分未満</td><td>1110分以上1120分未満</td><td>1120分以上1130分未満</td><td>1130分以上1140分未満</td><td>1140分以上1150分未満</td><td>1150分以上1160分未満</td><td>1160分以上1170分未満</td><td>1170分以上1180分未満</td><td>1180分以上1190分未満</td><td>1190分以上1200分未満</td><td>1200分以上1210分未満</td><td>1210分以上1220分未満</td><td>1220分以上1230分未満</td><td>1230分以上1240分未満</td><td>1240分以上1250分未満</td><td>1250分以上1260分未満</td><td>1260分以上1270分未満</td><td>1270分以上1280分未満</td><td>1280分以上1290分未満</td><td>1290分以上1300分未満</td><td>1300分以上1310分未満</td><td>1310分以上1320分未満</td><td>1320分以上1330分未満</td><td>1330分以上1340分未満</td><td>1340分以上1350分未満</td><td>1350分以上1360分未満</td><td>1360分以上1370分未満</td><td>1370分以上1380分未満</td><td>1380分以上1390分未満</td><td>1390分以上1400分未満</td><td>1400分以上1410分未満</td><td>1410分以上1420分未満</td><td>1420分以上1430分未満</td><td>1430分以上1440分未満</td><td>1440分以上1450分未満</td><td>1450分以上1460分未満</td><td>1460分以上1470分未満</td><td>1470分以上1480分未満</td><td>1480分以上1490分未満</td><td>1490分以上1500分未満</td><td>1500分以上1510分未満</td><td>1510分以上1520分未満</td><td>1520分以上1530分未満</td><td>1530分以上1540分未満</td><td>1540分以上1550分未満</td><td>1550分以上1560分未満</td><td>1560分以上1570分未満</td><td>1570分以上1580分未満</td><td>1580分以上1590分未満</td><td>1590分以上1600分未満</td><td>1600分以上1610分未満</td><td>1610分以上1620分未満</td><td>1620分以上1630分未満</td><td>1630分以上1640分未満</td><td>1640分以上1650分未満</td><td>1650分以上1660分未満</td><td>1660分以上1670分未満</td><td>1670分以上1680分未満</td><td>1680分以上1690分未満</td><td>1690分以上1700分未満</td><td>1700分以上1710分未満</td><td>1710分以上1720分未満</td><td>1720分以上1730分未満</td><td>1730分以上1740分未満</td><td>1740分以上1750分未満</td><td>1750分以上1760分未満</td><td>1760分以上1770分未満</td><td>1770分以上1780分未満</td><td>1780分以上1790分未満</td><td>1790分以上1800分未満</td><td>1800分以上1810分未満</td><td>1810分以上1820分未満</td><td>1820分以上1830分未満</td><td>1830分以上1840分未満</td><td>1840分以上1850分未満</td><td>1850分以上1860分未満</td><td>1860分以上1870分未満</td><td>1870分以上1880分未満</td><td>1880分以上1890分未満</td><td>1890分以上1900分未満</td><td>1900分以上1910分未満</td><td>1910分以上1920分未満</td><td>1920分以上1930分未満</td><td>1930分以上1940分未満</td><td>1940分以上1950分未満</td><td>1950分以上1960分未満</td><td>1960分以上1970分未満</td><td>1970分以上1980分未満</td><td>1980分以上1990分未満</td><td>1990分以上2000分未満</td><td>2000分以上2010分未満</td><td>2010分以上2020分未満</td><td>2020分以上2030分未満</td><td>2030分以上2040分未満</td><td>2040分以上2050分未満</td><td>2050分以上2060分未満</td><td>2060分以上2070分未満</td><td>2070分以上2080分未満</td><td>2080分以上2090分未満</td><td>2090分以上2100分未満</td><td>2100分以上2110分未満</td><td>2110分以上2120分未満</td><td>2120分以上2130分未満</td><td>2130分以上2140分未満</td><td>2140分以上2150分未満</td><td>2150分以上2160分未満</td><td>2160分以上2170分未満</td><td>2170分以上2180分未満</td><td>2180分以上2190分未満</td><td>2190分以上2200分未満</td><td>2200分以上2210分未満</td><td>2210分以上2220分未満</td><td>2220分以上2230分未満</td><td>2230分以上2240分未満</td><td>2240分以上2250分未満</td><td>2250分以上2260分未満</td><td>2260分以上2270分未満</td><td>2270分以上2280分未満</td><td>2280分以上2290分未満</td><td>2290分以上2300分未満</td><td>2300分以上2310分未満</td><td>2310分以上2320分未満</td><td>2320分以上2330分未満</td><td>2330分以上2340分未満</td><td>2340分以上2350分未満</td><td>2350分以上2360分未満</td><td>2360分以上2370分未満</td><td>2370分以上2380分未満</td><td>2380分以上2390分未満</td><td>2390分以上2400分未満</td><td>2400分以上2410分未満</td><td>2410分以上2420分未満</td><td>2420分以上2430分未満</td><td>2430分以上2440分未満</td><td>2440分以上2450分未満</td><td>2450分以上2460分未満</td><td>2460分以上2470分未満</td><td>2470分以上2480分未満</td><td>2480分以上2490分未満</td><td>2490分以上2500分未満</td><td>2500分以上2510分未満</td><td>2510分以上2520分未満</td><td>2520分以上2530分未満</td><td>2530分以上2540分未満</td><td>2540分以上2550分未満</td><td>2550分以上2560分未満</td><td>2560分以上2570分未満</td><td>2570分以上2580分未満</td><td>2580分以上2590分未満</td><td>2590分以上2600分未満</td><td>2600分以上2610分未満</td><td>2610分以上2620分未満</td><td>2620分以上2630分未満</td><td>2630分以上2640分未満</td><td>2640分以上2650分未満</td><td>2650分以上2660分未満</td><td>2660分以上2670分未満</td><td>2670分以上2680分未満</td><td>2680分以上2690分未満</td><td>2690分以上2700分未満</td><td>2700分以上2710分未満</td><td>2710分以上2720分未満</td><td>2720分以上2730分未満</td><td>2730分以上2740分未満</td><td>2740分以上2750分未満</td><td>2750分以上2760分未満</td><td>2760分以上2770分未満</td><td>2770分以上2780分未満</td><td>2780分以上2790分未満</td><td>2790分以上2800分未満</td><td>2800分以上2810分未満</td><td>2810分以上2820分未満</td><td>2820分以上2830分未満</td><td>2830分以上2840分未満</td><td>2840分以上2850分未満</td><td>2850分以上2860分未満</td><td>2860分以上2870分未満</td><td>2870分以上2880分未満</td><td>2880分以上2890分未満</td><td>2890分以上2900分未満</td><td>2900分以上2910分未満</td><td>2910分以上2920分未満</td><td>2920分以上2930分未満</td><td>2930分以上2940分未満</td><td>2940分以上2950分未満</td><td>2950分以上2960分未満</td><td>2960分以上2970分未満</td><td>2970分以上2980分未満</td><td>2980分以上2990分未満</td><td>2990分以上3000分未満</td><td>3000分以上3010分未満</td><td>3010分以上3020分未満</td><td>3020分以上3030分未満</td><td>3030分以上3040分未満</td><td>3040分以上3050分未満</td><td>3050分以上3060分未満</td><td>3060分以上3070分未満</td><td>3070分以上3080分未満</td><td>3080分以上3090分未満</td><td>3090分以上3100分未満</td><td>3100分以上3110分未満</td><td>3110分以上3120分未満</td><td>3120分以上3130分未満</td><td>3130分以上3140分未満</td><td>3140分以上3150分未満</td><td>3150分以上3160分未満</td><td>3160分以上3170分未満</td><td>3170分以上3180分未満</td><td>3180分以上3190分未満</td><td>3190分以上3200分未満</td><td>3200分以上3210分未満</td><td>3210分以上3220分未満</td><td>3220分以上3230分未満</td><td>3230分以上3240分未満</td><td>3240分以上3250分未満</td><td>3250分以上3260分未満</td><td>3260分以上3270分未満</td><td>3270分以上3280分未満</td><td>3280分以上3290分未満</td><td>3290分以上3300分未満</td><td>3300分以上3310分未満</td><td>3310分以上3320分未満</td><td>3320分以上3330分未満</td><td>3330分以上3340分未満</td><td>3340分以上3350分未満</td><td>3350分以上3360分未満</td><td>3360分以上3370分未満</td><td>3370分以上3380分未満</td><td>3380分以上3390分未満</td><td>3390分以上3400分未満</td><td>3400分以上3410分未満</td><td>3410分以上3420分未満</td><td>3420分以上3430分未満</td><td>3430分以上3440分未満</td><td>3440分以上3450分未満</td><td>3450分以上3460分未満</td><td>3460分以上3470分未満</td><td>3470分以上3480分未満</td><td>3480分以上3490分未満</td><td>3490分以上3500分未満</td><td>3500分以上3510分未満</td><td>3510分以上3520分未満</td><td>3520分以上3530分未満</td><td>3530分以上3540分未満</td><td>3540分以上3550分未満</td><td>3550分以上3560分未満</td><td>3560分以上3570分未満</td><td>3570分以上3580分未満</td><td>3580分以上3590分未満</td><td>3590分以上3600分未満</td><td>3600分以上3610分未満</td><td>3610分以上3620分未満</td><td>3620分以上3630分未満</td><td>3630分以上3640分未満</td><td>3640分以上3650分未満</td><td>3650分以上3660分未満</td><td>3660分以上3670分未満</td><td>3670分以上3680分未満</td><td>3680分以上3690分未満</td><td>3690分以上3700分未満</td><td>3700分以上3710分未満</td><td>3710分以上3720分未満</td><td>3720分以上3730分未満</td><td>3730分以上3740分未満</td><td>3740分以上3750分未満</td><td>3750分以上3760分未満</td><td>3760分以上3770分未満</td><td>3770分以上3780分未満</td><td>3780分以上3790分未満</td><td>3790分以上3800分未満</td><td>3800分以上3810分未満</td><td>3810分以上3820分未満</td><td>3820分以上3830分未満</td><td>3830分以上3840分未満</td><td>3840分以上3850分未満</td><td>3850分以上3860分未満</td><td>3860分以上3870分未満</td><td>3870分以上3880分未満</td><td>3880分以上3890分未満</td><td>3890分以上3900分未満</td><td>3900分以上3910分未満</td><td>3910分以上3920分未満</td><td>3920分以上3930分未満</td><td>3930分以上3940分未満</td><td>3940分以上3950分未満</td><td>3950分以上3960分未満</td><td>3960分以上3970分未満</td><td>3970分以上3980分未満</td><td>3980分以上3990分未満</td><td>3990分以上4000分未満</td><td>4000分以上4010分未満</td><td>4010分以上4020分未満</td><td>4020分以上4030分未満</td><td>4030分以上4040分未満</td><td>4040分以上4050分未満</td><td>4050分以上4060分未満</td><td>4060分以上4070分未満</td><td>4070分以上4080分未満</td><td>4080分以上4090分未満</td><td>4090分以上4100分未満</td><td>4100分以上4110分未満</td><td>4110分以上4120分未満</td><td>4120分以上4130分未満</td><td>4130分以上4140分未満</td><td>4140分以上4150分未満</td><td>4150分以上4160分未満</td><td>4160分以上4170分未満</td><td>4170分以上4180分未満</td><td>4180分以上4190分未満</td><td>4190分以上4200分未満</td><td>4200分以上4210分未満</td><td>4210分以上4220分未満</td><td>4220分以上4230分未満</td><td>4230分以上4240分未満</td><td>4240分以上4250分未満</td><td>4250分以上4260分未満</td><td>4260分以上4270分未満</td><td>4270分以上4280分未満</td><td>4280分以上4290分未満</td><td>4290分以上4300分未満</td><td>4300分以上4310分未満</td><td>4310分以上4320分未満</td><td>4320分以上4330分未満</td><td>4330分以上4340分未満</td><td>4340分以上4350分未満</td><td>4350分以上4360分未満</td><td>4360分以上4370分未満</td><td>4370分以上4380分未満</td><td>4380分以上4390分未満</td><td>4390分以上4400分未満</td><td>4400分以上4410分未満</td><td>4410分以上4420分未満</td><td>4420分以上4430分未満</td><td>4430分以上4440分未満</td><td>4440分以上4450分未満</td><td>4450分以上4460分未満</td><td>4460分以上4470分未満</td><td>4470分以上4480分未満</td><td>4480分以上4490分未満</td><td>4490分以上4500分未満</td><td>4500分以上4510分未満</td><td>4510分以上4520分未満</td><td>4520分以上4530分未満</td><td>4530分以上4540分未満</td><td>4540分以上4550分未満</td><td>4550分以上4560分未満</td><td>4560分以上4570分未満</td><td>4570分以上4580分未満</td><td>4580分以上4590分未満</td><td>4590分以上4600分未満</td><td>4600分以上4610分未満</td><td>4610分以上4620分未満</td><td>4620分以上4630分未満</td><td>4630分以上4640分未満</td><td>4640分以上4650分未満</td><td>4650分以上4660分未満</td><td>4660分以上4670分未満</td><td>4670分以上4680分未満</td><td>4680分以上4690分未満</td><td>4690</td></tr></table>	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	11	28	8	4	9		11	8	17	11	7	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	受講人数	60	66	60	42	24	36	18	0	0	19		合計	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上40分未満	40分以上50分未満	50分以上60分未満	60分以上70分未満	70分以上80分未満	80分以上90分未満	90分以上100分未満	100分以上110分未満	110分以上120分未満	120分以上130分未満	130分以上140分未満	140分以上150分未満	150分以上160分未満	160分以上170分未満	170分以上180分未満	180分以上190分未満	190分以上200分未満	200分以上210分未満	210分以上220分未満	220分以上230分未満	230分以上240分未満	240分以上250分未満	250分以上260分未満	260分以上270分未満	270分以上280分未満	280分以上290分未満	290分以上300分未満	300分以上310分未満	310分以上320分未満	320分以上330分未満	330分以上340分未満	340分以上350分未満	350分以上360分未満	360分以上370分未満	370分以上380分未満	380分以上390分未満	390分以上400分未満	400分以上410分未満	410分以上420分未満	420分以上430分未満	430分以上440分未満	440分以上450分未満	450分以上460分未満	460分以上470分未満	470分以上480分未満	480分以上490分未満	490分以上500分未満	500分以上510分未満	510分以上520分未満	520分以上530分未満	530分以上540分未満	540分以上550分未満	550分以上560分未満	560分以上570分未満	570分以上580分未満	580分以上590分未満	590分以上600分未満	600分以上610分未満	610分以上620分未満	620分以上630分未満	630分以上640分未満	640分以上650分未満	650分以上660分未満	660分以上670分未満	670分以上680分未満	680分以上690分未満	690分以上700分未満	700分以上710分未満	710分以上720分未満	720分以上730分未満	730分以上740分未満	740分以上750分未満	750分以上760分未満	760分以上770分未満	770分以上780分未満	780分以上790分未満	790分以上800分未満	800分以上810分未満	810分以上820分未満	820分以上830分未満	830分以上840分未満	840分以上850分未満	850分以上860分未満	860分以上870分未満	870分以上880分未満	880分以上890分未満	890分以上900分未満	900分以上910分未満	910分以上920分未満	920分以上930分未満	930分以上940分未満	940分以上950分未満	950分以上960分未満	960分以上970分未満	970分以上980分未満	980分以上990分未満	990分以上1000分未満	1000分以上1010分未満	1010分以上1020分未満	1020分以上1030分未満	1030分以上1040分未満	1040分以上1050分未満	1050分以上1060分未満	1060分以上1070分未満	1070分以上1080分未満	1080分以上1090分未満	1090分以上1100分未満	1100分以上1110分未満	1110分以上1120分未満	1120分以上1130分未満	1130分以上1140分未満	1140分以上1150分未満	1150分以上1160分未満	1160分以上1170分未満	1170分以上1180分未満	1180分以上1190分未満	1190分以上1200分未満	1200分以上1210分未満	1210分以上1220分未満	1220分以上1230分未満	1230分以上1240分未満	1240分以上1250分未満	1250分以上1260分未満	1260分以上1270分未満	1270分以上1280分未満	1280分以上1290分未満	1290分以上1300分未満	1300分以上1310分未満	1310分以上1320分未満	1320分以上1330分未満	1330分以上1340分未満	1340分以上1350分未満	1350分以上1360分未満	1360分以上1370分未満	1370分以上1380分未満	1380分以上1390分未満	1390分以上1400分未満	1400分以上1410分未満	1410分以上1420分未満	1420分以上1430分未満	1430分以上1440分未満	1440分以上1450分未満	1450分以上1460分未満	1460分以上1470分未満	1470分以上1480分未満	1480分以上1490分未満	1490分以上1500分未満	1500分以上1510分未満	1510分以上1520分未満	1520分以上1530分未満	1530分以上1540分未満	1540分以上1550分未満	1550分以上1560分未満	1560分以上1570分未満	1570分以上1580分未満	1580分以上1590分未満	1590分以上1600分未満	1600分以上1610分未満	1610分以上1620分未満	1620分以上1630分未満	1630分以上1640分未満	1640分以上1650分未満	1650分以上1660分未満	1660分以上1670分未満	1670分以上1680分未満	1680分以上1690分未満	1690分以上1700分未満	1700分以上1710分未満	1710分以上1720分未満	1720分以上1730分未満	1730分以上1740分未満	1740分以上1750分未満	1750分以上1760分未満	1760分以上1770分未満	1770分以上1780分未満	1780分以上1790分未満	1790分以上1800分未満	1800分以上1810分未満	1810分以上1820分未満	1820分以上1830分未満	1830分以上1840分未満	1840分以上1850分未満	1850分以上1860分未満	1860分以上1870分未満	1870分以上1880分未満	1880分以上1890分未満	1890分以上1900分未満	1900分以上1910分未満	1910分以上1920分未満	1920分以上1930分未満	1930分以上1940分未満	1940分以上1950分未満	1950分以上1960分未満	1960分以上1970分未満	1970分以上1980分未満	1980分以上1990分未満	1990分以上2000分未満	2000分以上2010分未満	2010分以上2020分未満	2020分以上2030分未満	2030分以上2040分未満	2040分以上2050分未満	2050分以上2060分未満	2060分以上2070分未満	2070分以上2080分未満	2080分以上2090分未満	2090分以上2100分未満	2100分以上2110分未満	2110分以上2120分未満	2120分以上2130分未満	2130分以上2140分未満	2140分以上2150分未満	2150分以上2160分未満	2160分以上2170分未満	2170分以上2180分未満	2180分以上2190分未満	2190分以上2200分未満	2200分以上2210分未満	2210分以上2220分未満	2220分以上2230分未満	2230分以上2240分未満	2240分以上2250分未満	2250分以上2260分未満	2260分以上2270分未満	2270分以上2280分未満	2280分以上2290分未満	2290分以上2300分未満	2300分以上2310分未満	2310分以上2320分未満	2320分以上2330分未満	2330分以上2340分未満	2340分以上2350分未満	2350分以上2360分未満	2360分以上2370分未満	2370分以上2380分未満	2380分以上2390分未満	2390分以上2400分未満	2400分以上2410分未満	2410分以上2420分未満	2420分以上2430分未満	2430分以上2440分未満	2440分以上2450分未満	2450分以上2460分未満	2460分以上2470分未満	2470分以上2480分未満	2480分以上2490分未満	2490分以上2500分未満	2500分以上2510分未満	2510分以上2520分未満	2520分以上2530分未満	2530分以上2540分未満	2540分以上2550分未満	2550分以上2560分未満	2560分以上2570分未満	2570分以上2580分未満	2580分以上2590分未満	2590分以上2600分未満	2600分以上2610分未満	2610分以上2620分未満	2620分以上2630分未満	2630分以上2640分未満	2640分以上2650分未満	2650分以上2660分未満	2660分以上2670分未満	2670分以上2680分未満	2680分以上2690分未満	2690分以上2700分未満	2700分以上2710分未満	2710分以上2720分未満	2720分以上2730分未満	2730分以上2740分未満	2740分以上2750分未満	2750分以上2760分未満	2760分以上2770分未満	2770分以上2780分未満	2780分以上2790分未満	2790分以上2800分未満	2800分以上2810分未満	2810分以上2820分未満	2820分以上2830分未満	2830分以上2840分未満	2840分以上2850分未満	2850分以上2860分未満	2860分以上2870分未満	2870分以上2880分未満	2880分以上2890分未満	2890分以上2900分未満	2900分以上2910分未満	2910分以上2920分未満	2920分以上2930分未満	2930分以上2940分未満	2940分以上2950分未満	2950分以上2960分未満	2960分以上2970分未満	2970分以上2980分未満	2980分以上2990分未満	2990分以上3000分未満	3000分以上3010分未満	3010分以上3020分未満	3020分以上3030分未満	3030分以上3040分未満	3040分以上3050分未満	3050分以上3060分未満	3060分以上3070分未満	3070分以上3080分未満	3080分以上3090分未満	3090分以上3100分未満	3100分以上3110分未満	3110分以上3120分未満	3120分以上3130分未満	3130分以上3140分未満	3140分以上3150分未満	3150分以上3160分未満	3160分以上3170分未満	3170分以上3180分未満	3180分以上3190分未満	3190分以上3200分未満	3200分以上3210分未満	3210分以上3220分未満	3220分以上3230分未満	3230分以上3240分未満	3240分以上3250分未満	3250分以上3260分未満	3260分以上3270分未満	3270分以上3280分未満	3280分以上3290分未満	3290分以上3300分未満	3300分以上3310分未満	3310分以上3320分未満	3320分以上3330分未満	3330分以上3340分未満	3340分以上3350分未満	3350分以上3360分未満	3360分以上3370分未満	3370分以上3380分未満	3380分以上3390分未満	3390分以上3400分未満	3400分以上3410分未満	3410分以上3420分未満	3420分以上3430分未満	3430分以上3440分未満	3440分以上3450分未満	3450分以上3460分未満	3460分以上3470分未満	3470分以上3480分未満	3480分以上3490分未満	3490分以上3500分未満	3500分以上3510分未満	3510分以上3520分未満	3520分以上3530分未満	3530分以上3540分未満	3540分以上3550分未満	3550分以上3560分未満	3560分以上3570分未満	3570分以上3580分未満	3580分以上3590分未満	3590分以上3600分未満	3600分以上3610分未満	3610分以上3620分未満	3620分以上3630分未満	3630分以上3640分未満	3640分以上3650分未満	3650分以上3660分未満	3660分以上3670分未満	3670分以上3680分未満	3680分以上3690分未満	3690分以上3700分未満	3700分以上3710分未満	3710分以上3720分未満	3720分以上3730分未満	3730分以上3740分未満	3740分以上3750分未満	3750分以上3760分未満	3760分以上3770分未満	3770分以上3780分未満	3780分以上3790分未満	3790分以上3800分未満	3800分以上3810分未満	3810分以上3820分未満	3820分以上3830分未満	3830分以上3840分未満	3840分以上3850分未満	3850分以上3860分未満	3860分以上3870分未満	3870分以上3880分未満	3880分以上3890分未満	3890分以上3900分未満	3900分以上3910分未満	3910分以上3920分未満	3920分以上3930分未満	3930分以上3940分未満	3940分以上3950分未満	3950分以上3960分未満	3960分以上3970分未満	3970分以上3980分未満	3980分以上3990分未満	3990分以上4000分未満	4000分以上4010分未満	4010分以上4020分未満	4020分以上4030分未満	4030分以上4040分未満	4040分以上4050分未満	4050分以上4060分未満	4060分以上4070分未満	4070分以上4080分未満	4080分以上4090分未満	4090分以上4100分未満	4100分以上4110分未満	4110分以上4120分未満	4120分以上4130分未満	4130分以上4140分未満	4140分以上4150分未満	4150分以上4160分未満	4160分以上4170分未満	4170分以上4180分未満	4180分以上4190分未満	4190分以上4200分未満	4200分以上4210分未満	4210分以上4220分未満	4220分以上4230分未満	4230分以上4240分未満	4240分以上4250分未満	4250分以上4260分未満	4260分以上4270分未満	4270分以上4280分未満	4280分以上4290分未満	4290分以上4300分未満	4300分以上4310分未満	4310分以上4320分未満	4320分以上4330分未満	4330分以上4340分未満	4340分以上4350分未満	4350分以上4360分未満	4360分以上4370分未満	4370分以上4380分未満	4380分以上4390分未満	4390分以上4400分未満	4400分以上4410分未満	4410分以上4420分未満	4420分以上4430分未満	4430分以上4440分未満	4440分以上4450分未満	4450分以上4460分未満	4460分以上4470分未満	4470分以上4480分未満	4480分以上4490分未満	4490分以上4500分未満	4500分以上4510分未満	4510分以上4520分未満	4520分以上4530分未満	4530分以上4540分未満	4540分以上4550分未満	4550分以上4560分未満	4560分以上4570分未満	4570分以上4580分未満	4580分以上4590分未満	4590分以上4600分未満	4600分以上4610分未満	4610分以上4620分未満	4620分以上4630分未満	4630分以上4640分未満	4640分以上4650分未満	4650分以上4660分未満	4660分以上4670分未満	4670分以上4680分未満	4680分以上4690分未満	4690
平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
11	28	8	4	9		11	8	17	11	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
受講人数	60	66	60	42	24	36	18	0	0	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	合計	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上40分未満	40分以上50分未満	50分以上60分未満	60分以上70分未満	70分以上80分未満	80分以上90分未満	90分以上100分未満	100分以上110分未満	110分以上120分未満	120分以上130分未満	130分以上140分未満	140分以上150分未満	150分以上160分未満	160分以上170分未満	170分以上180分未満	180分以上190分未満	190分以上200分未満	200分以上210分未満	210分以上220分未満	220分以上230分未満	230分以上240分未満	240分以上250分未満	250分以上260分未満	260分以上270分未満	270分以上280分未満	280分以上290分未満	290分以上300分未満	300分以上310分未満	310分以上320分未満	320分以上330分未満	330分以上340分未満	340分以上350分未満	350分以上360分未満	360分以上370分未満	370分以上380分未満	380分以上390分未満	390分以上400分未満	400分以上410分未満	410分以上420分未満	420分以上430分未満	430分以上440分未満	440分以上450分未満	450分以上460分未満	460分以上470分未満	470分以上480分未満	480分以上490分未満	490分以上500分未満	500分以上510分未満	510分以上520分未満	520分以上530分未満	530分以上540分未満	540分以上550分未満	550分以上560分未満	560分以上570分未満	570分以上580分未満	580分以上590分未満	590分以上600分未満	600分以上610分未満	610分以上620分未満	620分以上630分未満	630分以上640分未満	640分以上650分未満	650分以上660分未満	660分以上670分未満	670分以上680分未満	680分以上690分未満	690分以上700分未満	700分以上710分未満	710分以上720分未満	720分以上730分未満	730分以上740分未満	740分以上750分未満	750分以上760分未満	760分以上770分未満	770分以上780分未満	780分以上790分未満	790分以上800分未満	800分以上810分未満	810分以上820分未満	820分以上830分未満	830分以上840分未満	840分以上850分未満	850分以上860分未満	860分以上870分未満	870分以上880分未満	880分以上890分未満	890分以上900分未満	900分以上910分未満	910分以上920分未満	920分以上930分未満	930分以上940分未満	940分以上950分未満	950分以上960分未満	960分以上970分未満	970分以上980分未満	980分以上990分未満	990分以上1000分未満	1000分以上1010分未満	1010分以上1020分未満	1020分以上1030分未満	1030分以上1040分未満	1040分以上1050分未満	1050分以上1060分未満	1060分以上1070分未満	1070分以上1080分未満	1080分以上1090分未満	1090分以上1100分未満	1100分以上1110分未満	1110分以上1120分未満	1120分以上1130分未満	1130分以上1140分未満	1140分以上1150分未満	1150分以上1160分未満	1160分以上1170分未満	1170分以上1180分未満	1180分以上1190分未満	1190分以上1200分未満	1200分以上1210分未満	1210分以上1220分未満	1220分以上1230分未満	1230分以上1240分未満	1240分以上1250分未満	1250分以上1260分未満	1260分以上1270分未満	1270分以上1280分未満	1280分以上1290分未満	1290分以上1300分未満	1300分以上1310分未満	1310分以上1320分未満	1320分以上1330分未満	1330分以上1340分未満	1340分以上1350分未満	1350分以上1360分未満	1360分以上1370分未満	1370分以上1380分未満	1380分以上1390分未満	1390分以上1400分未満	1400分以上1410分未満	1410分以上1420分未満	1420分以上1430分未満	1430分以上1440分未満	1440分以上1450分未満	1450分以上1460分未満	1460分以上1470分未満	1470分以上1480分未満	1480分以上1490分未満	1490分以上1500分未満	1500分以上1510分未満	1510分以上1520分未満	1520分以上1530分未満	1530分以上1540分未満	1540分以上1550分未満	1550分以上1560分未満	1560分以上1570分未満	1570分以上1580分未満	1580分以上1590分未満	1590分以上1600分未満	1600分以上1610分未満	1610分以上1620分未満	1620分以上1630分未満	1630分以上1640分未満	1640分以上1650分未満	1650分以上1660分未満	1660分以上1670分未満	1670分以上1680分未満	1680分以上1690分未満	1690分以上1700分未満	1700分以上1710分未満	1710分以上1720分未満	1720分以上1730分未満	1730分以上1740分未満	1740分以上1750分未満	1750分以上1760分未満	1760分以上1770分未満	1770分以上1780分未満	1780分以上1790分未満	1790分以上1800分未満	1800分以上1810分未満	1810分以上1820分未満	1820分以上1830分未満	1830分以上1840分未満	1840分以上1850分未満	1850分以上1860分未満	1860分以上1870分未満	1870分以上1880分未満	1880分以上1890分未満	1890分以上1900分未満	1900分以上1910分未満	1910分以上1920分未満	1920分以上1930分未満	1930分以上1940分未満	1940分以上1950分未満	1950分以上1960分未満	1960分以上1970分未満	1970分以上1980分未満	1980分以上1990分未満	1990分以上2000分未満	2000分以上2010分未満	2010分以上2020分未満	2020分以上2030分未満	2030分以上2040分未満	2040分以上2050分未満	2050分以上2060分未満	2060分以上2070分未満	2070分以上2080分未満	2080分以上2090分未満	2090分以上2100分未満	2100分以上2110分未満	2110分以上2120分未満	2120分以上2130分未満	2130分以上2140分未満	2140分以上2150分未満	2150分以上2160分未満	2160分以上2170分未満	2170分以上2180分未満	2180分以上2190分未満	2190分以上2200分未満	2200分以上2210分未満	2210分以上2220分未満	2220分以上2230分未満	2230分以上2240分未満	2240分以上2250分未満	2250分以上2260分未満	2260分以上2270分未満	2270分以上2280分未満	2280分以上2290分未満	2290分以上2300分未満	2300分以上2310分未満	2310分以上2320分未満	2320分以上2330分未満	2330分以上2340分未満	2340分以上2350分未満	2350分以上2360分未満	2360分以上2370分未満	2370分以上2380分未満	2380分以上2390分未満	2390分以上2400分未満	2400分以上2410分未満	2410分以上2420分未満	2420分以上2430分未満	2430分以上2440分未満	2440分以上2450分未満	2450分以上2460分未満	2460分以上2470分未満	2470分以上2480分未満	2480分以上2490分未満	2490分以上2500分未満	2500分以上2510分未満	2510分以上2520分未満	2520分以上2530分未満	2530分以上2540分未満	2540分以上2550分未満	2550分以上2560分未満	2560分以上2570分未満	2570分以上2580分未満	2580分以上2590分未満	2590分以上2600分未満	2600分以上2610分未満	2610分以上2620分未満	2620分以上2630分未満	2630分以上2640分未満	2640分以上2650分未満	2650分以上2660分未満	2660分以上2670分未満	2670分以上2680分未満	2680分以上2690分未満	2690分以上2700分未満	2700分以上2710分未満	2710分以上2720分未満	2720分以上2730分未満	2730分以上2740分未満	2740分以上2750分未満	2750分以上2760分未満	2760分以上2770分未満	2770分以上2780分未満	2780分以上2790分未満	2790分以上2800分未満	2800分以上2810分未満	2810分以上2820分未満	2820分以上2830分未満	2830分以上2840分未満	2840分以上2850分未満	2850分以上2860分未満	2860分以上2870分未満	2870分以上2880分未満	2880分以上2890分未満	2890分以上2900分未満	2900分以上2910分未満	2910分以上2920分未満	2920分以上2930分未満	2930分以上2940分未満	2940分以上2950分未満	2950分以上2960分未満	2960分以上2970分未満	2970分以上2980分未満	2980分以上2990分未満	2990分以上3000分未満	3000分以上3010分未満	3010分以上3020分未満	3020分以上3030分未満	3030分以上3040分未満	3040分以上3050分未満	3050分以上3060分未満	3060分以上3070分未満	3070分以上3080分未満	3080分以上3090分未満	3090分以上3100分未満	3100分以上3110分未満	3110分以上3120分未満	3120分以上3130分未満	3130分以上3140分未満	3140分以上3150分未満	3150分以上3160分未満	3160分以上3170分未満	3170分以上3180分未満	3180分以上3190分未満	3190分以上3200分未満	3200分以上3210分未満	3210分以上3220分未満	3220分以上3230分未満	3230分以上3240分未満	3240分以上3250分未満	3250分以上3260分未満	3260分以上3270分未満	3270分以上3280分未満	3280分以上3290分未満	3290分以上3300分未満	3300分以上3310分未満	3310分以上3320分未満	3320分以上3330分未満	3330分以上3340分未満	3340分以上3350分未満	3350分以上3360分未満	3360分以上3370分未満	3370分以上3380分未満	3380分以上3390分未満	3390分以上3400分未満	3400分以上3410分未満	3410分以上3420分未満	3420分以上3430分未満	3430分以上3440分未満	3440分以上3450分未満	3450分以上3460分未満	3460分以上3470分未満	3470分以上3480分未満	3480分以上3490分未満	3490分以上3500分未満	3500分以上3510分未満	3510分以上3520分未満	3520分以上3530分未満	3530分以上3540分未満	3540分以上3550分未満	3550分以上3560分未満	3560分以上3570分未満	3570分以上3580分未満	3580分以上3590分未満	3590分以上3600分未満	3600分以上3610分未満	3610分以上3620分未満	3620分以上3630分未満	3630分以上3640分未満	3640分以上3650分未満	3650分以上3660分未満	3660分以上3670分未満	3670分以上3680分未満	3680分以上3690分未満	3690分以上3700分未満	3700分以上3710分未満	3710分以上3720分未満	3720分以上3730分未満	3730分以上3740分未満	3740分以上3750分未満	3750分以上3760分未満	3760分以上3770分未満	3770分以上3780分未満	3780分以上3790分未満	3790分以上3800分未満	3800分以上3810分未満	3810分以上3820分未満	3820分以上3830分未満	3830分以上3840分未満	3840分以上3850分未満	3850分以上3860分未満	3860分以上3870分未満	3870分以上3880分未満	3880分以上3890分未満	3890分以上3900分未満	3900分以上3910分未満	3910分以上3920分未満	3920分以上3930分未満	3930分以上3940分未満	3940分以上3950分未満	3950分以上3960分未満	3960分以上3970分未満	3970分以上3980分未満	3980分以上3990分未満	3990分以上4000分未満	4000分以上4010分未満	4010分以上4020分未満	4020分以上4030分未満	4030分以上4040分未満	4040分以上4050分未満	4050分以上4060分未満	4060分以上4070分未満	4070分以上4080分未満	4080分以上4090分未満	4090分以上4100分未満	4100分以上4110分未満	4110分以上4120分未満	4120分以上4130分未満	4130分以上4140分未満	4140分以上4150分未満	4150分以上4160分未満	4160分以上4170分未満	4170分以上4180分未満	4180分以上4190分未満	4190分以上4200分未満	4200分以上4210分未満	4210分以上4220分未満	4220分以上4230分未満	4230分以上4240分未満	4240分以上4250分未満	4250分以上4260分未満	4260分以上4270分未満	4270分以上4280分未満	4280分以上4290分未満	4290分以上4300分未満	4300分以上4310分未満	4310分以上4320分未満	4320分以上4330分未満	4330分以上4340分未満	4340分以上4350分未満	4350分以上4360分未満	4360分以上4370分未満	4370分以上4380分未満	4380分以上4390分未満	4390分以上4400分未満	4400分以上4410分未満	4410分以上4420分未満	4420分以上4430分未満	4430分以上4440分未満	4440分以上4450分未満	4450分以上4460分未満	4460分以上4470分未満	4470分以上4480分未満	4480分以上4490分未満	4490分以上4500分未満	4500分以上4510分未満	4510分以上4520分未満	4520分以上4530分未満	4530分以上4540分未満	4540分以上4550分未満	4550分以上4560分未満	4560分以上4570分未満	4570分以上4580分未満	4580分以上4590分未満	4590分以上4600分未満	4600分以上4610分未満	4610分以上4620分未満	4620分以上4630分未満	4630分以上4640分未満	4640分以上4650分未満	4650分以上4660分未満	4660分以上4670分未満	4670分以上4680分未満	4680分以上4690分未満	4690																																														

周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された項目

■県独自で追加した項目

（病院や医療従事者の充実度）

ストラクチャー

正常分娩						高次周産期医療提供施設						総合・地域周産期母子医療センター						療養・療育支援																													
●医療施設に勤務する産科・産婦人科医師数（医師・歯科医師・薬剤師統計）												●分娩取扱施設に勤務する常勤産科・産婦人科医師数（県医療政策課）												●■広告可能な小児領域専門医師数（医師・歯科医師・薬剤師統計）												●医療型障害児入所施設（重症心身障害児施設）の数（県障害福祉課）											
H22.12末						H22.4						H22.12末						H22.5						H30.6																							
R2.12末						R2.4						R2.12末						R3.5						R5.9																							
＊人口10万人当たりの産科・産婦人科医師数：6.4人（全国 8.4人）→8.9人（全国 9.5人） ＊出生千人当たりの産科・産婦人科医師数：8.9人（全国 9.9人）→14.9人（全国 13.9人）												＊人口10万人当たりの小児科医師数：13.1人（全国 12.6人）→15.1人（全国 14.6人） ●就業助産師数（従事者届）												＊人口10万人当たりの産科・産婦人科医師数：6.4人（全国 8.4人）→8.9人（全国 9.5人） ＊出生千人当たりの産科・産婦人科医師数：8.9人（全国 9.9人）→14.9人（全国 13.9人）												＊人口10万人当たりの小児科医師数：13.1人（全国 12.6人）→15.1人（全国 14.6人） ●就業助産師数（従事者届）											
●医療施設に勤務する小児科医師数（医師・歯科医師・薬剤師統計）						●■高次医療施設に勤務する常勤小児科医師数（県医療政策課）						●一次医療施設						●アドバンス助産師数、新生児集中ケア認定看護師数（県医療政策課）						●災害時周産期リエゾン任命者数（県医療政策課）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.12末						H22.4						H22.12末						H22.5						H30.6																							
R2.12末						R2.4						R2.12末						R3.5						R5.9																							
＊人口10万人当たりの小児科医師数：13.1人（全国 12.6人）→15.1人（全国 14.6人） ●就業助産師数（従事者届）												＊人口10万人当たりの就業助産師数：22.2人（全国 23.5人）→28.3人（全国 30.1人） ＊出生千人当たりの就業助産師数：30.6人（全国 27.7人）→48.0人（全国 45.1人）												＊人口10万人当たりの小児科医師数：13.1人（全国 12.6人）→15.1人（全国 14.6人） ●就業助産師数（従事者届）												＊人口10万人当たりの就業助産師数：22.2人（全国 23.5人）→28.3人（全国 30.1人） ＊出生千人当たりの就業助産師数：30.6人（全国 27.7人）→48.0人（全国 45.1人）											
●分娩を扱う病院数（県医療政策課）						●■分娩を扱う病院の産科（産婦人科）病床数（県医療政策課）						●分娩取扱う診療所数（県医療政策課）						●ハイリスク妊産婦連携指導料1加算届出医療機関数（診療報酬施設基準）						●ハイリスク妊産婦連携指導料2加算届出医療機関数（診療報酬施設基準）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H19.10末						H22.4.1						H22.4.1						H22.7						H22.7																							
H29.4.1						H29.4.1						H29.4.1						R3.9						R3.9																							
R3.4.1						R5.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）						●低出生体重児数と出生割合（人口動態統計）						●■低出生体重児の内訳（人口動態統計）																							
県計						安芸圏域						中央圏域						高幡圏域						幡多圏域																							
H22.4.1						H24.4.1						H22.4.1						H24.7						H30.7																							
H24.9.1						H29.4.1						R2.4.1						R2.7						R3.9																							
H29.4.1						R3.4.1						R5.4.1						R4.12						R5.9																							
＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む												＊1：分娩休止施設3施設含む、＊2：分娩休止施設1施設含む											
●分娩取扱う診療所の病床数（分娩取扱い休止中施設を除いた病床数）（県医療政策課）						●院内助産所数（県医療政策課）						●助産師外来開設施設数（県医療政策課）																																			

周産期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された項目

■県独自で追加した項目

（医療や看護の内容）	正常分娩						高次周産期医療提供施設						総合・地域周産期母子医療センター						療養・療育支援															
	●合計特殊出生率（人口動態統計）							●■取り扱い分娩件数、経膈分娩数及び帝王切開数の内訳、早産数（実績 県医療政策課）																										
		全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域			分娩数		経膈分娩数（再掲）			帝王切開数（再掲）			早産数	早産の割合															
	2015	1.45	1.51	1.49	1.50	1.66	1.67	高次施設（7病院）	H21	2,709	1,960	1,785	175	749	492	257	255	9.4%																
	2016	1.44	1.47	1.51	1.47	1.56	1.78		H28	2,960	2,089	1,894	195	871	527	344	249	8.4%																
	2017	1.43	1.56	1.82	1.54	1.89	1.70		R元	2,635	1,539	1,208	331	950	516	434	258	9.8%																
	2018	1.42	1.48	1.70	1.50	1.67	1.90		R4	2,794	1,854	1,601	253	933	505	424	224	8.0%																
	2019	1.36	1.47	1.64	1.46	1.71	1.81	一次施設 （13→10→6→5診療所）	H21	2,892	2,332	1,747	585	560	296	264	110	3.8%																
	2020	1.33	1.43	1.63	1.41	1.41	1.43		H28	2,298	1,808	1,547	261	490	247	243	33	1.4%																
	2021	1.30	1.45	1.26	1.46	1.63	1.46		R元（※）	1,422	1,147	978	169	276	144	132	17	1.2%	※年度途中で休止した1施設分含まず															
2022	1.26	1.36					R4		1,172	929	743	186	243	144	99	16	1.4%																	
							*人口10万人当たりの分娩数：744.6件(H28) → 594.6件(R元)→591.1件(R4)											●NICU・GCUの長期入院児の状況（県医療政策課）						●搬送受入困難件数 （NICUを有する病院） （県医療政策課）										
●産後訪問指導（新生児）を受けた割合（地域保健・健康増進事業報告）							●■NICU入院児数（実人数，延人数）1日あたりの入院数、稼働率（実績 県医療政策課）																											
*新生児（未熟児含む）訪問数／出生数×100（%）																																		
	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域		病床数	入院児実数	入院児延数	1日あたり入院児数	稼働率			H22.4.1現在	H29.4.1現在	R2.4.1現在	R5.4.1現在			母体搬送	新生児搬送												
2015	30.9	38.1	69.9	27.9	75.4	78.5	H21	18	332	5,626	15.4	85.6%			30日～半年未満の入院児数	12	8	7	7			H28	24	8										
2016	30.2	37.5	72.8	27.2	83.6	73.5	H28	24	409	6,602	18.0	75.2%			半年～1年未満の入院児数	3	5	0	1			R元	21	3										
2017	30.6	32.6	107.5	26.3	91.4	81.1	R元	24	533	7,599	20.8	86.7%			1年以上の入院児数	0	1	1	0			R4	19	1										
2018	29.4	27.4	92.5	27.0	98.4	83.0	R4	24	376	6,102	16.7	69.7%			●■母体搬送数（県医療政策課）																			
2019	29.5	39.4	96.8	32.1	60.5	86.3	*人口10万人当たりのNICU入院児数：57.9人(H28) → 78.1人(R元)→ 56.0人(R4)												高次病院⇒高次病院						22	21	18	16						
2020	26.9	37.8	82.8	28.0	64.8	81.8	*出生千人当たりのNICU入院児数：85.6人(H28) → 124.8人(R元)→ 101.0人(R4)												一次施設⇒高次病院						99	55	63	39						
2021	27.9	36.5	90.5	26.0	62.1	91.6	●■総合・地域周産期母子医療センター病床稼働状況（実績 県医療政策課）												県外搬送						1	0	1	3						
																			合 計						122	76	82	58						
																									●■新生児搬送数（県医療政策課）									
																									高次病院⇒高次病院						4	15	13	10
																									一次施設⇒高次病院						26	27	32	27
																									県外搬送						8	5	3	3
																									合 計						38	47	48	40

（医療の結果）	■新生児死亡数（早期新生児死亡数）（人口動態統計）（人）						■周産期死亡数（妊娠満22週以後の死産数）（人口動態統計）（人）						●乳児死亡率（人口動態統計）（出生千対）							
		高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域		高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域		全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域	
	2015	2(2)	－	1(1)	－	1(1)	2015	18(16)	1(1)	12(11)	1(1)	4(3)	2015	1.9	1.6	－	1.5	－	3.7	
	2016	2(2)	－	2(2)	－	－	2016	14(12)	－	9(7)	3(3)	2(2)	2016	2.0	1.9	9.2	1.6	－	1.9	
	2017	4(4)	－	4(4)	－	－	2017	18(14)	－	17(13)	1(1)	－	2017	1.9	2.1	－	2.6	－	－	
	2018	3(3)	－	3(3)	－	－	2018	21(18)	－	18(15)	1(1)	2(2)	2018	1.9	1.1	－	1.4	－	－	
	2019	6(6)	1(1)	5(5)	－	－	2019	17(11)	1(0)	14(9)	－	2(2)	2019	1.9	2.6	5.3	2.9	－	－	
	2020	4(3)	－	3(2)	1(1)	－	2020	14(11)	－	8(6)	2(1)	4(4)	2020	1.8	2.7	－	2.4	9.3	2.6	
	2021	5(4)	－	5(4)	－	－	2021	15(11)	－	12(8)	2(2)	1(1)	2021	1.7	2.0	6.3	2.1	－	－	
	2022	7(7)	－	7(7)	－	－	2022	14(7)	－	13(6)	1(1)	－	2022	1.8	2.4					
●新生児死亡率（人口動態統計）（出生千対）						●周産期死亡率（人口動態統計）（出産千対）						●幼児死亡率（人口動態統計）※1歳～4歳の死亡率＝1歳～4歳の死亡数/1歳～4歳の人口×10万								
	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域		全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域		全国	高知県	死亡数（人）			
2015	0.9	0.4	－	0.3	－	1.9	2015	3.7	3.6	4.2	3.0	3.3	7.5	2015	19.4	30.0	6			
2016	0.9	0.4	－	0.5	－	－	2016	3.6	2.9	－	2.4	11.2	3.9	2016	17.7	34.3	7			
2017	0.9	0.8	－	1.0	－	－	2017	3.5	3.7	－	4.4	3.2	－	2017	17.8	15.0	3			
2018	0.9	0.7	－	0.8	－	－	2018	3.3	4.6	－	5.0	3.9	4.1	2018	16.8	25.3	5			
2019	0.9	1.4	5.3	1.5	－	－	2019	3.4	4.0	5.3	4.1	－	4.6	2019	17.5	26.5	5			
2020	0.8	1.0	－	0.9	4.6	－	2020	3.2	3.4	－	2.4	9.3	10.3	2020	12.8	33.6	6			
2021	0.8	1.2	－	1.5	－	－	2021	3.4	3.7	－	3.6	8.2	2.7	2021	13.8	16.5	3			
2022	0.8	1.9					2022	3.3	3.8											
●■妊産婦死亡数（妊産婦死亡率）（人口動態統計）（出産10万対）						●死産率（自然死産率／人工死産率）（人口動態統計）（出産千対）														
	全国	高知県					全国（率）	高知県（率）	高知県（実数）	（胎）										
2015	39人	3.8	－	－		2015	22.0(10.6/11.4)	21.5(10.7/10.9)	111(55/56)											
2016	34人	3.4	－	－		2016	21.0(10.1/10.9)	21.7(9.6/12.1)	106(47/59)											
2017	33人	3.4	－	－		2017	21.1(10.1/11.0)	20.5(9.3/11.1)	101(46/55)											
2018	31人	3.3	－	－		2018	20.9(9.9/11.0)	22.5(11.1/11.4)	105(52/53)											
2019	29人	3.3	－	－		2019	22.0(10.2/11.8)	19.1(6.9/12.2)	83(30/53)											
2020	23人	2.7	－	－		2020	20.1(9.5/10.6)	18.3(7.9/10.3)	76(33/43)											
2021	21人	2.5	－	－		2021	19.7(9.8/9.9)	19.9(9.3/10.5)	83(39/44)											
2022	33人	4.2	－	－		2022	19.3(9.4/9.9)	19.2(5.5/13.7)	73(21/52)											

小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

[illegible]